

平成 29 年度

事業報告書

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

目 次

I 概 要

重点事業の実施状況	1
-----------------	---

II 事業報告

I 地域福祉活動の促進支援	11
1 住民による地域福祉活動の活性化促進	11
(1) 地域包括ケアシステムの理解と推進	11
(2) 小地域における地域福祉活動の推進	13
(3) 地域福祉活動推進のための人材育成	16
(4) 市町村地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定支援	19
(5) 市町村社協地域福祉推進に向けた支援	20
2 ボランティア・市民活動の推進、福祉教育の充実	22
(1) ぐんまボランティア・市民活動支援センターの機能強化	22
(2) 市町村社協ボランティアセンターの活動支援	24
(3) ボランティア活動推進のための人材育成	24
(4) ボランティアやNPO等住民活動団体の支援強化	28
(5) 福祉教育の推進及び支援	32
3 共同募金運動への協力とその推進	34
(1) 共同募金運動への協力とその推進	34
4 預託者からの善意に基づく就学援助金等給付事業の充実	36
(1) 交通遺児就学援助金給付事業の実施	36
(2) 保護児童就学援助金給付事業の実施	37
(3) 保護児童高校等入学支度金支給事業の実施	38
II 災害時における活動支援体制の構築	39
1 災害福祉支援ネットワークの構築	39
(1) 公民協働による包括的・継続的な支援体制の構築	39
(2) 施設間連携による利用者・職員・物資等の相互受入	40
(3) 災害派遣福祉チーム員の登録・養成	41
(4) 都道府県域における同時多発・広域災害への支援のあり方検討委員会 への協力	43

2	市町村災害ボランティアセンターの機能強化	43
(1)	市町村災害ボランティアセンターの設置・運営支援	43
(2)	市町村社協の災害時の体制整備支援	46
(3)	災害時における事業継続計画策定の推進	46
(4)	関係機関とのネットワークづくり	47
Ⅲ	生活困窮者等への相談支援体制の強化	48
1	生活困窮者自立相談支援事業における相談支援体制の強化	48
(1)	生活困窮者の発見と把握	48
(2)	生活困窮者に対する相談支援・就労支援のあり方	48
(3)	包括的な総合相談体制の強化	52
(4)	関係機関との連携強化	52
(5)	生活福祉資金貸付事業との連携	53
(6)	貧困の連鎖への対応	53
2	生活福祉資金貸付制度における相談・債権管理体制の充実	55
(1)	債権管理の充実	55
(2)	相談・貸付・債権管理体制	55
(3)	関係機関との連携	56
(4)	生活困窮者自立支援制度との連携	58
3	地域における民生委員・児童委員活動の一層の推進	61
(1)	民生委員制度創設100周年記念事業の実施	61
(2)	民生委員・児童委員活動への支援	61
(3)	民生委員・児童委員活動を支援するための研修事業の実施	62
4	福祉相談事業の実施	63
(1)	心配ごと相談所中央センターの運営	63
5	新たな貸付事業の実施	64
(1)	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施	64
(2)	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施	64
Ⅳ	地域における生活支援体制の強化	66
1	権利擁護事業の強化	66
(1)	日常生活自立支援事業の推進	66
(2)	成年後見制度との連携	72
(3)	関係機関・団体との連携と啓発	75

V	福祉人材の充実と定着支援の強化	76
1	福祉人材確保の安定化・定着化	76
	(1) 群馬県福祉マンパワーセンターの管理・運営	76
	(2) 次代の福祉人材の育成と福祉・介護分野のイメージアップ	80
	(3) 福祉人材無料職業紹介所の利用促進	82
	(4) 福祉人材の確保・育成・定着対策の充実・強化	83
	(5) 福祉職をめざす人への支援	95
VI	研修事業の充実による人材育成	97
1	研修機能の強化	97
	(1) 研修体系の見直しと体制整備の充実	97
VII	社会福祉法人への支援と福祉サービスの質の向上への取組	109
1	社会福祉法人・社会福祉施設における経営の強化	109
	(1) 福祉施設経営相談事業	109
	(2) 社会福祉法人の機能強化への支援	109
	(3) 青年経営者として求められる知識と実践的能力の取得	110
	(4) 地域における公益的な取組実践への支援	111
	(5) 積極的な情報発信のための支援	112
2	障害者福祉施策への取組	113
	(1) 障害者の就労・自立への支援	113
3	社会福祉法人・社会福祉施設への支援	113
	(1) 群馬県社会福祉協議会民間社会福祉施設等職員共済事業の実施	113
	(2) 福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済事業の実施	115
	(3) 教員免許特例法による介護等体験事業の推進	115
4	種別協議会活動への支援	116
	(1) 全国・関東ブロック研修会開催（当番県）に対する支援	116
5	福祉サービスの質の向上への取組強化	116
	(1) 第三者評価機関並びに評価調査者確保	116
	(2) 第三者評価事業の受審促進	116
	(3) 行政との連携・協力	120
	(4) 運営適正化委員会への支援強化	121
VIII	組織基盤と財政・経営の強化	126
1	事務局体制の充実	126
	(1) 法人運営の強化	126

(2) 災害時における危機管理体制の構築	130
(3) 社会福祉関係制度への対応強化	131
(4) 働きやすい職場環境の整備	131
(5) 職員の育成強化	131
(6) 調査研究・政策提言機能の強化	132
2 財政の健全化と経営の透明性の確保	132
(1) 基盤となる人件費・事業費の確保と正規職員の比率向上	132
(2) 多様な財源の確保と財源体質の改善	132
(3) 経営の透明性の確保	133
3 社協の広報機能の強化	133
(1) 県社協ホームページと機関紙の充実	133
4 関係団体との連携の強化	134
(1) 県社協会長表彰の実施と社会福祉大会等の開催	134
(2) 各種社会福祉団体の活動支援、連携強化	136
(3) 事務局団体の運営支援	138
(4) 社会福祉関係予算要望会議の開催	157
(5) 本県社会福祉施策への要望活動の実施	158
5 社会福祉振興基金の運営	158
(1) 社会福祉振興基金助成事業の実施	158

I 概 要

平成29年度事業報告（概要）

重点事業の実施状況

I 地域福祉活動の促進支援

1 住民による地域福祉活動の活性化促進

- 地域包括ケアシステムの理解と促進のため、生活支援コーディネーターの養成研修の実施、市町村の担当者会議、養成研修等企画会議の開催、協議体等の設置に向けアドバイザーの派遣を行った。
- 県ふれあい・いきいきサロン推進連絡会の開催及びふれあい・いきいきサロン活動調査を実施。研修会は5ブロック及び子育てサロン研修会を開催した。サロン運営には民生委員・児童委員、地域住民やボランティアが参画しており、県内には平成29年6月1日現在2,293カ所のサロンが設置・運営されている。
- 地域における新たな支え合いづくりを推進するために、コミュニティソーシャルワーク研修会を開催した。
- 地域で高齢者や障害者等を見守る体制づくりについて考える見守り支援セミナーを開催した。
- 市町村社協会長、副会長、理事、監事、評議員の資質向上と地域における活動の充実を図るため、市町村社協トップセミナーを開催した。
- 社会福祉法人制度改革に伴う社協の経理及び地域公益活動の円滑な実施を支援するため、市町村社協を対象に研修会を開催した。
- 市町村社協地域福祉活動計画の策定を支援するとともに、行政の地域福祉計画との一体的策定を推進した。

2 ボランティア・市民活動の推進、福祉教育の充実

- 本県における、ボランティア・市民活動の推進のため、ぐんまボランティア・市民活動支援センター運営委員会を開催した。
- 県内ボランティア活動者等に向けて、ぐんまボランティアフォーラムを開催し、ボランティア活動の推進を図った。
- ボランティア活動推進の人材育成として、ボランティアコーディネーター研修会を開催した。
- 大学・短大・専門学校のボランティア担当教職員によるネットワークと、学生ボランティア活動の活性化を支援するため、大学・短大・専門学校のボランティア担当教職員連絡会議を開催した。
- 学童・生徒のボランティア活動普及事業として、次代の福祉社会を担う小・中・高校生に対する福祉教育の充実強化を目的に、地域指定福祉協力校モデル事業を3地域指定するとともに、小・中学校及び高等学校を対象に、平成25年度より社会福祉協力校活動助成事業（単年度学校指定モデル事業）として5校を指定した。
- 学校関係者や市町村社協の福祉教育に関わる人たちが福祉教育の実践について協議・情報交換を行いながら、地域で福祉教育を推進していくためのヒントやアイデアをお互いに得られるような場として福祉教育セミナーを開催した。

3 共同募金運動への協力とその推進

- 群馬県共同募金会の事業及び研修会に協力した。
- 使途選択募金（ドナーチョイス）実施に伴い委員として協力した。
- 群馬県共同募金運動改革推進検討委員会に協力した。
- 社会福祉法第119条に基づく共同募金に対する意見書を提出した。

4 預託者からの善意に基づく就学援助金等給付事業の充実

- 交通遺児に対し、高校入学支度金・高校学資・大学入学支度金として、33名に総額1,845,000円の給付を行った。また、児童養護施設等の入所児童又は里親に委託されている児童に対して、高校入学支度金、高校学資として186名に総額5,037,500円の給付を行った。

II 災害時における活動支援体制の構築

1 災害福祉支援ネットワークの構築

- 災害福祉支援ネットワーク構築へ向けた検討会を開催し、施設間相互応援協定の実用化を図るとともに災害派遣福祉チームの組成に向けた協議を行った。
- 高齢者や障害者等、災害時に特別な支援を必要とする災害時要配慮者の支援体制整備の一助となるよう研修会を開催した（参加者160名）。
- 施設間連携部会（3回）を開催し、県と県社協と11種別協議会・福祉団体と締結した「災害時の相互応援に関する基本協定書」の運用に向けた図上訓練を実施した。
- 専門職支援部会を開催（4回）し、県と県社協と17福祉関係団体とで締結した「災害派遣福祉チームの派遣に関する基本協定書」に基づく、チーム員の登録研修を行った（136名が登録）。

2 市町村災害ボランティアセンターの機能強化

- 災害時における職員の連絡体制や迅速な支援活動に繋げるため、市町村社協災害支援担当者連絡会議を開催するとともに、災害ボランティアセンター設置運営訓練に協力した。
- 災害を想定した日常訓練の一環として、防災関係機関との連携を図ることを目的に、群馬県総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施した。
期 日 平成29年9月2日（土）
会 場 渋川市北橋総合グラウンド
- 災害時における関係機関等との連携を視野に入れた災害支援セミナーⅠ・Ⅱを開催した。
- 群馬県災害ボランティア積立金の適正な管理・運営を図るため、委員会を開催するとともに、助成を実施した。
- 災害支援・復興支援のための活動助成を実施した。
- 災害時における市町村社協の事業継続と事業再開に向けた事業継続計画（BCP）の研修会を開催するとともに策定の支援を行った。
- 都道府県における同時多発・広域災害での支援のあり方についての協議及び災害時の連携を考える全国フォーラムに参加した。

Ⅲ 生活困窮者等への相談支援体制の強化

1 生活困窮者自立相談支援事業における相談支援体制の強化

- 関係機関等に対する説明会等に参加し、生活困窮者の発見と把握に対し協力を依頼した。
- 群馬県より群馬県生活困窮者自立相談支援事業を受託して、県内23町村における生活困窮者支援のための相談支援を行った。(相談件数165件、自立相談支援事業申込件数46件、自立支援プランの作成24件)
- 町村社協担当者を対象としたブロック別研修会を開催し、包括的な総合相談体制の強化を行った。
- 貧困の連鎖への対応として、「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアーinぐんまの開催と、県内でこども食堂を行っている団体の情報交換会を開催した。

2 生活福祉資金貸付制度における相談・債権管理体制の充実

- 生活福祉資金について総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金の貸し付けを行った。(貸付決定件数は492件、貸付決定金額は129,509,000円)

3 地域における民生委員・児童委員活動の一層の推進

- 民生委員制度創設100周年を記念して群馬大会の開催とハンドブックを作成した。
- 新任委員研修、中堅委員研修、副会長等中核的委員研修等を通じて高齢者や児童への虐待対応や相談援助技術の向上を図るとともに、きめ細やかな見守りや相談支援活動の充実に努めた。

4 福祉相談事業の実施

- 心配ごと相談所中央センターを運営し、33件の相談と6回の市町村社協心配ごと相談所の巡回研修会を開催した。

5 新たな貸付事業の実施

- ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業について、事業説明会や面接審査の実施及び貸付を行った。(貸付件数 就職準備金：3件、入学準備金：22件)
- 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業について、事業説明会や面接審査の実施及び貸付を行った。(貸付件数 生活支援費：2件、家賃支援費：1件、資格取得支援費：1件)

Ⅳ 地域における生活支援体制の強化

1 権利擁護事業の強化

- 日常生活自立支援事業について、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭の管理を通して県民の地域生活支援に重要な役割を果たすことを目的として、基幹社協と連携を図り事業を実施した。
(平成29年度 契約件数209件、平成30年3月末 実利用者数1,053名)
- 日常生活自立支援事業を効果的かつ円滑に実施するために、生活支援員の研修及び専門員の資質向上のための研修を実施した。

- 成年後見制度利用促進計画の理解促進のための市町村行政及び市町村社協対象の県内4ブロックにおける情報交換会を開催した。
- 市町村社協の成年後見制度取組促進のための法人後見専門員養成研修会及び情報交換会を開催した。

V 福祉人材の充実と定着支援の強化

1 福祉人材確保の安定化・定着化

- 福祉・介護人材の不足が一層深刻化する中、関係機関・団体等のネットワークの強化を図るため、群馬県福祉マンパワーセンター運営委員会及び研修・企画部会を開催した。
- 福祉人材バンク連絡会議等を開催し、無料職業紹介に対する共通認識を深めながら、求人・求職者の登録・斡旋を行い、福祉・介護人材の確保に努め、その結果、応募や紹介により216名の就職者が決定した。
- 福祉・介護分野への就職希望者や福祉の仕事に関心のある方を対象に、福祉施設や事業所内を見学し、福祉・介護の仕事の理解を深めるために、「施設見学バスツアー」を開催した。参加者20名
- 福祉人材確保の効率化を図るため、COOLシステム（インターネット職業紹介システム）の運用を引き続き実施した。
- 「介護職員等確保対策事業」として、特別養護老人ホーム等における介護職員及び看護職員の確保を目的に、専門相談員による求人開拓業務を実施した。また、介護職員等PRサイト（ホームページ）の開設及び運営を行った。
- 平成29年4月1日から離職介護福祉士等の届出制度がスタートし、関係機関への周知、広報紙やインターネットへの掲載等、広報を行い、平成30年3月末時点で、85名の届出があった。
- 福祉関係への就職を希望する学生や一般の方々に対して、福祉施設との就職面接会として、福祉ハートフルフェアを開催した。
参加事業所84法人162事業所、参加者118名 採用内定者23名
- 求職登録者等で就職に結びつかない方や、介護職等の未経験者を対象に「福祉の就職ガイダンス」を6回開催し、円滑な就職活動の支援に努めた。
- 福祉・介護分野での質の高い人材を確保するため、「地区別ミニ就職面接会」を19回実施し38名の採用が内定した。また、「施設見学会」を県内15法人で実施した。
- 福祉・介護従事者が早期に離職してしまうことは、サービスの質の確保と向上という面で大きな損失となるため、求人事業所等を対象に、「福祉・介護人材定着支援セミナー」を開催した。（参加者91名）
- 介護サービスの質の向上を図るため、群馬県指定試験実施機関として「平成29年度介護支援専門員実務研修受講試験」を実施した。

期 日 平成29年10月8日（日）

会 場 上武大学伊勢崎キャンパス、群馬県立県民健康科学大学及び前橋医療福祉専門学校

出願者及び合格者等	出願者数	2,184名
	受験者数	1,939名
	合格者数	428名

合格率 22.1%

- 福利厚生センター（ソウェルクラブぐんま）事業により、会員の余暇支援・会員交流事業を実施した。

加入状況（平成29年10月1日現在）

- ・契約法人 101法人（228事業所）
- ・加入職員数 4,269人

- 会員交流事業として、9事業開催し総勢1,375名の会員が参加した。
- 介護福祉士修学資金等貸付事業は、介護福祉士修学資金貸付事業、実務者研修受講資金貸付事業、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業を実施し、貸付決定をした。

介護福祉士修学資金については、養成施設在学者を対象に24名を貸付決定するとともに、平成29年度より平成30年度に介護福祉士養成施設に入学予定の者を対象に入学前の申請の受付を開始し、2名を貸付決定した。

本貸付事業の制度周知を目的として、群馬テレビと本貸付事業利用者の協力を得て、群馬テレビ番組内特集（「介護の日」）で制度紹介を行った。

また、保育士修学資金貸付事業として、平成30年度に保育士養成施設に入学予定の者を対象に募集し、49名を貸付決定した。

VI 研修事業の充実による人材育成

1 研修機能の強化

- 福祉従事者の養成研修を職種、階層別に企画実施した。
新任職員研修、中堅職員研修Ⅰ、中堅職員研修Ⅱ、チームリーダーキャリアアップ研修、施設長・管理者研修の5コースで1,139名を対象に実施した。
- 介護支援専門員の確保及び資質向上のため、介護支援専門員実務研修は411名、介護支援専門員現任・更新（再研修含）研修は993名、主任介護支援専門員研修は41名、主任介護支援専門員更新研修は128名、介護支援専門員法定研修に係るファシリテータースキルアップ研修は163名を対象に実施した。

VII 社会福祉法人への支援と福祉サービスの質の向上への取組

1 社会福祉法人・社会福祉施設における経営の強化

- 県経営協等関係団体との連携により、社会福祉法人・施設等からの相談に対し、2名の経営指導員による個別的な指導・援助を行った。
相談件数は58件で、主な内容は、社会福祉法人制度改革に伴う内容を含めた施設経営一般が14件、会計・税務が40件、職員処遇3件、その他1件であった。
- 「社会福祉法人における生活困窮者支援のあり方セミナー」「社会福祉法人の地域公益活動推進セミナー（県・県経営協と共催）」及び、「社会福祉法人監事等研修会（県との共催）」を開催し、社会福祉法人制度改革に伴う研修を実施した。
- 県経営協と県経営青年会と協働し、研修会（勉強会）を開催し、次代の社会福祉法人・施設を担う若手役職員の育成を図った。
- 社会福祉法人制度改革に伴い、地域における公益的な取組を進めるため県内の社

会福祉法人で構成される種別協議会で組織する「群馬県社会福祉法人連絡会・作業部会」を運営し、県域での地域貢献事業である「群馬県ふくし総合相談支援事業」の創設や、「生活困窮者支援のための手引」の作成を行った。

2 障害者福祉施策への取組

- 障害福祉部会定例会の開催、広報紙の発行、部会と県との懇談会等を開催し、障害分野の情報交換や情報共有を図った。
- 障害者の就労・自立支援のため、障害者施設等共同受注窓口の運営支援を行った。

3 社会福祉法人・社会福祉施設への支援

- 民間社会福祉施設等職員の福利厚生に資するため、群馬県社会福祉協議会民間社会福祉施設等職員共済事業等を実施した。
加入状況は、452法人・1,125施設・18,218人。
退職手当の支払件数は1,412件、106,559,733円
福利厚生給付金の支払い件数は17,720件、150,813,970円
- 教員免許特例法による介護等体験事業では、283施設の協力により657名が介護等の体験を実施した。

4 種別協議会活動への支援

- 全国大会の開催（当番県）に対する支援を行った。
 - ・ 全国ナイスハートバザール2017 in ぐんま
期 日 平成29年12月2日（土）～6日（水）
会 場 けやきウォーク前橋
来場者 約10,000名
内 容 全国の社会就労センターで生産・製造された商品の展示販売

5 福祉サービスの質の向上への取組強化

- 福祉サービス第三者評価の推進
 - ・ 本県推進組織として、運営委員会を中心に受審促進へ向けた働きかけを行い、県内76施設の評価結果を公表した。
 - ・ 評価基準の見直し・策定を行うとともに、自己評価研修会等の開催により、事業所の評価受審に対する啓発・普及の強化に努めた。
- 福祉サービス運営適正化委員会への支援の強化
 - ・ 県段階の苦情相談機関である福祉サービス運営適正化委員会への申し出のあった苦情解決相談49件について、苦情解決部会を隔月で開催し、「相談・助言」、「紹介伝達」等を行った。
 - ・ 県社協ホームページ上で「苦情解決体制整備マニュアル」を継続して掲載した。併せて、運営適正化委員会における苦情処理結果も公表し、広報・啓発に努めた。
 - ・ 事業者段階における苦情解決の仕組み、第三者委員の役割の周知と理解を深めるため、福祉サービス提供事業所を対象としたセミナーを開催した。（参加者262名）

VIII 組織基盤と財政・経営の強化

1 事務局体制の充実

- 理事会、評議員会、正副会長会議、監事会を開催し、法人の適切な運営に努めた。
- 職員初動マニュアルの見直しにあたり、各課防災担当者により協議を行った。
- 地域福祉推進機関の職員として、必要な能力の養成を図るため積極的に研修に参加するとともに、県社協職員研修要綱により、職階ごとの職員研修を実施して、資質の向上に努めた。また、月1回、内部職員研修会により業務等の把握に努めた。

2 財政の健全化と経営の透明性の確保

- 新たな事業開始等のため事務局職員を採用した。
- 書籍斡旋やホームページ、広報紙等手数料、広告料により自主財源確保に努めた。
- 会計専門家（税理士）による執行状況の検査・点検（4半期ごとの経理状況のチェック）を行い、計算書類の適正性の確保に努めた。

3 社協の広報機能の強化

- 県社協ホームページの運用、機関誌「福祉ぐんま」の発行による啓発等で積極的な情報発信に努めた。
- 毎月1回、上毛新聞社との情報交換会を実施し、当該月の県社協事業（イベント）及び、社会福祉関係情報を提供し、報道機関の協力により県民への社会福祉の最新情報の提供に努めた。

4 関係団体との連携の強化

- 群馬県社会福祉大会を、関係団体の協力により、平成29年11月20日に昌賢学園まえばしホールで開催し、福祉に功績のあった方々の表彰等を行った。
- 平成30年度群馬県社会福祉関係予算要望項目をとりまとめ要望活動を行った。
- 福祉バス「愛の募金号」を運行し、障害者や高齢者等の社会参加を促進した。（年間利用者数4,456名）
- 民生委員児童委員協議会等の運営支援や各種事業への協力・連携に努めた。

5 社会福祉振興基金の運営

- 県内の民間社会福祉事業に対し、社会福祉振興基金の運用益により助成事業を実施した。（39事業、9,113,781円）

II 事業報告

I 地域福祉活動の促進支援

1 住民による地域福祉活動の活性化促進

(1) 地域包括ケアシステムの理解と推進

市町村等からの協議体の設置やコーディネーターの選定等に関する相談応需、コーディネーター養成研修の実施、協議体・コーディネーターの活動開始後の相談応需等を実施することにより、市町村の生活支援体制整備を支援した。

ア 生活支援体制整備事業担当者連絡会

期 日 平成29年8月18日（金）

会 場 群馬県勤労福祉センター 第1・第2会議室

参加者 142名

内 容

- ・行政説明「地域支援事業（総合事業）の考え方について」
講師 群馬県地域包括ケア推進室 認知症専門官 神山 智子 氏
- ・情報提供①「生活支援体制整備事業の県内取組状況について」
講師 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- ・情報提供②「生活支援体制整備事業の誤解と推進に向けた留意点」
講師 公益財団法人さわやか福祉財団
新地域支援事業 担当リーダー 長瀬 純治 氏

イ 総合事業等担当者・生活支援コーディネーター連絡会

期 日 平成30年1月31日（水）

会 場 群馬県公社総合ビル 多目的ホール 他

参加者 149名

内 容

- ・講義「生活支援体制整備から総合事業への円滑な発展」
講師 医療経済研究機構
研究部研究員兼研究総務部次長 服部 真治 氏
- ・事例報告「八王子市における住民主体サービスの考え方と取組について」
報告者 八王子市 高齢者福祉課 主査 辻野 文彦 氏
- ・情報交換

ウ 生活支援コーディネーター養成研修

(ア) 生活支援コーディネーター養成研修企画等会議

a 期 日 平成29年6月6日（火）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 14名

内 容

- ・情報交換
- ・生活支援コーディネーター養成研修について
- ・生活支援コーディネーターフォローアップ研修について
- ・群馬県内自治体連絡会について

b 期 日 平成29年6月29日（木）

会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

出席者 12名

内 容

- ・群馬県内自治体連絡会について
- ・生活支援体制整備支援事業相談状況について

- ・生活支援コーディネーター養成研修について
- ・情報交換

c 期 日 平成29年8月7日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
 出席者 12名
 内 容

- ・生活支援体制整備事業担当者連絡会について
- ・生活支援コーディネーター養成研修について
- ・生活支援コーディネーターフォローアップ研修について
- ・情報交換

d 期 日 平成29年9月26日(火)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
 出席者 12名
 内 容

- ・生活支援体制整備事業担当者連絡会について
- ・生活支援コーディネーター養成研修について
- ・生活支援コーディネーターフォローアップ研修について
- ・情報交換

e 期 日 平成29年11月29日(水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
 出席者 10名
 内 容

- ・生活支援コーディネーター養成研修について(振り返り)
- ・生活支援コーディネーターフォローアップ研修について
- ・情報交換

f 期 日 平成30年3月1日(木)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
 出席者 10名
 内 容

- ・総合事業等担当者・生活支援コーディネーター連絡会について(振り返り)
- ・平成30年度生活支援体制整備支援事業について
- ・情報交換

(イ) 生活支援コーディネーター養成研修

2日間受講した生活支援コーディネーター69名に修了証を交付した。

a 期 日 平成29年11月6日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
 出席者 70名
 内 容

- ・行政説明「生活支援コーディネーター及び協議体とは～その目的、仕組み及び養成について～」
 講師 群馬県地域包括ケア推進室 認知症専門官 神山 智子 氏
- ・講義「生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能」
 講師 認定NPO法人じゃんけんぽん 理事長 井上 謙一 氏
- ・情報提供「生活支援コーディネーターと協議体の県内取組状況について」

講師 群馬県社会福祉協議会 地域福祉課 副主幹 山田 真喜子

・パネルディスカッション

「生活支援コーディネーターと協議体の活動と実態」

b 期 日 平成29年11月17日（金）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 69名

内 容

・講義・演習「地域ニーズと社会資源の把握の手法について」

講師 認定NPO法人じゃんけんぽん 理事長 井上 謙一 氏

・講義・演習「生活支援コーディネーターが行うべきアセスメントと担
い手への支援」

講師 認定NPO法人じゃんけんぽん 理事長 井上 謙一 氏

認定NPO法人ハートフル 高橋 大吾 氏

・講義「不足するサービスの創出の方法について」

講師 NPO法人お互いさまネットワーク 理事長 恩田 初男 氏

認定NPO法人じゃんけんぽん 理事長 井上 謙一 氏

エ 生活支援体制整備に関する相談窓口の設置および中央研修参加者の派遣

市町村からの協議体の編成やコーディネーターの選定に関する相談応需及び
市町村実施の生活支援体制整備に係る研修会へ中央研修参加者を派遣した。

(ア) 研修派遣件数 111件（22市町村）

(2) 小地域における地域福祉活動の推進

ア ふれあい・いきいきサロン研修会の開催

(ア) 中部ブロック

期 日 平成29年9月29日（金）

会 場 前橋市総合福祉会館 多目的ホール

出席者 364名

内 容

・事例発表、意見交換

講師

武蔵野大学 名誉教授 川村 匡由 氏

・実践事例発表者

南町四丁目夜の居場所 岩谷 孝司 氏（前橋市）

田中町おしゃべりの会 須田 計伊子 氏（伊勢崎市）

下郷いきいきサロン 関口 孝一 氏（渋川市）

下郷いきいきサロン 笠原 純男 氏（渋川市）

(イ) 西部ブロック

期 日 平成29年10月20日（金）

会 場 藤岡市みかぼみらい館 ホール

出席者 514名

内 容

・事例発表

実践事例発表者

榛名元気サロン 植杉 誠 氏（高崎市）

介護予防サポーターによる筋トレ体操（藤岡市）

- コーディネーター
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- ・レクリエーション研修
ライフビジョンネットワーク 高橋 紀子 氏

(ウ) 東部ブロック

期 日 平成29年10月2日 (月)
会 場 太田市社会教育総合センター
出席者 455名
内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修
実践事例発表者
千津井ふれあいサロン 奈良原 宜子 氏 (明和町)
- コーディネーター
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- レクリエーション研修
東京都レクリエーション協会 公認講師 湯川 恵子 氏

(エ) 利根沼田ブロック

期 日 平成29年6月22日 (木)
会 場 利根沼田文化会館
出席者 259名
内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修
実践事例発表者
川内町1丁目町会 ひだまりサロン 塚田 征子 氏 (桐生市)
- 母乳育児サークルおしゃべり会 後藤 ひとみ 氏 (沼田市)
- コーディネーター
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- レクリエーション研修
内田病院 音楽療法士 高橋 由貴子 氏

(オ) 吾妻ブロック

期 日 平成29年10月5日 (木)
会 場 中之条ツインプラザ
出席者 128名
内 容

- ・勉強会、レクリエーション研修
勉強会「地域のつながり ささえあいとサロン活動」
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- レクリエーション研修
東京都レクリエーション・コーディネーター会 会長 飯田 弘 氏

(カ) 子育てサロン研修会

期 日 平成29年7月26日 (水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
出席者 261名
内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修
実践事例発表者

天川地区子育てひろば ぽかぽか 青木 由紀子 氏 (前橋市)
 子育てサロン あゆむ 倉田 由美子 氏 (嬭恋村)
 子育てサロン あゆむ 宮崎 飛鳥 氏 (嬭恋村)
 社会福祉法人 みどの福祉会 丸茂 ひろみ 氏 (高崎市)

コーディネーター

群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
 レクリエーション研修

高崎健康福祉大学 人間発達学部 教授 岡本 拓子 氏

イ 群馬県ふれあい・いきいきサロン推進連絡会議の開催

活動を県内各地に広げるとともに、会員の資質向上を図ることを目的に開催
 連絡会の開催状況

〔第1回〕

期 日 平成29年4月19日 (水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
 出席者 40名
 内 容

・役員改選、サロン調査内容協議、研修会企画、情報交換等

〔第2回〕

期 日 平成29年12月18日 (月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
 出席者 41名
 内 容

・サロン調査結果報告、サロン助成金調査結果報告、研修会企画、情報交換等

ウ ふれあい・いきいきサロン活動調査の実施

ふれあい・いきいきサロンの活動を把握するため調査を実施した。

ふれあい・いきいきサロン設置状況 (※直近3カ年)

年度	高齢者	障害者	子育て	その他	合計
29	1,980	25	239	49	2,293
28	1,897	24	279	31	2,231
27	1,763	23	301	54	2,141

エ 地域福祉を推進する社会福祉施設との連携・協働

社会福祉施設の機能や職員をふれあい・いきいきサロンへ提供するなど社会福祉施設との連携を推進した。

オ 見守り支援セミナーの開催

日常生活支援からより緊急性の高い困難なケースまで、その緊急性に応じて地域住民、商店街、企業等と関係専門スタッフとの協働により、各地区ごとに地域の課題を解決するためのネットワークづくりを進める事業として実施した。

期 日 平成30年1月15日 (月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
 参加者 286名
 内 容

- ・講演「地域での理想の見守りを求めて」
講師 大阪府立大学 人間社会システム科学研究科
教授 小野 達也 氏
- ・パネルディスカッション「地域における多様な見守り活動」
コーディネーター
大阪府立大学 人間社会システム科学研究科
教授 小野 達也 氏
パネリスト 栃木県市貝町社会福祉協議会
事務局次長 北井 孝文 氏
パネリスト NPO法人ぐんま若者応援ネット
理事長 佐藤 真人 氏

(3) 地域福祉活動推進のための人材育成

地域福祉の中核的な役割を果たす市町村社協の役職員に対し、資質向上と地域における活動の充実を図るため研修会を実施した。

ア 市町村社協トップセミナー

期 日 平成30年1月24日(水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

参加者 224名

内 容

- ・行政説明「地域福祉施策の動向について」
講師 群馬県健康福祉課地域福祉推進室 室長 島田 和之 氏
- ・基調説明「市町村社協の状況について」
講師 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- ・講演「『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現に向けた施策の動向と社協に求められる役割」
講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

イ 市町村社協常務理事・事務局長会議

期 日 平成29年4月27日(木)

会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者 54名

内 容

- ・平成29年度県社協事業計画の概要について
- ・県社協各課からの事業説明等
- ・地域協議会の設置について
- ・地域における公益的な取組について

ウ 市町村社会福祉協議会地域福祉・ボランティア・福祉教育担当者合同会議

期 日 平成29年4月17日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 38名

内 容

- ・地域福祉課における取組の概要について
- ・生活支援コーディネーターについて
- ・市町村社協における地域福祉・ボランティア・福祉教育の取組の現状と課題共有について

- エ 生活支援体制整備に係る市町村社協情報交換会
 期 日 平成29年7月24日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
 出席者 53名
 内 容
 ・事例報告「生活支援体制整備の取組について」
 発表者 藤岡市社会福祉協議会 係長代理 山田 晶子 氏
 みなかみ町社会福祉協議会 支所長 見城 康夫 氏
 支所長兼課長補佐 阿部 晃 氏
 係長 松本 有弘 氏
 ・情報交換会
- オ 市町村社協経理担当者研修会
 期 日 平成29年8月17日(木)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
 出席者 68名
 内 容
 ・講義①「社会福祉協議会の会計と税務～社協経理の留意点の再確認～」
 講師 税理士 根本 明人 氏
 ・講義②「社会福祉法人制度改革に伴う経理について」
 講師 税理士 根本 明人 氏
 ・情報交換会・個別質問
- カ コミュニティソーシャルワーク研修会
 a 期 日 平成29年8月24日(木)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
 出席者 55名
 内 容
 ・講義「地域における新たな支え合いづくりとコミュニティソーシャルワークの視点と方法」
 ・演習「コミュニティソーシャルワークの視点による個別アセスメント」
 ・演習「コミュニティソーシャルワークの視点による地域アセスメント」
 講師 静岡大学 特任教授
 日本地域福祉研究所 主任研究員 青山 登志夫 氏
- b 期 日 平成29年9月8日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
 出席者 51名
 内 容
 ・演習「コミュニティソーシャルワーク実践のプランニング①」
 ・演習「コミュニティソーシャルワーク実践のプランニング②」
 ・講義「新たな相談支援事業とコミュニティソーシャルワークを展開するシステムの構築」
 講師 静岡大学 特任教授
 日本地域福祉研究所 主任研究員 青山 登志夫 氏
- キ 市町村社協地域公益活動研修会・情報交換会
 期 日 平成29年11月24日(金)
 会 場 群馬県市町村会館 502研修室
 出席者 35名
 内 容

- ・講義「社会福祉法人の地域公益活動の可能性と社協の役割について～地域の社会福祉法人・施設との連携強化に向けて～」
講師 文京学院大学 准教授 中島 修 氏
 - ・活動報告
報告者 渋川市社会福祉協議会 事務局長 一場 洋 氏
藤岡市社会福祉協議会 事務局長 鈴木 伸生 氏
群馬県社会福祉協議会 施設福祉課主任 澁谷 泰弘
- ク ステップアップ研修会（群馬県内社協職員連絡協議会との共催）
期 日 平成29年7月3日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 30名
内 容
・講義・演習「ディズニー流 笑顔の接遇」
講師 接客向上委員会&Peace 代表 石坂 秀己 氏
- ケ パワーアップ研修会（群馬県内社協職員連絡協議会との共催）
期 日 平成29年12月11日（月）
会 場 群馬県公社総合ビル 西研修室
出席者 30名
内 容
・講義・演習「説明力向上研修～社協職員に必要な説明技法や説得手法を身につけよう～」
講師 株式会社話し方教育センター 講師 山川 亮子 氏
- コ 地域福祉活動研修会（群馬県内社協職員連絡協議会との共催）
期 日 平成30年2月9日（金）～10日（土）
会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 24名
内 容
・講義「我が事・丸ごとの地域づくりに向けて～地域共生社会の実現と社協の役割～」
講師 作新学院大学女子短期大学部 教授 坪井 真 氏
・情報交換
- サ 市町村社協会長セミナー（群馬県市町村社会福祉会長会との共催）
期 日 平成29年9月12日（火）～13日（水）
会 場 伊香保温泉 ホテル木暮
出席者 35名
内 容
・基調説明「地域福祉施策の動向と社会福祉協議会の役割」
報告者 全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷 篤男 氏
・情報交換
- シ 第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会
期 日 平成29年7月13日（木）～14日（金）
会 場 ソニックシティ
参加者 31名（群馬県参加者）
内 容
・基調講演、分科会、記念講演

(4) 市町村地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定支援

市町村社協地域福祉活動計画策定を支援するとともに、行政の地域福祉計画と地域福祉活動計画の一体的策定を推進した。

ア 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定研修会（県との共催）

講師の都合により中止

イ 計画策定に伴う市町村及び市町村社協支援

(ア) 高崎市・高崎市社会福祉協議会

期 日 平成30年1月26日（金）

会 場 高崎市総合福祉センター

内 容

- ・高崎市社協第3次地域福祉計画・活動計画策定に係る職員研修会

講義「地域共生社会の実現と地域福祉計画・地域福祉活動計画について」

講師 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

(イ) 渋川市・渋川市社会福祉協議会

期 日 平成29年8月29日（火）

会 場 渋川ほっとプラザ

内 容

- ・渋川市地域福祉活動計画策定準備研修会

講義「渋川市地域福祉計画・地域福祉活動計画に向けて」

講師 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

(ウ) 藤岡市・藤岡市社会福祉協議会

a 期 日 平成29年4月28日（金）

会 場 藤岡市役所

内 容

- ・第3次藤岡市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に伴う打ち合わせ

b 期 日 平成29年12月7日（木）

会 場 藤岡市社会福祉協議会

内 容

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画勉強会

講義「我が事・丸ごと及び地域福祉計画・活動計画について」

講師 群馬県社会福祉協議会 副主幹 山田 真喜子

c 期 日 平成29年12月14日（木）

会 場 藤岡市社会福祉協議会

内 容

- ・地域福祉計画・地域福祉活動計画研修会

講義「地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について」

講師 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

(エ) 片品村・片品村社会福祉協議会

a 期 日 平成29年6月27日（火）

会 場 片品村社会福祉協議会

内 容

- ・第1回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会

b 期 日 平成29年8月1日（火）

会 場 片品村社会福祉協議会

内 容

- ・第2回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会
 c 期 日 平成29年9月7日(木)
 会 場 片品村社会福祉協議会
 内 容
- ・第3回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会
 d 期 日 平成29年10月11日(水)
 会 場 片品村社会福祉協議会
 内 容
- ・第4回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会
 e 期 日 平成29年12月4日(月)
 会 場 片品村社会福祉協議会
 内 容
- ・第5回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会
 f 期 日 平成30年3月2日(金)
 会 場 片品村社会福祉協議会
 内 容
- ・第6回第3次片品村地域福祉計画・地域福祉活動計画専門部会

(5) 市町村社協地域福祉推進に向けた支援

社会福祉協議会が今後取組むべき課題、内容を踏まえ、地域福祉の中核的な役割を果たせるよう地域福祉推進に向けた支援を行った。

講師は、群馬県社会福祉協議会参事兼地域福祉課長中越信一及び施設福祉課主任澁谷泰弘。

- ア 安中市民児協100周年記念講演会
 期 日 平成29年5月30日(火)
 会 場 安中市松井田文化会館
 出席者 190名
 内 容
 ・講義「地域福祉における民生委員・児童委員の役割について」
- イ 前橋市ボランティア団体連絡協議会研修会
 期 日 平成29年6月3日(土)
 会 場 前橋市総合福祉会館
 出席者 73名
 内 容
 ・講義「ささえあいの芽をはぐくむために」
- ウ 「防災フェア」にともなう防災ネットワーク講演会
 期 日 平成29年6月25日(日)
 会 場 安中市松井田文化会館
 出席者 100名
 内 容
 ・講義「安中市の防災ネットワークについて」
- エ 下仁田町青倉地区社協研修会
 期 日 平成29年7月14日(金)
 会 場 下仁田町自然史館
 出席者 20名
 内 容

- ・講義「地区社協とふれあい・いきいきサロン」

オ 下仁田町地区社協会長会議研修会
 期 日 平成29年7月18日(火)
 会 場 下仁田町社会福祉協議会
 出席者 7名
 内 容
- ・講義「地区社協とふれあい・いきいきサロン」

カ 高崎市地区社協会長会研修会
 期 日 平成29年7月24日(月)
 会 場 高崎市総合福祉センター
 出席者 30名
 内 容
- ・講義「「我が事・丸ごと」地域共生社会について」

キ 地域支え愛セミナーおおいずみ
 期 日 平成29年7月31日(月)
 会 場 大泉町公民館
 出席者 108名
 内 容
- ・講義「自分たちの地域を知り、その強みを活かした活動づくりを目指して」

ク 下仁田町下仁田地区社協研修会
 期 日 平成29年9月5日(火)
 会 場 下仁田町公民館
 出席者 32名
 内 容
- ・講義「地区社協とふれあい・いきいきサロン」

ケ 草津町社協役員等研修会
 期 日 平成29年10月25日(水)
 会 場 草津町総合保健福祉センター
 参加者 20名
 内 容
- ・講義「我が事・丸ごと及び地域福祉計画について」

コ 草津町社協職員研修会
 期 日 平成29年10月25日(水)
 会 場 草津町総合保健福祉センター
 参加者 15名
 内 容
- ・講義「社協とは・職員としての心構えについて」

サ 藤岡市社会福祉法人連絡会 設立総会
 期 日 平成29年10月25日(水)
 会 場 藤岡市公民館
 出席者 30名
 内 容
- ・講義「社会福祉法人制度改革に伴う法人間連携の可能性について」

シ 邑楽郡社会福祉協議会連絡協議会役員研修会
 期 日 平成30年2月8日(木)
 会 場 しのづか陣屋

- 参加者 28名
 内容
 ・講義「我が事・丸ごと事業の概念と先進地取組例」
- ス 群馬県地域リハビリテーション研修会
 期日 平成30年2月18日(日)
 会場 高崎健康福祉大学
 参加者 150名
 内容
 ・講義「群馬県内の地域の社会資源の実情を学び活用しよう」
- セ 下仁田町社会福祉法人連絡会
 期日 平成30年2月23日(金)
 会場 下仁田町社会福祉協議会
 参加者 6名
 内容
 ・講義「町村の社会福祉法人連絡会について」
- ソ 甘楽郡社会福祉協議会連絡協議会役職員合同会議・研修会
 期日 平成30年3月1日(木)
 会場 下仁田町社会福祉協議会
 参加者 10名
 内容
 ・講義「町村の社会福祉法人連絡会について」

2 ボランティア・市民活動の推進、福祉教育の充実

(1) ぐんまボランティア・市民活動支援センターの機能強化

ア ぐんまボランティア・市民活動支援センター運営委員会の開催

センターの適正な運営を図るため、ボランティア・市民活動団体及び識見を有する者等の関係者をもって運営委員会を設置して、意見・助言を聴取している。

(ア) 委員名簿 任期 平成29年4月1日～平成31年3月31日

氏名	所 属	区 分
菊地 高士	群馬県県民生活課	行政機関
青柳 尚志	群馬県健康福祉課	行政機関
五十嵐 亮二	群馬県経営者協会	企業関係
磯田 孝友	連合群馬	労働組合
北爪 克洋	東京福祉大学	学識経験者
小暮ゆみ子	群馬NPO協議会	市民活動団体
櫻井 和久	群馬県障害者情報化支援センター	当事者団体
針谷 勉	生活協同組合 コープぐんま	広域ボランティア団体
清水 憲光	伊勢崎市社会福祉協議会	社会福祉協議会
十河 錦二	群馬県ボランティア連絡協議会	県内ボランティア団体
高桑 和彦	上毛新聞社	報道機関
中島 穰	群馬県知的障害者福祉協会	受入施設
堀井 雅明	邑楽町社会福祉協議会	社会福祉協議会
松本 賢	日本赤十字社 群馬県支部	広域ボランティア団体
櫻井 宏子	群馬県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会	市民活動団体

委員定数=15名以内

(イ) 運営委員会

センターの適正な運営を図るため、ボランティア・市民活動団体及び識見を有する者等の関係者をもって運営委員会を設置して、意見・助言を聴取した。

〔第1回〕

期 日 平成29年8月21日(月)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 301会議室
出席者 12名
内 容
・正副委員長の選任について
・平成29年度の活動計画について
・ぐんまボランティア・市民活動支援センターの取組について
・その他

〔第2回〕

期 日 平成30年3月9日(金)
会 場 群馬県市町村会館 201会議室
出席者 12名
内 容
・平成29年度の事業報告について
・平成30年度の事業実施に向けての協議について
・その他

イ ボランティア活動普及・啓発事業の実施（ボランティアフォーラムの開催）

(ア) 平成29年度ぐんまボランティアフォーラムの開催

ボランティア・市民活動を地域で牽引していく団体や個人の方々に、組織づくりや活動の将来展望に対する認識を深めることを目的にフォーラムを開催。

期 日 平成30年2月24日(土)
会 場 群馬県公社総合ビル
参加者 125名
内 容
・基調講演
「ボランティアの輪を広げるために
～人と人とのつながりをとおして～」
講師 沖縄大学 名誉教授 加藤 彰彦 氏
・第1分科会「人が集まる魅力的な組織づくり」
事例発表者 富岡市傾聴ボランティア心の会 代表 寺田 孝子 氏
新田ボランティア連絡協議会 会長 秋葉 憲子 氏
コーディネーター 沖縄大学 名誉教授 加藤 彰彦 氏
・第2分科会「地域で取組む介護予防」
講師 東京都レクリエーション協会 公認講師 湯川 恵子 氏

ウ 大学等のボランティアセンターとの連携強化

(ア) 大学・短期大学・専門学校ボランティア担当教職員等連絡会議

期 日 平成29年8月8日(火)
会 場 前橋市総合福祉会館 第3会議室
参加者 24名
内 容

・講義・話題提供
「地元大学として災害時に何ができるか～平成27年関東豪雨災害での

経験から～」

講師 宇都宮大学教育学部学校教育専攻 教授 長谷川 万由美 氏

エ 企業の社会貢献活動の推進

(ア) 「いいいろ塗装の日」

一般社団法人日本塗装工業会群馬県支部の塗装ボランティア活動支援

対象施設 社会福祉法人 三山黎明会

実施日 平成29年11月16日(木)

(イ) 塗装ボランティア活動支援

一般社団法人群馬県塗装工業会の塗装ボランティア活動支援

対象施設 社会福祉法人 ほたか会 ケアハウス前橋

実施日 平成29年10月19日(木)

(ウ) 企業の社会貢献セミナーの開催

企業がもつ多様な資源が社会から求められていることを認識した上で、さらに力を発揮していただくために、どのような連携が効果的なのか、これからの社会貢献のあり方を模索することを目的にセミナーを開催。

期日 平成29年8月3日(木)

会場 群馬県社会福祉総合センター 602研修室

参加者 33名

内容

・講演「寄付つき商品企画から考える企業が本気で社会貢献をする方法」

講師 一般社団法人 日本地域福祉ファントレージングネットワークCOMMNET

理事長 久津摩 和弘 氏

(2) 市町村社協ボランティアセンターの活動支援

ア 市町村地域福祉・ボランティア・福祉教育担当者合同会議

期日 平成29年4月17日(月)

会場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 38名

内容

- ・地域福祉課における取組の概要について
- ・生活支援コーディネーターについて
- ・市町村社協における地域福祉・ボランティア・福祉教育の取組の現状と課題共有について

(3) ボランティア活動推進のための人材育成

ア ボランティアコーディネーター研修会の開催

(ア) 市町村社協ボランティアコーディネーター研修会の開催

ボランティアや福祉教育、地域福祉関係担当者のボランティアコーディネーター力強化の一助とすべく開催した。なお、市町村社協と中間支援センター職員合同による内容で実施することで、双方のネットワーク強化にも寄与した。

a 平成29年度ボランティアコーディネーター研修会 I

期日 平成29年6月5日(月)

会場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 30名

内容

- ・「ボランティアコーディネーター虎の巻」について
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一
- ・講義、演習
「つながる、つなげる力を磨き、楽しくボランティアコーディネートを」
講師 荒川区社会福祉協議会 ボランティアセンター
地域福祉促進専門員 鈴木 訪子 氏
- b 平成29年度ボランティアコーディネーター研修会Ⅱ
期 日 平成29年7月5日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
出席者 22名
内 容
・講義、演習
「社協・ボラセン広報強化研修～地域貢献と地域から理解を得る為に～」
講師 田園調布学園大学 人間福祉学部 教授 村井 祐一 氏
- c 平成29年度ボランティアコーディネーター研修会Ⅲ
期 日 平成29年8月3日(木)
会 場 群馬県市町村会館 502研修室
出席者 20名
内 容
・講義、演習
「地域とともに社会を変えるファンドレイジング基礎知識」
講師 一般社団法人 日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク
COMMNET 久津摩 和弘 氏
- d 平成29年度ボランティアコーディネーター研修会Ⅳ
期 日 平成29年9月15日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
出席者 20名
内 容
・講義、演習
「コーディネーターとしてのファシリテーション研修」
講師 新潟医療福祉大学 社会福祉部 非常勤講師 井上 基之 氏
- イ 『地域で活躍するために ボランティア活動のすすめ』 3, 500部作成
春・秋季 関東ブロック都県・指定都市社協 組織・ボランティア会議への参加
- (ア) 春季関東ブロック都県・指定都市社協 組織・ボランティア担当業務部・課長
会議
期 日 平成29年6月15日(木)
会 場 神奈川県社会福祉協議会
参加者 職員1名
- (イ) 秋季関東ブロック都県・指定都市社協 組織・ボランティア業務担当者研究
協議会
期 日 平成29年11月21日(火)～22日(水)
会 場 神奈川県社会福祉協議会
参加者 職員2名
- ウ 全国・関東ブロック等ボランティア・福祉教育関係会議等への参加
(ア) 都道府県・指定都市社協部・課・所長会議
期 日 平成29年4月25日(火)～26日(水)
会 場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール他

参加者 職員 3名

エ 総合的なボランティア・市民活動支援体制の推進

(ア) NPOボランティアサロンぐんま及び県内の市民活動支援センターとの連携強化のため、情報交換会に参加し事業の協働に向けた意見交換等を行った。

a 第22回市民活動支援センタースタッフ情報交換会

期 日 平成29年6月9日(金)

会 場 県庁昭和庁舎 35会議室

内 容

- ・各支援センターのスタッフ紹介、今年度事業の共有、意見交換
- ・「長浜洋二氏による講演会」～これからの中間支援に必要な力～

b 市民活動支援センター運営者交流会

期 日 平成29年10月24日(火)

会 場 臨江閣 別館2階大広間

内 容

- ・各センターの情報交換

オ ホームページ等による情報発信及び体験学習機材、ボランティアルームの貸出

(ア) ぐんまボランティア・市民活動支援センターホームページの運営

a ボランティア関係情報のメールニュースの発信

b ボランティア募集広報事業の実施

各種ボランティアイベント等の情報提供を実施

(イ) 24時間テレビ、各種民間助成事業の周知協力

助成団体等による福祉施設やボランティア団体等への助成事業について、募集推薦事務や助成要綱の配布等制度の周知促進に協力した。

a 24時間テレビ「愛は地球を救う」

車両贈呈決定先

甘楽富岡農業協同組合(入浴専用車)

社会福祉法人 尾瀬長寿会(リフト付バス)

社会福祉法人 緑風会(スロープ付き自動車)

社会福祉法人 あんなか福祉会(スロープ付自動車)

社会福祉法人 三山黎明会(スロープ付自動車)

社会福祉法人 一越会(スロープ付自動車)

(ウ) ボランティア情報・相談コーナーの設置運営

利用時間 月～金曜日(9:00～17:00)

休館日 土・日曜・祝日・年末年始

利用内容

- ・ボランティア・市民活動に関する相談
- ・車椅子、点字器、アイマスク、高齢者擬似体験用具等の貸出

(エ) 各種相談への対応と情報提供

ボランティア募集依頼件数 21件

依頼に対するマッチング件数 30件

(オ) ボランティア等活動器材貸出事業

ボランティア等の活動に必要な器材の整備・貸出を通して活動の推進を図った。

a ボランティア活動器材貸出し状況

(a) 点字練習器 61器

(b) 車椅子 106台

(c) アイマスク 38枚

(d) 高齢者擬似体験用具 139セット

(カ) ぐんまボランティア・市民活動支援センター預託払い出し状況

a 預託・払い出し状況

(a) 物品預託

月 日	預託内容	預託者住所	預託者
5月18日	タオル 2,181本	高崎市栄町	生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会・群馬県協会
7月10日	車椅子 5台	前橋市野中町	群馬カラオケ連盟
12月8日	車椅子 2台	高崎市連雀町	北関東メグミルク協会
1月31日	車椅子 10台	高崎市栄町	生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会・群馬県協会

(b) 物品払い出し

月 日	払出内容	払い出し先
6月1日	タオル 2,181本	前橋市社会福祉協議会 高崎市社会福祉協議会 桐生市社会福祉協議会 伊勢崎市社会福祉協議会 沼田市社会福祉協議会 富岡市社会福祉協議会 甘楽町社会福祉協議会 嬭恋村社会福祉協議会 片品村社会福祉協議会 川場村社会福祉協議会 認定NPO法人ハートフル JA北群渋川福祉センター 認定NPO法人エプロンの会地域福祉サービス NPO法人お互いさまネットワーク NPO法人プラムの森 わたらせライフサービス
7月21日	車椅子 5台	高崎市立新町第二小学校 桐生市立桜木小学校 伊勢崎市立殖蓮第二小学校 渋川市立北橋中学校 藤岡市立東中学校
12月12日	車椅子 2台	社会福祉法人 同仁会 鶴生田園 社会福祉法人 伸和会 つどい
2月3日	車椅子 10台	前橋市社会福祉協議会 館林市社会福祉協議会 富岡市社会福祉協議会 みどり市社会福祉協議会 甘楽町社会福祉協議会 片品村社会福祉協議会 昭和村社会福祉協議会 認定NPO法人 ハートフル

月 日	払出内容	払い出し先
		認定NPO法人エプロンの会地域福祉サービス NPO法人 プラムの森

(4) ボランティアやNPO等住民活動団体の支援強化

ア 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会活動の推進支援

(ア) 役員会の開催状況

[第1回]

期 日 平成29年5月19日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室

[第2回]

期 日 平成30年3月16日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

(イ) 総会

期 日 平成29年5月19日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

(ウ) 県外視察

期 日 平成29年7月20日(木)
場 所 栃木県高根沢町
参加者 20名

(エ) 国土交通大臣認定 移送サービス運転協力者講習会

a 1回目

(a) 期 日 平成29年9月21日(木)
会 場 群馬県勤労福祉センター 60名(講義)
(b) 期 日 平成29年9月25日(月)
会 場 沼田自動車教習所 15名(実技)
(c) 期 日 平成29年10月2日(月)
会 場 金山自動車教習所 20名(実技)
(d) 期 日 平成29年10月16日(月)
会 場 群馬県自動車教習所 25名(実技)、修了者60名

b 2回目

(a) 期 日 平成30年2月27日(火)
会 場 太田市産業支援センター 58名(講義)
(b) 期 日 平成30年3月5日(月)
会 場 金山自動車教習所 28名(実技)
(c) 期 日 平成30年3月19日(月)
会 場 金山自動車教習所 30名(実技)、修了者58名

(オ) 福祉サービス送迎運転者講習会

a 期 日 平成29年7月10日(月)
会 場 群馬県自動車教習所 修了者18名
b 期 日 平成29年7月26日(水)
会 場 太田市学習文化センター 修了者34名
c 期 日 平成29年9月19日(火)
会 場 群馬県勤労福祉センター 修了者21名
d 期 日 平成29年12月21日(木)

- 会 場 藤岡市総合学習センター 修了者 11名
 e 期 日 平成30年1月24日(水)
 会 場 館林美術館 修了者 24名
 f 期 日 平成30年2月14日(水)
 会 場 ハーモニー高崎ケアセンター 修了者 15名
 g 期 日 平成30年3月12日(月)
 会 場 金山自動車教習所 修了者 13名
- (カ) コープぐんま暮らしのたすけあいの会交流会
 期 日 平成29年6月21日(水)
 会 場 伊勢崎市民プラザ
- (キ) その他 講習会情報、助成金情報等をメールにて会員宛に周知
 イ 群馬県ボランティア連絡協議会活動の推進支援
 グループ同士の交流、課題解決や活動の発展、地域福祉の向上を支援
- (ア) 運営委員会の開催状況
- a 総会
 期 日 平成29年6月26日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
 内 容
 ・平成28年度事業報告・決算報告
 ・平成29年度事業計画・予算計画
 ・役員体制の変更
 ・その他
- b 第1回全体定例会議
 期 日 平成29年10月10日(火)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
 内 容
 ・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
 ・平成30年度群馬県ボランティア研究集会について
 ・その他
- c 第2回全体定例会議
 期 日 平成30年1月29日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
 内 容
 ・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
 ・平成30年度事業について
 ・その他
- (イ) 役員会
- a 第1回役員会
 期 日 平成29年6月8日(木)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
 内 容
 ・平成29年度群馬県ボランティア連絡協議会総会について
 ・その他
- b 第2回役員会
 期 日 平成29年12月4日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室

内 容

- ・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
- ・平成30年度事業 共同募金配分申請について
- ・その他

(ウ) ボランティア研究集会

期 日 平成29年8月27日(日)～28日(月)

会 場 雨情の湯「森秋」

内 容

- ・5ブロック活動報告「ボランティア活動の現状」
報告者 渋川市ボランティア連絡協議会(中部ブロック)
藤岡市ボランティア連絡協議会(西部ブロック)
東吾妻町ボランティア連絡協議会(吾妻ブロック)
川場村ボランティア連絡協議会(利根沼田ブロック)
館林市ボランティアサークル連絡会ほほえみ(東部ブロック)
- ・ラフターヨガ(笑いヨガ)
「笑顔あふれるボランティア活動の為に」
講師 笑いトレーナー 左右田 悦子 氏

(エ) ブロック別研修会

a 西部ブロック研修会

期 日 平成29年11月6日(月)

会 場 高山社跡 他

内 容

- ・高山社跡見学・交流会
- ・ふれあい型食事サービスの視察・情報交換

b 利根沼田ブロック研修会

期 日 平成29年11月14日(火)

会 場 沼田市保健福祉センター 多目的ホール

内 容

- ・ヨガ(高齢者向け) 教室・情報交換
講師 上牧ヨガ教室 飯村 貞子 氏

c 吾妻ブロック研修会

期 日 平成29年11月28日(火)

会 場 孺恋会館

内 容

- ・講習・実技「クイズで学ぶフレイル予防」
講師 地域医療振興協会ヘルスプロモーションセンター
高齢者体力づくり支援士 野藤 悠 氏
管理栄養士 川畑 照子 氏

ウ 群馬県おもちゃの図書館連絡会

県内のおもちゃの図書館の普及と活動の活性化を支援

(ア) 群馬県おもちゃの図書館連絡会定例会

[総会・第1回]

期 日 平成29年4月18日(火)

会 場 前橋市総合福祉会館 第一作業室

内 容

- ・平成28年度事業報告・決算報告について
- ・平成29年度役員について

- ・平成29年度事業計画・予算について
- ・会則の変更について

〔第2回〕

期 日 平成29年6月19日（月）
会 場 前橋市総合福祉会館 第一作業室

内 容

- ・おもちゃと写真展について
- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタについて
- ・研修会について
- ・各館近況報告

〔第3回〕

期 日 平成29年11月13日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

内 容

- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタ、おもちゃと写真展の報告
- ・研修会について
- ・リーフレットの作成について
- ・全国連絡会世話人の選出について

〔第4回〕

期 日 平成30年2月26日（月）
会 場 前橋市社会福祉会館 第一作業室

内 容

- ・研修会の報告について
- ・連絡会通信について
- ・リーフレットの作成について
- ・全国連絡会世話人の選出について

(イ) わくわく子どもキッズフェスタ

期 日 平成29年8月19日（土）

会 場 前橋市プラザ元気21

参加者 約60名

内 容

- ・おもちゃと写真展として出展協力
- ・パネル展示
- ・出張おもちゃ図書館

(ウ) ふれあい・ゆうあい交流フェスタ

- ・フェスタ前日準備・研修会

期 日 平成29年10月14日（土）

会 場 群馬県青少年会館

内 容

- ・当日の進行について
- ・ボランティア注意事項
- ・スタッフ事前研修
- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタ（当日）

期 日 平成29年10月15日（日）

会 場 群馬県青少年会館

内 容

- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタにおいて、おもちゃの図書館ブースを

- 担当
- (エ) 研修会
- 期 日 平成30年2月5日(月)
- 会 場 荒川区社会福祉協議会 他
- 内 容
- ・先進おもちゃ図書館への視察研修

(5) 福祉教育の推進及び支援

ア 学童・生徒のボランティア活動普及事業(社会福祉協力事業)

趣 旨

児童、生徒が体験学習や当事者の方からの講話、地域の人々との交流等の機会を通して、社会福祉の理解と関心を高めて、日常生活の中で相互扶助や社会連帯の思想を深め、家庭及び地域社会の啓発を図る目的で、小学校・中学校及び高等学校を対象に社会福祉協力校(単年度学校指定モデル)5校を指定し、事業を実施した。

また、連絡会議等の開催や福祉教育セミナーの開催、市町村社協における福祉体験学習の場への参加・協力等の支援を行った。

a 社会福祉協力校(単年度)への活動費補助(1校50,000円)

当該市町村社協を通じて協力校へ補助金を交付した。

b 市町村社協への連絡調整補助(共通して1校10,000円)

イ 社会福祉協力校連絡会議の開催

新規指定協力校に携わる教職員をはじめ、社協職員や教育関係者が一堂に会し、協力校について理解を深めることにより活動の円滑な推進を図った。

また、担当教職員、社協職員を対象に高齢者疑似体験会を実施し、福祉教育における疑似体験についての理解を深めた。

(ア) 協力校連絡会議

期 日 平成29年4月24日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 24名(教職員、県教育委員会、教育事務所、社協職員、関係者)

内 容

・事業説明

「社会福祉協力校事業概要」について

「福祉教育の進め方 ぐんまを担う子どもたち(改定版)」について

・実践発表

「自ら考え、地域のために力を尽くし、

自分自身を高めようとする生徒を育成する」

前橋市社会福祉協議会 主任 松橋 守 氏

「地域への関心を持ち、主体的に活動できる児童の育成

～学校の伝統を生かして～」

太田市立木崎小学校 校長

前 太田市立中央小学校 教頭 加藤 知子 氏

ウ 学童・生徒のボランティア活動普及事業の指定(地域指定)

趣 旨

県内の小・中学校および高等学校の学童・生徒を対象に、ボランティア活動の体験をとおして、社会福祉への理解と関心を高め、社会連帯の精神を養うとともに、地域・学校・家庭が連携をして地域に密着した福祉教育の推進を図るため、

概ね中学校区を単位とした県内3地域を指定し、事業を実施した。

(平成27年度モデル指定地域)

榛東村中学校区(榛東村社会福祉協議会)

(平成28年度モデル指定地域)

片品村中学校区(片品村社会福祉協議会)

(平成29年度モデル指定地域)

長野原町東中学校区(長野原町社会福祉協議会)

モデル指定地域への活動費補助(1地域300,000円)

当該市町村社協および管内の協力校が事業を推進する上で必要となる経費を補助

エ 福祉教育副読本の周知

平成28年度に作成した「福祉教育の進め方〜ぐんまを担う子どもたち〜」

(改訂版)を、県内小中学校をはじめ福祉教育実践者へ周知を行った。

(ア) 太田市教員主任会

a 期 日 平成29年4月20日(木)

会 場 太田市立休伯小学校

(イ) 平成29年度小中学校福祉教育担当者会議

a 期 日 平成29年8月7日(月)

会 場 渋川ほっとプラザ 大会議室

オ 福祉教育の取組

(ア) 福祉教育セミナーの開催

一方的な対象理解や知識定着のみの福祉教育ではなく、子どもたちが「社会的排除」や「社会的孤立」といった福祉課題に関心を持ち、その解決に向けて行動する実践力を養う福祉教育の展開をめざし、福祉教育のプログラムや展開方法について協議した。

期 日 平成29年8月10日(木)

会 場 群馬県市町村会館 502研修室

参加者 18名

内 容

・基調講演

「社会的包摂に向けた福祉教育

〜無関心から関心へ、そして好意的関心へ〜」

講師 東京福祉大学 社会福祉学部 准教授 北爪 克洋 氏

・障害平等研修(DET)・情報交換

ファシリテーター DET群馬

(イ) 市町村社会福祉協議会や社会福祉協力校、関係機関等が実施している福祉体験教室や研修、セミナー等への参加、協力を行った。

a 太田市社会福祉協議会「太田市福祉教育セミナー」への協力

期 日 平成29年8月4日(金)

会 場 太田市福社会館 大会議室

内 容

・講義・体験学習

b 長野原町社会福祉協議会「長野原町立第一小学校福祉教育」への協力

期 日 平成29年12月6日(水)

会 場 長野原町立第一小学校

内 容 講義、点字体験協力

c 前橋市社会福祉協議会「前橋市立第五中学校福祉教育」への協力

- 期 日 平成29年11月2日(木)
 会 場 前橋市立第五中学校
 内 容 車椅子体験、アイマスク体験、ブラインドサッカー協力
- d 藤岡市社会福祉協議会「藤岡市立東中学校福祉教育」への協力
 期 日 平成30年2月13日(火)
 会 場 藤岡市立東中学校
 内 容 車椅子体験、アイマスク体験協力
- e 長野原町社会福祉協議会「長野原町立中央小学校福祉教育」への協力
 期 日 平成30年2月28日(水)
 会 場 長野原町立中央小学校
 内 容 高齢者疑似体験協力
- カ バリアフリー教室への協力
 群馬運輸支局主催の「バリアフリー教室」ならびに「群馬運輸支局バリアフリーネットワーク会議」への参加・協力を行い、関係機関との連携づくり、福祉教育の推進に努めた。
- (ア) バリアフリー教室
- a 前橋市立大胡小学校
 期 日 平成29年11月2日(木)
 内 容
 ・車いす体験・アイマスク体験の協力
 前橋市社会福祉協議会職員、県社会福祉協議会職員
- b 高崎市立新高尾小学校
 期 日 平成29年10月18日(水)
 内 容
 ・車いす体験・アイマスク体験の協力
 高崎市社会福祉協議会職員、県社会福祉協議会職員
- キ 資料作成(3カ年のあゆみ・実践活動報告書)
 福祉教育関係資料を作成し、協力校活動の充実に役立てた。
 「福祉協力校3カ年のあゆみ・実践活動報告書」の作成 225部
 (第12期地域指定モデル協力校、第5期単年度学校指定モデル協力校)
- ク 福祉教育推進準備金
 福祉協力校の指定に伴う助成金や協力校連絡会議の開催等により福祉教育の啓発・普及を図るため、「福祉教育推進準備金」を平成26年度より創設。

3 共同募金運動への協力とその推進

(1) 共同募金運動への協力とその推進

(ア) 共同募金会支会分会連絡会議

期 日 平成29年6月23日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
 出席者 31名
 内 容

- ・講義「地域福祉諸制度の状況と共同募金配分の考え方について」
 群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

(イ) 共同募金配分申請説明会

期 日 平成29年8月2日(水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
出席者 42名
内 容

・講義「福祉分野の今日的課題」

群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

(ウ) つかいみちを選べる赤い羽根募金

a 「つかいみちを選べる赤い羽根募金」配分式

期 日 平成29年6月13日(火)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室

出席者 12名

b ドナーチョイス(使途選択募金)実施委員会

期 日 平成29年7月4日(火)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室

出席者 7名

c 「つかいみちを選べる赤い羽根募金」エントリー団体連絡会

期 日 平成29年8月25日(金)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 16名

d 「つかいみちを選べる赤い羽根募金」エントリー団体連絡会議

期 日 平成30年2月5日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 19名

(エ) 群馬県共同募金運動改革推進検討委員会

a 群馬県共同募金運動改革推進検討委員会第1回会議

期 日 平成29年9月13日(水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 23名

(オ) 社会福祉法第119条に基づく共同募金に対する意見書の提出

(カ) 歳末たすけあい運動の実施

期 日 平成29年12月1日(金)～31日(日)

実 績 県内市町村募金実績額 計96,837,183円

4 預託者からの善意に基づく就学援助金等給付事業の充実

(1) 交通遺児就学援助金給付事業の実施

父母等の交通事故により、高校進学が困難となった交通遺児を支援するため、学資の一部を給付するもので昭和44年に発足した制度。昭和61年からは高校入学支度金の給付、平成2年から大学入学支度金の給付も行われている。

なお、財源は上毛新聞厚生福祉事業団の「愛の募金」に寄せられた県民の浄財で実施されている。

ア 交通遺児就学援助金総括表 合計 1,845,000円

区 分	申請人	認定人	給付額 (円)	備 考
高校入学支度金	7	7	210,000	30,000円×7名
高 校 学 資	23	23	1,335,000	月額5,000円 12ヶ月×22名 3ヶ月×1名
大学入学支度金	3	3	300,000	100,000×3名

(ア) 高校学資給付内訳 (市町村別)

市町村	人員	市町村	人員	市町村	人員	学年別人数等
前橋市	3	高崎市	4	伊勢崎市	1	学年別 1年生 7人 2年生 5人 3年生 11人 合計 23人
太田市	3	館林市	1	みどり町	3	
甘楽町	2	昭和村	1	玉村町	1	
板倉町	2	千代田町	1	大泉町	1	

(イ) 高校入学支度金給付内訳 (市町村別)

市町村	人員	市町村	人員	合 計
高崎市	1	太田市	1	7名
みどり市	1	昭和村	1	
甘楽町	1	玉村町	1	
板倉町	1	—	—	

(ウ) 大学等入学支度金給付内訳 (市町村別)

市町村	人員	市町村	人員	合 計
前橋市	2	伊勢崎市	1	3名

(2) 保護児童就学援助金給付事業の実施

保護児童（児童養護施設、肢体不自由児施設、知的障害児施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、情緒障害児短期治療施設、及び母子生活支援施設入所児童並びに里親委託児童）に対し、高校の学資に要する経費の一部を給付するもので、昭和42年に発足した制度。なお、財源は上毛新聞厚生福祉事業団の「愛の募金」に寄せられた県民の浄財で実施されている。

ア 保護児童就学援助金総括表 合計 4,497,500円

区 分	申請人	認定人	給付額 (円)	備 考
高校学資	159	159	4,497,500	2,500円×12ヵ月×143名 2,500円×9ヵ月×1名 2,500円×7ヵ月×4名 2,500円×6ヵ月×2名 2,500円×5ヵ月×5名 2,500円×4ヵ月×1名 2,500円×2ヵ月×2名 2,500円×1ヵ月×1名

イ 本年度施設別給付内訳

施設等区分	人員(計)	学年別人数等	給付額
地行園	5	1学年 52名 2学年 59名 3学年 48名	
児童養護施設	13		
フランシスコの町	5		
東光虹の家	15		
子持山学園	17		
鐘の鳴る丘少年の家	5		
希望館	8		
希望館 八幡の家	11		
こはるび			
母活子支生援	1		
のぞみの家	1		
虹ヶ丘園	(2)		
肢自 体由 不児	10		
群馬整肢療護園	5		
両毛整肢療護園	(15)		

施設等区分		人員(計)		学年別人数等	給付額
知的児童障害施設	しきしま	10			
	しろがね学園	35	(45)		
児・童里相親談所	中央児童相談所	4	(8)		
	東部児童相談所	3			
	西部児童相談所	1			
児童自立支援施設 ぐんま学園		9	(9)		
自立援助ホーム オーレの家		1	(1)		
合計		159		合計 159人	4,497,500円

(3) 保護児童高校等入学支度金支給事業の実施

本事業は、昭和62年から群馬県社会福祉振興基金の助成により、保護児童（肢体不自由児施設、知的障害児施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム及び母子生活支援施設入所児童）に対して、高校入学支度金の一部を支給している。

ア 保護児童高校等入学支度金総括表 合計 540,000円

区分	申請人	認定人	給付額(円)	備考
高校入学支度	27	27	540,000	20,000円×27名

イ 本年度施設別給付内訳

施設等区分		人員(計)		給付額
肢体不自由	群馬整肢療護園	2	(4)	20,000円×27名
	両毛整肢療護園	2		
知的障害	しきしま	3	(17)	
	しろがね学園	14		
児童自立支援施設 ぐんま学園		5	(5)	
母子自立支援施設 のぞみの家		1	(1)	
合計		27		540,000円

Ⅱ 災害時における活動支援体制の構築

1 災害福祉支援ネットワークの構築

(1) 公民協働による包括的・継続的な支援体制の構築

ア ネットワーク構築へ向けた検討会の開催

[第7回検討会]

期 日 平成29年6月23日(金)

会 場 群馬県庁 昭和庁舎26会議室

出席者 23名(委員関係14名、助言者1、県関係9名、オブザーバー5名、県社協4名)

[第8回検討会]

期 日 平成29年12月14日(木)

会 場 群馬県公社総合ビル 第1会議室

出席者 32名(委員関係18名、助言者3、県関係6名、県社協5名)

イ ネットワーク構築へ向けた関係者会議の開催

各種別協議会での会議において、ネットワーク構築に向け、関係者間での情報の共有と課題整理を行った。

a 群馬県庁担当者会議

期日 平成29年4月24日(月)

b 群馬県保育協議会

期日 平成29年5月18日(木)

c 群馬県社会福祉士会

期日 平成29年6月10日(土)

d 群馬県知的障害者福祉協会

期日 平成29年10月2日(月)

e 群馬県社会福祉法人経営青年会

期日 平成29年12月5日(火)

f 群馬県身体障害者施設協議会

期日 平成29年12月7日(木)

g 群馬県社会福祉法人経営者協議会

期日 平成30年2月20日(火)

h 群馬県社会福祉法人経営青年会

期日 平成30年3月13日(火)

ウ 群馬県災害福祉支援ネットワーク研修会

[研修会]

期 日 平成29年12月14日(木)

会 場 群馬県公社総合ビル ホール

参加者 160名

内 容

・講義

「群馬県における災害福祉支援ネットワークの取組状況について」

講師 群馬県健康福祉課 課長補佐 青柳 尚志 氏

・シンポジウム

「災害時の要配慮者支援のために福祉専門職の果たす役割について」

コーディネーター (株)富士通総研 名取 直美 氏

パネリスト 岩手県社会福祉協議会 加藤 良太 氏

京都府介護・地域福祉課 宮村 匡彦 氏
群馬県健康福祉課 青柳 尚志 氏

エ 災害福祉支援ネットワーク構築セミナーへの参加

期 日 平成29年11月14日(火)
会 場 (株)富士通総研・セミナールーム
出席者 63名 群馬県より5名参加

オ 先進地域の視察(京都府、大阪府、静岡県)

カ 北関東磐越埼・六県ネットワーク会議
〔会議〕

期 日 平成29年9月13日(水)
会 場 埼玉県庁浦和合同庁舎 第4会議室
出席者 16名 群馬県より4名参加

(2) 施設間連携による利用者・職員・物資等の相互受入

ア 施設間連携部会の開催

〔第8回施設間連携部会〕

期 日 平成29年6月23日(金)
会 場 群馬県庁 昭和庁舎26会議室
出席者 19名(委員関係11名、助言者1名、県関係6名、オブザーバー5名、県社協2名)

〔第9回施設間連携部会〕

期 日 平成29年9月19日(火)
会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 22名(委員関係10名、企業2名、県関係6名、県社協4名)

〔第10回施設間連携部会〕

期 日 平成30年2月7日(水)
会 場 ぐんま男女共同参画センター 中研修室
出席者 13名(委員関係6名、県関係5名、県社協2名)

イ 相互応援に関する基本協定の実用化を図るための情報整理

(ア) 災害時の施設間相互支援協定策定に向けた情報整理シートの確認
協定締結団体会員の情報整理シートの確認
確認内容

- ・被災施設等の利用者の受入れについて
- ・被災施設への応援職員の派遣について
- ・被災施設への食料、飲料水及び生活必需品の提供について

ウ 災害時の相互応援に関する基本協定書の運用に向けた図上訓練

〔事前打合会議〕

期 日 平成29年6月8日(木)
会 場 伊勢崎土木事務所 会議室
出席者 6名(県関係4名、県社協2名)

〔第1回作業部会〕

期 日 平成29年7月27日(木)
会 場 特別養護老人ホームゆたか 会議室
助言者 伊勢崎土木事務所 次長 関口 洋一 氏
出席者 14名(委員関係8名、助言者1名、県関係3名、オブザーバー)

2名、県社協2名)

[第2回作業部会]

期日 平成29年8月23日(水)
会場 特別養護老人ホームいこいの里 会議室
出席者 16名(委員関係9名、企業2名、県関係2名、県社協3名)

[第1回訓練リハーサル]

期日 平成29年10月11日(水)
会場 特別養護老人ホームゆたか 会議室
出席者 18名(委員関係3名、対象施設関係者11名、県関係2名、県社協2名)

[訓練進行打合せ]

期日 平成29年10月19日(木)
会場 群馬県庁 141会議室
出席者 8名(県関係6名、県社協2名)

[第2回訓練リハーサル]

期日 平成29年10月26日(木)
会場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 14名(委員関係5名、助言者1名、企業2名、県関係2名、県社協4名)

[協定運用に向けた図上訓練]

期日 平成29年10月26日(木)
会場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 26名(委員関係12名、助言者2名、企業2名、県関係7名、オブザーバー3名、県社協5名)

[訓練振り返り会議]

期日 平成30年1月31日(水)
会場 特別養護老人ホームゆたか 相談室
出席者 13名(委員関係5名、対象施設関係者3名、企業3名、県社協2名)

(3) 災害派遣福祉チーム員の登録・養成

ア 専門職支援部会の開催

[第5回専門職支援部会]

期日 平成29年7月25日(火)
会場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
出席者 1名(委員関係16名、県関係7名、県社協2名)

[第6回専門職支援部会]

期日 平成29年9月19日(火)
会場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 23名(委員関係13名、県関係6名、県社協4名)

[第7回専門職支援部会]

期日 平成29年12月1日(金)
会場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
出席者 22名(委員関係12名、県関係6名、県社協4名)

[第8回専門職支援部会]

- 期 日 平成30年2月7日(水)
 会 場 ぐんま男女共同参画センター 中研修室
 出席者 16名(委員関係7名、県関係7名、県社協2名)
- イ 災害派遣福祉チーム員の養成に関する検討会の開催
- 〔第1回養成検討会〕
 期 日 平成29年5月22日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 301会議室
 出席者 28名(チーム員候補者23名、県関係1名、県社協4名)
- 〔第2回養成検討会〕
 期 日 平成29年8月24日(木)
 会 場 群馬会館 第1会議室
 助言者 ピースボート災害ボランティアセンター
 渉外担当/現地コーディネーター 辛嶋 友香里 氏
 出席者 27名(チーム員候補者22名、県関係2名、県社協3名)
- 〔第3回養成検討会〕
 期 日 平成29年10月31日(火)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
 助言者 コミュニティ・エンパワメント・オフィスFEEL Do
 代表 栗原 英文 氏
 出席者 28名(チーム員候補者21名、県関係2名、県社協5名)
- 〔第4回養成検討会〕
 期 日 平成29年12月25日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
 助言者 全国社会福祉協議会 地域福祉部
 ボランティア・市民活動振興センター 副部長 園崎 秀治 氏
 出席者 27名(チーム員候補者17名、県関係2名、県社協3名)
- 〔第5回養成検討会〕
 期 日 平成30年1月23日(火)
 会 場 群馬県庁 101会議室
 出席者 28名(チーム員候補者21名、全社協2名、県関係2名、県社協3名)
- 〔視察報告会及び意見交換会〕
 期 日 平成29年6月25日(日)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 101会議室
 助言者 華頂短期大学 教授 武田 康晴 氏
 出席者 11名(チーム員候補者8名、県関係2名、県社協1名)
- 〔カリキュラム策定作業部会〕
 期 日 平成30年2月13日(火)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
 出席者 10名(チーム員候補者6名、県関係2名、県社協2名)
- ウ 群馬県災害派遣福祉チーム員登録者の募集及び研修の開催
 〔群馬県災害派遣福祉チーム員登録研修〕
 期 日 平成30年3月2日(金)
 会 場 群馬県勤労福祉センター 第1・第2会議室
 登録者 136名

(4) 都道府県域における同時多発・広域災害への支援のあり方検討委員会への協力

ア 全国社会福祉協議会「都道府県域における同時多発・広域災害への支援のあり方検討委員会」に委員として協力

〔第1回検討委員会〕

期 日 平成29年6月9日（金）

会 場 TKP品川港南口会議室 カンファレンスルーム4C

〔第2回検討委員会〕

期 日 平成29年8月31日（木）

会 場 日本NPOセンター地下会議室

〔第3回検討委員会〕

期 日 平成29年12月4日（月）

会 場 商工会館 B・C会議室

〔第4回検討委員会〕

期 日 平成30年1月19日（金）

会 場 全社協 第2会議室

2 市町村災害ボランティアセンターの機能強化

(1) 市町村災害ボランティアセンターの設置・運営支援

ア 市町村災害ボランティアセンター設置運営に関する支援

(ア) 災害ボランティアセンター設置運営研修会の開催

災害ボランティアセンターの役割や機能、運営方法について理解を深めるとともに、関係機関や団体同士で連携・協力できることを模索した。

期 日 平成29年12月15日（金）

会 場 群馬県市町村会館 502研修室

出席者 42名

内 容

・講義・話題提供・ワーク・情報交換

「災害ボランティアセンター設置運営訓練の方法

～訓練を通じたネットワークの形成について～」

講師 深谷市社会福祉協議会 地域福祉係主査 荻野 祐輔 氏

(イ) 市町村災害ボランティアセンター設置運営に関する支援

a 富岡市総合防災訓練に併せて富岡市社会福祉協議会が実施した設置訓練への参加を通して社協職員の防災意識の啓発を図った。

期 日 平成29年5月28日（日）

会 場 富岡市立妙義中学校

b 藤岡市社会福祉協議会が実施した職員向けの災害ボランティアセンター設置運営訓練の際に、災害ボランティアセンターの機能と役割について説明を行った。

期 日 平成30年1月21日（日）

会 場 藤岡市社会福祉協議会

イ 県総合防災訓練・市町村防災訓練への参加

渋川市社会福祉協議会を中心に、県内社協、災害ボランティアぐんま、日赤防災ボランティア等の参加のもと、災害時を想定した具体的な災害ボランティアセンター立ち上げ及び運営訓練を実施し、関係機関の防災意識の啓発を図った。

- (ア) 第1回全体会議
 期 日 平成29年5月18日(木)
 会 場 渋川市民会館
- (イ) 第2回全体会議
 期 日 平成29年7月7日(金)
 会 場 渋川市民会館
- (ウ) 第3回全体会議
 期 日 平成29年8月1日(火)
 会 場 渋川市民会館
- (エ) 群馬県総合防災訓練リハーサル
 期 日 平成29年8月26日(土)
 会 場 渋川市北橋総合グラウンド
 出席者 渋川市社協、県社協の職員ならびにボランティア関係者等
- (オ) 群馬県総合防災訓練への参加
 期 日 平成29年9月2日(土)
 会 場 渋川市北橋総合グラウンド
 出席者 渋川市社協、次年度開催地の藤岡市等をはじめとする市町村社協、県社協の職員ならびにボランティア関係者等
- ウ 災害ボランティア関係事業への参加・協力
- (ア) 災害ボランティアぐんま総会・記念講演会
 災害ボランティアぐんまが開催した記念講演会に参加し、災害支援のあり方について学んだ。
 期 日 平成29年6月10日(土)
 会 場 群馬県庁昭和庁舎 21会議室
 内 容
 ・講演「糸魚川大火における災害ボランティア活動」
 講師 にいがた災害ボランティアネットワーク 野村 卓也 氏
 にいがた災害ボランティアネットワーク 野村 祐太 氏
- (イ) 群馬県災害時救援ボランティア連絡会議
 期 日 平成29年6月30日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
 内 容
 ・都道府県におけるネットワークの状況について
 ・構成団体の災害支援活動状況について
- (ウ) 上州雪かき道場への参加・協力
 片品村社会福祉協議会が開催した標記事業へ参加し、災害支援のあり方について学んだ。
 期 日 平成30年2月2日(金)
 会 場 片品村 花咲の湯
 内 容
 ・実技演習・村内除雪
 講師 中越防災フロンティア(越後雪かき道場)
- エ 災害支援セミナーの開催
- (ア) 災害支援セミナーⅠ
 期 日 平成29年6月30日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センターB01会議室

出席者 64名

内 容

・講義・話題提供

「災害時に機能するネットワークづくりについて

～熊本地震を通して平時からの連携や受援について考える～」

講師 熊本県社会福祉協議会 ボランティアセンター 所長

災害ボランティアセンター 事務局長 桂 誠一 氏

・報告・情報交換

「平成28年熊本地震における活動報告」

報告者 前橋市社会福祉協議会

ボランティアセンター所長 今瀬 俊哉 氏

高崎市社会福祉協議会

吉井支所地域福祉係長 関口 純一 氏

大泉町社会福祉協議会 事務局次長 富岡 信行 氏

(イ) 災害支援セミナーⅡ

期 日 平成29年12月15日(金)

会 場 群馬県市町村会館 502研修室

出席者 46名

内 容

・講義・話題提供・情報交換

「災害時の情報発信について

～適切に情報を発信する為の方法とは～」

講師 災害IT支援ネットワーク 柴田 哲史 氏

オ 群馬県災害ボランティア積立金による初動の活動資金助成の実施

災害支援ボランティア活動を実施する際、迅速な生活支援活動の推進を図るため、その初動活動資金を速やかに助成した。

a 助成先 藤岡災害ボランティアサークル(秋田県大仙市、大分県日田市)
桐生市ボランティア協議会(福岡県朝倉市)

b 残 額 9,658,857円

カ 東日本大震災による県内の避難者支援活動資金助成の実施

コープぐんまからの寄付金で住民への支援活動に対する助成制度を創設し、市町村社協がボランティア等と行う活動費の一部を助成し、県内の避難者支援活動や被災地での生活支援活動等が継続して行える仕組みづくりを行い、支援の継続化を図った。

a 助 成 先 太田市社会貢献活動連絡協議会

b 残 額 671,007円

キ 群馬県災害ボランティア積立金運営委員会の開催

積立金の適正な管理・運営を図るため、運営委員会を開催した。

期 日 平成30年3月13日(火)

会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者 17名

内 容

・委員長・副委員長の選出

・これまでの運用状況及び助成実績報告について

・新規登録団体について

- ・運用方法について

(2) 市町村社協の災害時の体制整備支援

ア 市町村社協における災害ボランティアの育成支援

(ア) 沼田市社会福祉協議会が開催した講座において、災害時におけるボランティア活動について説明。

期 日 平成29年11月30日(木)

会 場 沼田市保健福祉センター

内 容

- ・講義「災害時のボランティア活動と災害ボランティアセンターの役割について」

(イ) 昭和村社会福祉協議会が開催した講座において、災害時におけるボランティア活動について説明。

期 日 平成30年1月28日(日)

会 場 昭和村地域活性化センター

内 容

- ・講義「災害時のボランティア活動と災害ボランティアセンターの役割について」

(3) 災害時における事業継続計画策定の推進

ア 市町村社協事業継続計画における事業継続計画(BCP)策定支援

(ア) 市町村社協事業継続計画(BCP)策定研修会

事業継続計画(BCP)がどのようなものなのか、防災マニュアルと何が違うのか、具体的にどのように作成すればよいのかについて講義や演習を通して理解を深めた。

期 日 平成30年2月22日(木)

会 場 群馬県市町村会館 502研修室

出席者 36名

内 容

- ・講義・話題提供「社協における事業継続計画(BCP)策定の進め方について」

講師 株式会社 浜銀総合研究所 経営コンサルティング部

主任コンサルタント 江嶋 哲也 氏

- ・報告・情報交換「事業継続計画(BCP)策定までのプロセス」

報告者 桐生市社会福祉協議会 主事 関山 健斗 氏

榛東村社会福祉協議会 事務局係長 佐竹 幸子 氏

片品村社会福祉協議会 係長 千明 長三 氏

コーディネーター 株式会社 浜銀総合研究所 経営コンサルティング部

主任コンサルタント 江嶋 哲也 氏

(イ) 市町村社協事業継続計画(BCP)策定支援

株式会社 浜銀総合研究所 江嶋哲也 氏をコンサルタントとして招き、市町村社会福祉協議会事業継続計画(BCP)推進事業指定先を対象に実際に事業継続計画(BCP)の策定を行った。

a 期 日 平成29年4月13日(木)

会 場 片品村ふれあい館

- 出席者 榛東村社会福祉協議会、片品村社会福祉協議会
 b 期 日 平成29年5月10日（水）
 会 場 桐生市総合福祉センター
 出席者 桐生市社会福祉協議会
 c 期 日 平成29年8月23日（水）
 会 場 桐生市総合福祉センター
 出席者 桐生市社会福祉協議会

(4) 関係機関とのネットワークづくり

ア 市町村社協災害ボランティアセンター・災害支援担当者連絡会議

県内の市町村社協災害VC担当職員を対象に連絡会議を開催。今年度災害時における職員の連絡体制について確認を行った。

- 期 日 平成29年6月30日（金）
 会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
 出席者 28名
 内 容

- ・災害時の対応状況について
 講義「平成28年熊本地震における対応状況について」
 講師 熊本県社会福祉協議会 ボランティアセンター 所長
 災害ボランティアセンター 事務局長 桂 誠一 氏
- ・受援応援計画について
 行政説明「群馬県災害時受援・応援計画について」
 講師 群馬県危機管理室 計画調整係 主幹 小西 正範 氏
- ・災害時の群馬県内社協の連絡体制について
- ・群馬県災害ボランティア積立金について

イ 専門機関との連携

(ア) 都道府県におけるネットワーク構築会議への参加

災害ボランティアセンターの運営を担う都道府県域のセクターにより、都道府県における同時多発・広域災害での支援のあり方について協議を実施。

- 期 日 平成29年5月26日（金）
 会 場 国際ファッションセンターKFCホール（東京都墨田区）

(イ) 災害時の連携を考える全国フォーラムへの参加

熊本地震における支援のコーディネーションの振り返りを実施した他、都道府県域における支援のネットワークづくりについて協議を実施。

- 期 日 平成29年5月26日（金）～27日（土）
 会 場 国際ファッションセンターKFCホール（東京都墨田区）

(ウ) 全国社会福祉協議会災害ボランティアセンター運営者研修への職員派遣

災害ボランティアセンターの運営を担う中核スタッフを育成する研修会へ本会職員を2名派遣。

- 期 日 平成29年9月4日（月）～5日（火）

- 会 場 ホテル テラス ザ スクエア 日立（茨城県日立市）

(エ) 平成29年度都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者連絡会議への参加

- 期 日 平成30年1月19日（金）

- 会 場 全国社会福祉協議会

Ⅲ 生活困窮者等への相談支援体制の強化

1 生活困窮者自立相談支援事業における相談支援体制の強化

(1) 生活困窮者の発見と把握

ア 地域における複合的な課題を抱える生活困窮者の発見と把握
各種別協議会にて生活困窮者自立相談支援事業の説明を行った。

(イ) 民児協

町村民児協定例会

(説明者) 県社協 生活支援課 青柳素子、渡辺匠海

期日・会場

	町村名	期 日	会 場
1	川場村	5月 9日 (火)	川場村役場
2	明和町	6月15日 (木)	明和町役場
3	高山村	6月23日 (金)	高山中学校
4	嬭恋村	7月 6日 (木)	嬭恋村役場
5	長野原町	7月21日 (金)	長野原町老人福祉センター
6	昭和村	8月25日 (金)	昭和村役場
7	甘楽町	9月14日 (木)	甘楽町公民館

※ 日常生活自立支援事業の説明を併せて実施

イ 関係機関が主催する研修会等に参加し、事業説明を行った。

(ア) 特別養護老人ホーム愛老園

期 日 平成29年7月2日 (日)

会 場 特別養護老人ホーム愛老園

内 容 愛老園家族の会

(説明者) 県社協 生活支援課長 野口俊明

(イ) 渋川市民生委員児童委員協議会主催

期 日 平成29年7月28日 (金)

会 場 渋川市役所

内 容 渋川市民生委員児童委員協議会定例会

(説明者) 県社協 生活支援課 渡辺匠海

(2) 生活困窮者に対する相談支援・就労支援のあり方

ア 23町村における生活困窮者に対する相談支援体制の強化

8カ所の支所社協と県社協でコンソーシアム（共同事業体）協定を結び、群馬県より群馬県生活困窮者自立相談支援事業を受託して、県内23町村における生活困窮者支援のための相談支援を行った。

(ア) 新規相談受付件数 165件

(イ) 自立相談支援事業申込件数 46件

(ウ) 自立支援プランの作成 24件

(エ) 支援調整会議

	町村名	期 日	会 場	プラン数(件)			参加 人数
				初 回	再	終 結	
1	玉村町	4/25(火)	伊勢崎公共職業安定所	1	1		6名
2	大泉町	4/27(木)	大泉町保健福祉総合センター	1			8名
3	明和町	7/18(火)	明和町社会福祉協議会	1			7名
4	邑楽町	7/18(火)	邑楽町役場	1			8名
5	嬭恋村	7/25(火)	嬭恋村社会福祉協議会			2	7名
6	みなかみ町	7/31(月)	みなかみ町社会福祉協議会			2	6名
7	玉村町②	8/ 3(木)	伊勢崎公共職業安定所		2		9名
8	長野原町	8/29(火)	長野原町保健センター			3	7名
9	甘楽町	9/21(木)	甘楽町公民館		1		8名
10	板倉町	10/ 4(水)	板倉町社会福祉協議会	1			9名
11	大泉町②	10/ 4(水)	大泉町保健福祉総合センター			1	9名
12	中之条町	11/ 6(月)	中之条町役場			4	8名
13	甘楽町②	11/27(月)	甘楽町公民館	1			7名
14	南牧村	11/29(水)	南牧村地域活性化センター	2			8名
15	明和町②	12/ 6(水)	明和町社会福祉協議会	2	1		8名
16	大泉町③	12/ 6(水)	大泉町保健福祉総合センター	1			6名
17	千代田町	12/ 8(金)	千代田町役場	1			9名
18	邑楽町②	12/ 8(金)	邑楽町役場			2	10名
19	上野村	12/19(火)	上野村生活福祉センター	1			5名
20	中之条町②	1/11(木)	中之条町役場	1			6名
21	昭和村	1/16(火)	昭和村社会福祉協議会	1			6名
22	吉岡町	3/ 7(水)	吉岡町社会福祉協議会	1			4名
23	甘楽町③	3/ 9(金)	にこにこ甘楽		1 ※1	1	12名
24	玉村町③	3/22(木)	伊勢崎公共職業安定所		2	2	5名
計				16	8	18	/
				24		※2	

※ 1 プラン期間 (H30.4.1～)

※2 死亡によるプラン終了含む

(オ) 支援プラン対象者死亡によるプラン終了

郵送により関係機関にプラン終了について通知した。

	町村名	期 日	プラン終結 (件)	通知人数
1	南牧村町	5/18(木)	1	7名

(カ) ケース会議の開催

管内の生活困窮者についてケース会議を開催し、関係機関で情報共有を行った。

	町村名	期 日	会 場	人数
1	明和町	4月12日(水)	明和町社会福祉協議会	7名

	町村名	期 日	会 場	人数
2	明和町	6月21日(水)	明和町社会福祉協議会	8名
3	下仁田町	2月27日(火)	下仁田町保健センター	11名
4	甘楽町	3月9日(金)	にこにこ甘楽	12名
5	邑楽町	3月22日(木)	邑楽町役場	8名

(キ) 主任相談支援員及び相談支援員の配置

きめ細かな相談支援事業を実施するため、県社協に主任相談支援員を2名配置した。また、委託管轄5保健福祉事務所圏域に、支所社協として昨年度より3カ所増の8町村社協と協定を締結し、相談支援員を1名ずつ配置した。

北群馬・佐波郡 吉岡町社協
 // 玉村町社協
 甘楽・多野郡 下仁田町社協
 吾妻郡 長野原町社協
 // 東吾妻町社協
 利根郡 みなかみ町社協
 邑楽郡 大泉町社協
 // 邑楽町社協

イ 主任相談支援員及び相談支援員の資質向上

相談支援員の資質向上を図ることを目的に研修会の実施および外部研修への参加を行った。

(ア) 支所社協相談支援員研修会

期 日 平成29年6月16日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 東フロア
 参加者 11名
 内 容

- ・説明「生活困窮者自立相談支援事業における実務について」
 (説明者) 県社協 生活支援課 渡辺匠海

(イ) 生活困窮者自立支援制度人材養成研修の受講

期日・会場 各1名参加

(共通)

7月4日(火)～6日(木) 全社協灘尾ホール
 7月31日(月)～8月2日(水) 全社協灘尾ホール
 9月5日(火)～7日(木) 全社協灘尾ホール

(相談支援員)

10月18日(水)～20日(金) ロフォス湘南
 11月20日(月)～22日(水) OMM

(就労支援員)

12月6日(水)～8日(金) ロフォス湘南

参加者 支所社協相談支援員3名

内 容 講義、演習

ウ 相談支援員連絡会議等の開催

支所社協相談支援員の情報交換と資質向上を図ることを目的に開催した。

(ア) 期日・会場

- (第1回) 4月 7日 (金) 群馬県社会福祉総合センター
- (第2回) 5月 11日 (木) 群馬県社会福祉総合センター
- (第3回) 6月 16日 (金) 群馬県社会福祉総合センター
- (第4回) 7月 19日 (水) 群馬県社会福祉総合センター
- (第5回) 8月 28日 (月) 群馬県社会福祉総合センター
- (第6回) 9月 27日 (水) 群馬県社会福祉総合センター
- (第7回) 11月 2日 (木) 群馬県社会福祉総合センター
- (第8回) 12月 18日 (月) 群馬県社会福祉総合センター
- (第9回) 1月 26日 (金) 群馬県社会福祉総合センター
- (第10回) 2月 22日 (木) 群馬県社会福祉総合センター
- (第11回) 3月 27日 (火) 群馬県社会福祉総合センター

(イ) 出席者 支所社協相談支援員(計8名)、県健康福祉課担当者、
県社協(生活支援課長、主任相談支援員、相談支援員)

(ウ) 内容 全体協議、事務調整、ケース検討、情報交換

エ 社会福祉法人の公益的取り組み(生活困窮者支援)のあり方についての考察検討

(ア) 群馬県社会福祉法人連絡会において検討を行った。

a 第3回作業部会(生活困窮者自立支援部会)

期日 平成29年7月11日(火)

会場 群馬県市町村会館 502研修室

内容

- ・作業部会の目的について
- ・手引きについて

(説明者) 県社協 生活支援課長 野口俊明

b 第4回作業部会(生活困窮者自立支援部会)

期日 平成29年9月22日(金)

会場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

内容

- ・手引きについて

(説明者) 県社協 生活支援課長 野口俊明

c 第5回作業部会(生活困窮者自立支援部会)

期日 平成29年11月28日(火)

会場 群馬県市町村会館5階 502研修室

内容

- ・手引きについて
- ・協議・情報交換
- ・今後の予定

「社会福祉法人における生活困窮者支援のあり方セミナー(仮称)」
の開催 (説明者) 県社協 生活支援課長 野口俊明

(イ) 社会福祉法人における生活困窮者支援のあり方セミナーを開催した。

期 日 平成30年2月21日(水)

会 場 群馬県公社ビル 大ホール

内 容 手引き説明、事例紹介、パネルディスカッション

オ 一時生活支援事業の実施

群馬県より、県内23町村において住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行う一時生活支援事業を受託した。

利用件数 0件

カ 生活困窮者の居住支援についての考察検討

県居住支援協議会と連携し、県内の居住支援について検討を行った。

(ア) 群馬県居住支援協議会 福祉関係及び不動産意見交換参加

不動産3団体、県社協と県行政で今後の居住支援について意見交換に参加した。

・第1回 平成29年8月31日(木) 群馬県庁

・第2回 平成29年10月18日(水) 群馬県庁

(イ) 家賃債務保証制度の説明参加

一般財団法人高齢者住宅財団から家賃債務保証制度の説明を県行政と共に受けた。

平成30年2月13日(火) 群馬県社会福祉総合センター

(3) 包括的な総合相談体制の強化

生活困窮者自立支援に係わる町村社協担当者説明・研修会をブロック別に開催した。

ア 開催期日・会場

	地区名	期 日	会 場	人数
1	邑楽	9月 1日(金)	館林保健福祉事務所	10名
2	邑楽	1月24日(水)	館林保健福祉事務所	10名

イ 内 容 県社協説明、情報交換

(4) 関係機関との連携強化

ア 生活困窮者自立支援に係わる関係機関連絡会議の開催

(ア) 開催期日・会場

	地区名	期 日	会 場	人数
1	邑楽	9月 1日(金)	館林保健福祉事務所	21名
2	中部	9月 4日(月)	群馬県社会福祉総合センター	18名
3	甘楽多野	9月 7日(木)	富岡保健福祉事務所	18名
4	吾妻	9月11日(月)	長野原町保健センター	16名
5	利根	9月13日(水)	みなかみ町保健福祉センター	16名

(イ) 参加対象 町村役場、町村社協、各保健福祉事務所、ハローワーク、障害者就労・生活支援センター

(ウ) 内 容

- ・状況説明
- ・情報交換

「各機関の連携と生活困窮者自立相談支援事業の円滑な推進について」

イ 県内の生活困窮者自立相談支援機関の連絡会議を開催した。

(ア) 自立相談支援機関連絡会議

開催期日・会場・参加人数

	期 日	会 場	人数
1	6月27日(火)	群馬県社会福祉総合センター	36名
2	3月19日(月)	群馬県社会福祉総合センター	34名

(イ) 内 容

- ・説明「県内生活困窮者自立相談支援事業の状況説明」
(説明者) 県保健福祉課 主幹 大澤仁 氏
- ・情報交換「生活困窮者自立相談支援事業の課題等について」

ウ 関係機関との連携

(ア) 県内フードバンクと覚書を交わし、生活困窮者への緊急支援を実施した。

a NPO法人 三松会 (館林市)

緊急支援の要請を行うことにより、宅配で支所社協宛に送付し、相談支援員が対象者に届けた。 利用数 18件

b 一般社団法人中央ライフ・サポートセンター (前橋市)

提供可能な食糧の情報を受け、本会が希望し提供された食糧を必要に応じ対象者に届けた。 利用数 3件

(5) 生活福祉資金貸付事業との連携

生活福祉資金借入者について生活福祉資金担当と情報共有を行った。

また、県内自立支援相談機関との情報交換会に貸付担当者の出席を依頼し、連携を図った。

(6) 貧困の連鎖への対応

ア 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー in ぐんまの開催と県内でこども食堂を行う団体の情報交換会を開催した。

(ア) 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー in ぐんま

期 日 平成29年9月10日(日)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

内 容

- ・講演「子どもの貧困～こども食堂について」
講師 社会活動家 湯浅 誠 氏 (法政大学教授)
- ・県内のこども食堂の活動紹介
- ・ディスカッション

(イ) 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー in ぐんま実行委員会

a 実行委員会設立準備会

期 日 平成29年4月11日(火)

会 場 群馬県社会福祉総合センター

参加者 8名

内 容

- ・広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー in ぐんま（仮称）実行委員会について

①設置要領（案）について

②委員長、副委員長の選出

b 「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアー in ぐんま実行委員会

開催期日（会場：群馬県社会福祉総合センター）

	期 日	人数
第1回	4月11日（火）	8名
第2回	5月24日（水）	6名
第3回	6月23日（金）	7名
第4回	8月 3日（木）	8名
第5回	11月14日（火）	8名

(ウ) こども食堂関係者情報交換会

開催期日（会場：群馬県社会福祉総合センター）

	期 日	人数
第1回	5月24日（水）	38名
第2回	8月17日（木）	26名
第3回	12月 7日（木）	34名

参加対象

こども食堂実施者、実施予定の方、興味のある方等

内 容

- ・広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー in ぐんまについて
- ・こども食堂ネットワーク等について
- ・ぐんまにおける子ども食堂のこれから
- ・情報交換

(エ) こども食堂ネットワークぐんま設立準備会および情報交換会

開催期日（会場：群馬県社会福祉総合センター）

	期 日	人数
第1回	2月15日（木）	36名
第2回	3月13日（火）	26名

参加対象

こども食堂実施者、実施予定の方、興味のある方等

内 容

- ・こども食堂ネットワークについて
- ・情報交換

2 生活福祉資金貸付制度における相談・債権管理体制の充実

(1) 債権管理の充実

ア 貸付事業等の債権管理の強化

(ア) 貸付事業等の債権管理の強化

総合支援資金滞納者に対する債権管理

総合支援資金の債権管理として、借受人の状況把握のため市町村社協と連携して戸別訪問を行った。

[戸別訪問]

市町村社協	面談数	不在票		行方不明	訪問件数
		投函	非投函		
前橋市	49	138	3	12	202
高崎市	35	83	3	5	126
桐生市	28	103	1	7	139
伊勢崎市	68	152	10	36	266
太田市	29	124	4	25	182
沼田市	29	71	3	1	104
館林市	14	70	2	12	98
渋川市	36	75	3	6	120
藤岡市	24	24	3	2	53
富岡市	5	3	2	5	15
安中市	21	16	2	5	44
みどり市	12	15	2	4	33
吉岡町	2	0	1	0	3
下仁田町	0	0	0	0	0
甘楽町	5	0	0	1	6
中之条町	2	0	0	1	3
長野原町	0	0	0	0	0
嬭恋村	1	2	0	0	3
草津町	0	3	0	0	3
高山村	0	1	0	0	1
東吾妻町	7	1	0	0	8
みなかみ町	3	1	2	0	6
玉村町	10	5	8	1	24
板倉町	0	4	0	0	4
千代田町	1	1	0	1	3
大泉町	2	0	0	0	2
邑楽町	5	2	1	0	8
計	388	894	50	124	1,456

イ 債権管理の強化、自立支援

(ア) 現地調査

a 不動産担保型生活資金

No.	実施日	内 容	市町村社協	対象件数
1	8月10日	不動産鑑定	東吾妻町	1件
2	10月2日	不動産鑑定	中之条町	1件
2	10月4日	不動産鑑定	高崎市	1件

(2) 相談・貸付・債権管理体制

ア 生活福祉資金貸付事業の実施

総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の貸付事業を実施し、計492件、129,509,000円の貸付決定を行った。(59～60ページ参照)

(ア) 借受人に対しての面談を通しての援助活動の実施

生活福祉資金総合支援資金面談状況 (件数)

市町村社協	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
伊勢崎市	1	1	2	2									6
沼田市					1	1							2
館林市						1	1						2
藤岡市		1	1										2
大泉町		1											1
計	1	3	3	2	1	2	1						13

イ 要保護世帯向け不動産担保型生活資金の実施

要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業を実施し、計5件、28,460,000円の貸付決定を行った。(59～60ページ参照)

(ア) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金現地調査等の実施

NO	実施日	内 容	市町村名	対象件数
1	4月18日	不動産鑑定	前橋市	1
2	4月24日	不動産鑑定	中之条町	1
3	4月25日	契約締結①	前橋市	1
4	4月27日	契約締結②	渋川市	1
5	5月10日	借受人宅訪問	渋川市	1
6	6月7日	担保不動産再鑑定	みどり市	1
7	6月21日	契約締結③	前橋市	1
8	6月22日	不動産鑑定	高崎市	1
9	7月5日	担保不動産再鑑定	前橋市	1
10	7月6日	借受人宅訪問	前橋市	1
11	7月7日	不動産鑑定	前橋市	1
12	8月21日	担保不動産再鑑定	高崎市	1
13	8月22日	契約締結④	高崎市	1
14	8月30日	契約締結⑤	前橋市	1
15	9月6日	借受人宅訪問	高崎市	1
16	9月19日	推定相続人との面談	高崎市	1
17	10月24日	借受人宅訪問	高崎市	1
18	1月31日	借受人宅訪問	高崎市	1
19	2月1日	借受人宅訪問	みどり市	1
20	2月5日	担保不動産再鑑定	板倉町	1
21	2月14日	不動産鑑定	下仁田町	1
22	2月20日	借受人との面談	みどり市	1
23	2月22日	借受人との面談	館林市	1
24	2月28日	不動産鑑定	前橋市	1

ウ 貸付事業における個人情報適切な管理保護

借受人の個々のファイルの管理体制を構築した。

エ 生活福祉資金貸付業務システムの安全運用

貸付業務の安全運用に向けたシステム構築を行った。

(3) 関係機関との連携

ア 生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催

生活福祉資金貸付審査等運営委員会（兼不動産担保型生活福祉資金審査委員会）を計2回開催した。

〔第1回〕

期 日 平成29年10月19日（木）

会 場 県庁 295会議室

出席者 14名

内 容

- ・審査事項
不動産担保型生活資金 4件
- ・報告事項
県内貸付件数等

〔第2回〕

期 日 平成30年3月9日（金）

会 場 県庁 222会議室

出席者 12名

内 容

- ・審査事項
福祉費-生業費 1件
- ・報告事項
県内貸付件数
教育資金関連情報提供

イ 市町村社協事務局長会議の開催

（ア）第1回

期 日 平成29年10月18日（水）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 41名

内 容

- ・生活福祉資金貸付事業の現状と課題について
- ・日本学生支援機構奨学金制度拡充に伴う見直しについて
- ・平成30年度予算について
- ・その他

（イ）第2回

期 日 平成30年1月29日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者 54名

内 容

- ・教育支援資金（高校）について
- ・平成30年度に向けて
- ・訪問活動について
- ・スケジュールについて
- ・その他

ウ 市町村社協担当職員研修会の開催

期 日 平成29年5月29日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 40名

内 容

説明 : 制度の概要・貸付基準等について
情報交換 : 業務の円滑化に向けて

エ 相談員設置社協連絡会議の開催

期 日 平成29年8月24日（木）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
出席者 18名
内 容

- ・平成28年度貸付等の状況について
- ・他制度の見直し等の状況について
- ・平成30年度に向けて
- ・貸付相談の状況について
- ・その他

オ 教育支援資金見直し検討会

期 日 平成29年9月29日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 福祉資金課
出席者 8名
内 容

- ・日本学生支援機構奨学金制度拡充に伴う貸付優先順位について
- ・教育支援資金貸付実績について
- ・考え方の整理
- ・貸付にあたっての再確認
- ・ケース検討

カ 全国・関東ブロック等研修会の参加

(ア) 全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会

期 日 平成29年7月20日（木）～21日（金）
会 場 尚友会館（東京都千代田区）
参加者 1名

(イ) 全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会

期 日 平成29年12月5日（火）
会 場 全国社会福祉協議会
参加者 3名

(ウ) 関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金担当職員研究協議会

期 日 平成29年9月7日（木）～8日（金）
会 場 さくら亭（新潟県湯沢町）
参加者 1名

(エ) 北関東3県・生活福祉資金等担当者会議

期 日 平成29年12月5日（火）
会 場 栃木県社会福祉協議会
参加者 4名

キ 市町村社協相談体制の強化

県内7市社協に12名の相談員を配置して、貸付業務、相談業務に適切に対応した。

(4) 生活困窮者自立支援制度との連携

ア 生活困窮者自立相談支援機関情報交換会への参加

(ア) 生活困窮者自立相談支援機関情報交換会

期 日 平成29年6月27日（火）
会 場 群馬県社会福祉総合センター B01

(イ) 生活困窮者自立相談支援機関情報交換会

期 日 平成30年3月19日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

平成29年度 生活福祉資金貸付状況一覧(月別)

資金の種類	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	備考		
	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円				
総合支援資金	2	570,000	2	375,000	2	234,000	2	154,000	3	396,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	1,729,000		
生活支援費	2	570,000	2	375,000	1	204,000	1	141,000	2	354,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1,644,000	
住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一時生活再建費	0	0	0	0	1	30,000	1	13,000	1	42,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	85,000		
福祉資金	29	1,837,000	34	2,049,000	37	3,869,000	36	2,260,000	27	1,357,000	27	1,343,000	23	1,753,000	22	1,935,000	30	3,469,000	14	553,000	25	1,454,000	20	1,516,000	324	23,395,000		
福祉費	4	315,000	4	425,000	8	1,810,000	7	573,000	4	301,000	3	81,000	2	847,000	5	1,061,000	7	2,619,000	4	121,000	6	329,000	5	739,000	59	9,221,000		
緊急小口資金	25	1,522,000	30	1,624,000	29	2,059,000	29	1,687,000	23	1,056,000	24	1,262,000	21	906,000	17	874,000	23	850,000	10	432,000	19	1,125,000	15	777,000	265	14,174,000		
復興支援資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
教育支援資金	5	2,019,000	0	0	0	0	1	650,000	0	0	3	1,310,000	13	7,323,000	22	11,895,000	11	6,333,000	23	10,106,000	33	11,245,000	40	17,134,000	151	68,015,000		
支援費・支援費	4	1,893,000	0	0	0	0	0	0	0	2	1,160,000	12	7,033,000	20	11,429,000	8	4,913,000	20	9,111,000	18	7,218,000	32	13,231,000	116	55,988,000			
教育支援費	0	0	0	0	0	0	1	650,000	0	0	0	0	0	0	1	216,000	1	630,000	0	0	0	0	1	2,112,000	4	3,608,000		
就学支援費	1	126,000	0	0	0	0	0	0	0	1	150,000	1	290,000	1	250,000	2	790,000	3	995,000	15	4,027,000	7	1,791,000	31	8,419,000			
不動産担保型 生活資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7,910,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7,910,000		
(裏)不動産担保 型 生活資金	2	11,942,000	0	0	1	5,530,000	0	0	2	10,988,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	28,460,000		
臨時特別 つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	38	16,368,000	36	2,424,000	40	9,633,000	39	3,064,000	32	12,741,000	30	2,653,000	37	16,986,000	44	13,830,000	41	9,802,000	37	10,659,000	58	12,699,000	60	18,650,000	492	129,509,000		

平成29年度 生活福祉資金貸付状況一覧(市町村別)

	総合支援資金				福祉資金				教育支援資金				不動産担保型生活資金				(財)不動産担保型生活資金				臨時特例つなぎ資金				合計		備考
	生活支援費		住宅入居費		一時生活再建費		福祉費		緊急小口資金		生活復興支援資金		教育支援資金		不動産担保型生活資金		(財)不動産担保型生活資金		臨時特例つなぎ資金		合計						
	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円	件	円			
前橋市	0	0	0	0	0	0	41	3,992,000	122	4,543,000	0	0	80	34,141,000	0	0	3	17,850,000	0	0	246	60,526,000					
高崎市	0	0	0	0	0	0	6	1,301,000	15	909,000	0	0	22	9,257,000	0	0	1	6,634,000	0	0	44	18,101,000					
桐生市	0	0	0	0	0	0	0	0	8	396,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	396,000					
伊勢崎市	3	558,000	0	0	1	42,000	2	740,000	18	1,525,000	0	0	17	7,025,000	0	0	0	0	0	0	41	9,890,000					
太田市	0	0	0	0	0	0	1	85,000	6	450,000	0	0	5	1,925,000	0	0	0	0	0	0	12	2,460,000					
沼田市	2	345,000	0	0	2	43,000	0	0	8	664,000	0	0	4	4,312,000	0	0	0	0	0	0	16	5,364,000					
館林市	1	171,000	0	0	0	0	3	399,000	9	657,000	0	0	7	1,879,000	0	0	0	0	0	0	20	3,106,000					
渋川市	0	0	0	0	0	0	0	0	6	459,000	0	0	0	0	0	0	1	3,976,000	0	0	7	4,435,000					
藤岡市	1	270,000	0	0	0	0	0	0	19	915,000	0	0	1	500,000	0	0	0	0	0	0	21	1,685,000					
富岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
安中市	0	0	0	0	0	0	1	58,000	14	1,047,000	0	0	2	1,160,000	0	0	0	0	0	0	17	2,265,000					
みどり市	0	0	0	0	0	0	0	0	11	550,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	550,000					
榛東村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
吉岡町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	140,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	140,000					
神流町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
上野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
下仁田町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100,000					
南牧村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
甘楽町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	200,000					
中之条町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15,000					
東吾妻町	0	0	0	0	0	0	1	12,000	4	240,000	0	0	1	320,000	1	7,910,000	0	0	0	0	7	8,482,000					
長野原町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
嬭恋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
草津町	0	0	0	0	0	0	1	60,000	4	332,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	392,000					
高山村	0	0	0	0	0	0	0	0	2	45,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	45,000					
片品村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
川場村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
みなかみ町	0	0	0	0	0	0	1	137,000	4	237,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	374,000					
昭和村	0	0	0	0	0	0	1	1,597,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,597,000					
玉村町	0	0	0	0	0	0	1	840,000	0	0	0	0	9	5,018,000	0	0	0	0	0	0	10	5,858,000					
板倉町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100,000					
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	200,000					
千代田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
大泉町	1	300,000	0	0	0	0	0	0	3	280,000	0	0	2	2,118,000	0	0	0	0	0	0	6	2,698,000					
邑楽町	0	0	0	0	0	0	0	0	2	170,000	0	0	1	360,000	0	0	0	0	0	0	3	530,000					
合計	8	1,644,000	0	0	3	85,000	59	9,221,000	265	14,174,000	0	0	151	68,015,000	1	7,910,000	5	28,460,000	0	0	492	129,509,000					

3 地域における民生委員・児童委員活動の一層の推進

(1) 民生委員制度創設100周年記念事業の実施

ア 民生委員制度創設100周年記念群馬県民生委員児童委員大会を開催した。

(ア) 期 日 平成29年10月13日(金)

(イ) 会 場 ヤマダグリーンドーム前橋

(ウ) 出席者 約4,100名

(エ) 内 容

・アトラクション

高崎経済大学直属応援団附属吹奏楽部

・式典

主催者あいさつ

実行委員長(群馬県民生委員児童委員協議会長)

群馬県知事、前橋市長、高崎市長

来賓あいさつ

全国民生委員児童委員連合会会長

群馬県議会議長、市長会会長、町村会会長

感謝状贈呈、大会宣言等

・記念講演

「これからの地域づくり」～誰もがともに支え合い、その人らしく安心して暮らせる福祉社会をめざして～

講師 片山 善博 氏

イ 民生委員制度創設100周年記念 民生委員・児童委員ハンドブックを作成し、民生委員児童委員に配付した。

部 数 4,500部

配付対象 県内民生委員児童委員(4,152名)、市町村民児協事務局等

配付時期 平成29年10月13日(金)記念大会当日

ウ 民生委員制度の広報・啓発を行った。

県や市町村広報紙へ掲載依頼や、群馬テレビにおいて民生委員・児童委員活動の紹介をするなどの広報活動を行った。

県民児協会長群馬テレビ出演 10月5日(木)、10月9日(月・祝)

(2) 民生委員・児童委員活動への支援

地域における見守り、相談支援等を通じ、「安全で安心なまちづくり」に取り組む民生委員・児童委員の活動及び市町村民児協活動の運営を支援した。

ア 活動記録・福祉票の記入についての説明

説明者 群馬県社会福祉協議会 生活支援課 主事 茂木 博紀

民児協	期 日	人数	会 場
高崎市倉渕	9月14日(木)	19	倉渕福祉センター
みなかみ町	9月20日(水)	64	みなかみ町保健福祉センター
館林市	11月21日(火)	166	館林市文化会館

(3) 民生委員・児童委員活動を支援するための研修事業の実施

ア 副会長等中核的委員研修会

期 日 平成29年7月31日(月)

会 場 群馬県市町村会館 大研修室

出席者 304名

内 容

- ・基調講演

「民生委員制度100周年を迎えて」

講師 群馬県民生委員児童委員協議会 会長 小澤 義孝

- ・講義・演習

「民生委員活動と地区民児協の運営」

「後輩民生委員の育成・フォローアップ(高齢者対応事例を通して)」

講師 KT福祉研究所 松藤 和生 氏

イ 新任民生委員・児童委員研修会

期 日 平成29年11月30日(木)、

12月 1日(金)、 4日(月)、 6日(水)、

15日(金)、20日(水)、21日(木)、

22日(金) 計8回実施

会 場 群馬県市町村会館 大研修室

J Aビル 大ホール

出席者 1,987名

内 容

- ・講義・演習「“共育と協働”の大切さを語ろう！」

講師 合同会社 泉恵造企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

ウ 中堅民生委員・児童委員研修会

期 日 平成30年2月1日(木)、2日(金)、5日(月)、

6日(火)、7日(水) 計5回実施

会 場 群馬県市町村会館 大研修室

出席者 1,039名

内 容

- ・パネルディスカッション

【テーマ】

「委員活動の範囲」「個人情報保護の保護、取り扱い」

「委員活動を継続していくために」

出席者 小澤県民児協会長、塚田県民児協副会長、

大谷県民児協理事、小峯県民児協理事、

石北県民児協研修企画推進委員長、

角田県民児協主任児童委員連絡会議代表

- ・事業説明 「介護サービスの利用法、施設の種類等について」

講師 群馬県老人福祉施設協議会 山田副会長、古谷副会長

- ・グループ討議

4 福祉相談事業の実施

(1) 心配ごと相談所中央センターの運営

ア 月別相談内容

相談事項 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計	
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害者児福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他		
4月					2		1				3										6
5月			1		1																2
6月											1							1			2
7月					1		1				3										5
8月				1	1		1				2										5
9月							1				2										3
10月											1										1
11月			1				1														2
12月											2										2
1月										2										1	3
2月																					0
3月				1	1																2
計	0	0	2	2	6	0	5	0	0	2	14	0	0	0	0	0	0	0	1	1	33

イ 心配ごと相談所巡回研修状況

NO	月 日	市町村	会 場
1	9月 4日	邑楽町	邑楽町役場
2	9月 13日	沼田市	沼田市保健福祉センター
3	10月 4日	玉村町	玉村町社会福祉協議会
4	10月 25日	藤岡市	藤岡市社会福祉協議会
5	3月 6日	渋川市	渋川市ほっとプラザ
6	3月 8日	沼田市	沼田市保健福祉センター

5 新たな貸付事業の実施

(1) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指す県内のひとり親家庭の親に対し、自立を促進するため、高等職業訓練促進資金を貸与する。

平成29年度から本格実施となり、借入希望者への事業説明会、面接審査を行った。また、貸付決定者に対する契約締結、貸付金の送金及び返還債務猶予に係わる事務処理等の手続きを、市役所、保健福祉事務所との連携の下で行った。

ア 事業説明会の開催

(ア) 平成29年度入学準備金説明会

期 日 平成29年4月5日(水)～4月28日(金)

参加者 計9名(うち2名は経由機関担当者)

(イ) 平成29年度就職準備金説明会

期 日 平成30年2月28日(水)・3月9日(金)

参加者 計4名

(ウ) 平成30年度入学準備金説明会

期 日 平成30年3月12日(月)～3月26日(月)

参加者 15名

イ 面接審査の実施

(ア) 平成28年度卒業就職準備金面接審査

期 日 平成29年4月29日(土)～5月10日(水)

(イ) 平成29年度入学準備金面接審査

期 日 平成29年5月22日(月)～11月28日(火)

ウ 貸付実績

(ア) 平成28年度卒業就職準備金

計3件 貸付金額計 362,000円

(イ) 平成29年度「入学準備金」

計22件 貸付金額計 10,700,000円

(ウ) 平成29年度送金実績

合計25件 貸付金額合計 11,062,000円

(2) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施

県内の児童養護施設等に入所中又はこれらを退所した者、また里親等に委託中又は委託を解除された者で、就職や大学等への進学をしたが、保護者からの経済的支援を受けられない等の理由により、生活基盤の確保が困難な状況である者に対し、自立を支援するための資金を貸与する。

平成29年度から本格実施となり、貸付申請者及び連帯保証人に対する面接審査を行った。また、貸付決定者に対する契約締結、貸付金の送金及び返還債務猶予に係わる事務処理等の手続き、生活や仕事に関する相談対応のほか、関係機関への事業説明等を行った。

ア 関係機関への事業説明等

- (ア) 平成29年4月26日(水)
群馬県児童養護施設連絡協議会 理事会
- (イ) 平成29年7月28日(金)・8月9日(水)
里子の運転免許取得助成金説明会(県里親の会主催)
- (ウ) 平成29年8月1日(火)
群養協 第2回 制度対策研究委員会

イ 面接審査の実施

- (ア) 資格取得支援費面接審査
期 日 平成29年6月15日(木)
- (イ) 生活支援費・家賃支援費面接審査
期 日 平成29年8月3日(木)
- (ウ) 生活支援費面接審査
期 日 平成29年8月8日(火)

ウ 貸付実績

- (ア) 生活支援費貸付金
計2件 貸付契約金額 計 4,500,000円
- (イ) 家賃支援費貸付金
計1件 貸付契約金額 計 1,722,000円
- (ウ) 資格取得支援費貸付金
計1件 貸付契約金額 計 250,000円
- (エ) 平成29年度送金実績
合計4件 貸付金送金額 合計 1,846,000円

IV 地域における生活支援体制の強化

1 権利擁護事業の強化

(1) 日常生活自立支援事業の推進

ア ぐんま地域福祉権利擁護センター（日常生活自立支援事業）の推進

本会が実施する認知症高齢者等福祉サービス利用支援事業（いわゆる「日常生活自立支援事業」。以下「事業」という。）の充実を図るとともに利用している者（以下「利用者」という。）が、判断能力の低下等により事業の利用の継続が困難と判断される場合又は、財産侵害や消費者被害等の権利侵害を防止するために地域の支援体制の強化に努めた。

(ア) 日常生活自立支援事業の効果的な運営を図るための市町社協への業務委託
〔委託先社協一覧〕

基幹社協名	対象区域
前橋市社会福祉協議会	前橋市
高崎市社会福祉協議会	高崎市
桐生市社会福祉協議会	桐生市、みどり市
伊勢崎市社会福祉協議会	伊勢崎市、玉村町
太田市社会福祉協議会	太田市
沼田市社会福祉協議会	沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町、
館林市社会福祉協議会	館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
渋川市社会福祉協議会	渋川市、榛東村、吉岡町
藤岡市社会福祉協議会	藤岡市、神流町、上野村
富岡市社会福祉協議会	富岡市、下仁田町、南牧村、甘楽町
安中市社会福祉協議会	安中市
中之条町社会福祉協議会	中之条町、東吾妻町、高山村
草津町社会福祉協議会	長野原町、嬭恋村、草津町

(イ) 利用契約状況

平成29年度は、209名の利用者と利用契約を締結した。

なお、事業開始からの累計契約件数は、3月末日現在で3,240件となった。（平成30年3月31日現在で実利用者数1,053名）

〔利用契約状況〕

基幹社協名	H29 契約 件数	累計 契約 件数	実利 用者 数	障害別内訳(累計)		
				認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者
前橋市社会福祉協議会	33	728	205	520	80	128
高崎市社会福祉協議会	18	432	124	320	44	68
桐生市社会福祉協議会	14	400	102	305	47	48
伊勢崎市社会福祉協議会	24	270	121	122	48	100
太田市社会福祉協議会	16	232	90	121	28	83
沼田市社会福祉協議会	13	142	56	99	24	19
館林市社会福祉協議会	16	216	80	145	37	34
渋川市社会福祉協議会	20	293	93	161	46	86
藤岡市社会福祉協議会	13	141	46	81	18	42
富岡市社会福祉協議会	15	40	23	30	7	3
安中市社会福祉協議会	19	173	68	138	21	14
中之条町社会福祉協議会	2	128	19	98	24	6
草津町社会福祉協議会	6	45	26	37	6	2
計	209	3,240	1,053	2,177	430	633

(ウ) 相談事業の概況

日常的な生活支援及び権利侵害救済のため、総合的な相談窓口を設置した。
 なお、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間に、13基幹社協に寄せられた相談件数は以下の通り。

〔相談実績〕 (13基幹社協)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
認知症高齢者	749	751	795	793	868	832
知的障害者	472	492	535	453	561	564
精神障害者	938	1,083	1,059	961	1,008	1,018
その他	87	116	141	95	132	130
計	2,246	2,442	2,530	2,302	2,569	2,544
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
認知症高齢者	774	699	769	810	700	764
知的障害者	577	600	630	532	547	616
精神障害者	1,164	1,056	1,024	1,000	866	929
その他	164	141	169	173	153	131
計	2,679	2,496	2,592	2,515	2,266	2,440
平成29年度合計						
認知症高齢者	9,304					
知的障害者	6,579					
精神障害者	12,106					
その他	1,632					
計	29,621					

(エ) 利用料助成

住民税非課税世帯の福祉サービス利用支援の機会を確保するため、利用料負担を軽減することにより、同世帯を支援する観点から住民税非課税世帯の者に対する利用料の助成等（1時間当たり1,000円の利用料のうち500円の助成等）を実施した。（平成13年度県・市町村補助事業として創設）

○利用料の助成及び減額

市町村社協は、基幹社協の請求により、1時間当たり1,000円の利用料のうち、250円を予算の範囲内で助成した。

○平成29年度利用料助成金交付状況

次のとおり基幹社協に対し利用料の助成を行った。

〔利用料助成金交付一覧（県社協分）〕

基幹社協名	利用料助成額	基幹的社協名	利用料助成額
前橋市社会福祉協議会	1,933,250	渋川市社会福祉協議会	492,625
高崎市社会福祉協議会	994,500	藤岡市社会福祉協議会	486,250
桐生市社会福祉協議会	499,125	富岡市社会福祉協議会	51,250
伊勢崎市社会福祉協議会	1,325,000	安中市社会福祉協議会	295,000
太田市社会福祉協議会	820,875	中之条町社会福祉協議会	33,375
沼田市社会福祉協議会	269,500	草津町社会福祉協議会	70,375
館林市社会福祉協議会	396,000	合計	7,667,125

イ 契約締結審査会の開催

(ア) 契約締結審査会委員名簿

◎委員長 ○副委員長

委員名	資格（所属・役職名）
◎浅見 隆康	医師（群馬県こころの健康センター 所長）
○宮下 章	弁護士（群馬弁護士会）
須藤 友博	医師（群馬県立精神医療センター第一診療部長）
並木 千年	保健師（安中保健福祉事務所）
大矢 和則	社会福祉士（社会福祉士事務所はあとらんど所長）

(イ) 開催状況

〔第1回〕

- 期 日 平成29年4月12日(水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室
 出席者 委員5名
 議 題
- ・平成28年度日常生活自立支援事業の実施状況について
 - ・平成29年度事業予定について
 - ・その他

〔第2回〕

- 期 日 平成29年10月11日(水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
 出席者 委員4名
 議 題
- ・平成29年度運営状況について
 - ・平成29年度事業予定について
 - ・その他

ウ 専門員連絡会議の開催

(ア) 専門員連絡会議

実施状況の説明、各基幹社協における課題の検討や情報交換等を行った。

〔実施状況〕

No.	期日	人数	会場	備考
1	平成29年4月20日（木）	21	202会議室	
2	平成29年5月18日（木）	20	701会議室	
3	平成29年7月21日（金）	21	202会議室	
4	平成29年9月21日（木）	19	501会議室	
5	平成29年11月16日（木）	18	501会議室	
6	平成30年1月17日（水）	18	B01会議室	
7	平成30年3月15日（木）	17	201会議室	

(イ) 基幹社協専門員ブロック会議

基幹社協専門員がブロック毎に集まり、実務的事項の検討、課題の抽出等を中心とした情報交換を行った。

〔実施状況〕

ブロック	期日	会場	内容等
北・中部 ブロック	①平成29年9月28日（木）	①中之条町社会福祉協議会	
	②平成29年11月17日（金）	②沼田市社会福祉協議会	
	③平成30年3月8日（木）	③前橋市社会福祉協議会	
西部 ブロック	①平成29年8月28日（月）	①安中市社会福祉協議会	ゆうちょ銀行・郵便局 マニュアル の検討
	②平成29年10月30日（月）	②富岡市社会福祉協議会	
	③平成29年12月7日（木）	③藤岡市社会福祉協議会	
	④平成30年3月7日（水）	④高崎市社会福祉協議会	

ブロック	期日	会場	内容等
東部 ブロック	平成29年12月6日（水）	伊勢崎市社会福祉協議会	

エ 専門員研修会の開催

(ア) 研修委員会の開催

専門員による研修委員会（5名）を設置し、研修会の企画立案を行った。

〔実施状況〕

No.	期日	会場	内容
1	平成29年8月25日（金）	県社協内	新任研修Ⅱ、事例検討会について
2	平成29年12月8日（金）	県社協内	事例検討会について
3	平成30年2月22日（木）	県社協内	事例検討会、新任研修について

(イ) 専門員新任者研修会

a 専門員新任者研修会Ⅰ

期 日 平成29年4月11日（火）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 基幹社協専門員16名、事務局2名

内 容

- ・概要説明、マニュアル説明
説明者 群馬県社会福祉協議会 生活支援課 主事 大野 優一
- ・講義「先輩専門員から学ぶ実務①」
講師 高崎市社会福祉協議会 伊藤 岳央 氏
- ・講義「先輩専門員から学ぶ実務②」
講師 渋川市社会福祉協議会 専門員 萩原 理文 氏
草津町社会福祉協議会 専門員 佐藤 知恵子 氏

b 専門員新任者研修会Ⅱ

期 日 平成29年10月20日（金）

会 場 前橋市総合福祉会館 第3会議室

出席者 基幹社協専門員14名、事務局1名

内 容

- ・業務マニュアルについて
説明者 群馬県社会福祉協議会 生活支援課 主事 蜂須 誠
- ・先輩専門員への悩み相談
講師 前橋市社会福祉協議会 専門員 山口 善子 氏
安中市社会福祉協議会 専門員 中山 博史 氏
- ・グループワーク
講師 伊勢崎市社会福祉協議会 専門員 近藤 啓太 氏
渋川市社会福祉協議会 専門員 萩原 理文 氏
- ・まとめ
講師 中之条町社会福祉協議会 専門員 田村 尚 氏

c 専門員等研修会

期 日 平成29年12月25日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者 基幹社協専門員21名、事務局3名

内 容

- ・講義「相続における諸問題について」
- ・質疑応答
講師 小淵法律事務所 弁護士
(群馬県社会福祉協議会 顧問弁護士) 小淵 喜代治 氏

d 事例検討会

期 日 平成30年3月2日(金)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

出席者 基幹社協専門員23名、事務局2名

内 容

・事例検討①、②

・事例検討の振り返り

講師 安中市社会福祉協議会 専門員 中山 博史 氏

中之条町社会福祉協議会 専門員 田村 尚 氏

・まとめ

講師 前橋市社会福祉協議会 専門員 山口 善子 氏

オ 基幹管内事務担当者会議の開催(県社協担当者が参加した社協のみ)

(ア) 桐生市社協

期 日 平成30年3月29日(木)

会 場 桐生市総合福祉センター 103会議室

出席者 7名(桐生市社協3、みどり市社協担当者2、県社協2)

内 容

・説明、情報交換

(イ) 伊勢崎市社協

期 日 平成29年11月8日(水)

会 場 伊勢崎市社会福祉協議会

出席者 6名(伊勢崎市社協4、玉村町社協1、県社協1)

内 容

・説明、情報交換

(ウ) 沼田市社協

期 日 平成30年3月6日(火)

会 場 沼田市保健福祉センター

出席者 8名(沼田市社協3、片品村社協1、川場村社協1、昭和村社協1、県社協2)

内 容

・説明、情報交換

(エ) 館林市社協

期 日 平成30年3月9日(金)

会 場 館林市総合福祉センター ふれあい工作室

出席者 13名(館林市社協5、板倉町社協1、明和町社協2、千代田町社協1、大泉町社協1、邑楽町社協1、県社協2)

内 容

・説明、情報交換

(オ) 渋川市社協

期 日 平成30年2月14日(水)

会 場 渋川市社会福祉協議会子持支所 大会議室

出席者 14名(渋川市社協4、吉岡町社協2、榛東村社協1、支所社協5、県社協2)

内 容

・説明、情報交換

(カ) 藤岡市社協

期 日 平成29年11月8日(水)

会 場 神流町役場中里合同庁舎 会議室

出席者 5名(藤岡市社協2、神流町社協1、上野村社協1、県社協1)

内 容

- ・説明、情報交換

(キ) 富岡市社協

期 日 平成29年5月17日(水)
会 場 富岡市社会福祉協議会 会議室
出席者 8名(富岡市社協2、下仁田町社協2、甘楽町社協1、
南牧村社協1、県社協2)

内 容

- ・説明、情報交換

(ク) 吾妻郡(中之条町、草津町合同開催)

期 日 平成29年11月29日(水)
会 場 中之条町役場 会議室
参加者 12名(中之条町社協3、東吾妻町社協2、高山村社協2、
草津町社協2、長野原町社協1、県社協2)

内 容

- ・説明、情報交換

カ 生活支援員研修会の開催

(ア) 新任の生活支援員対象の研修会を実施

期 日 平成29年5月24日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
対 象 新任生活支援員
出席者 195名

内 容

- ・講義「高齢者・認知症の理解と障害者の理解」
講師 一般社団法人認知症予防&サポート研究所アングル
河村 俊一氏

(イ) 現任の生活支援員対象の研修会を実施

期 日 平成29年9月25日(月)
会 場 群馬県市町村会館 大研修室
対 象 生活支援員のうち、実際に援助ケースを有する方並びにケースを持
つ予定の方
出席者 164名

内 容

- ・概要報告「県内の状況について」
報告者 群馬県社会福祉協議会 生活支援課 主事 蜂須 誠
- ・事例報告：前橋市社会福祉協議会の取組
 - ①～高齢者支援から～ 生活支援員 五百部光江 氏
 - ②～精神障害者支援から～ 生活支援員 丸橋良子 氏
 - ③生活支援員への支援について～ 専門員 山口善子 氏
- ・グループトーク
テーマ「生活支援員活動のあり方について」

キ 全社協、関ブロ、北関東担当者会議等への参加

(ア) 平成29年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長
会議

期 日 平成29年5月29日(月)
会 場 全国社会福祉協議会 第3～5会議室
参加者 1名
内 容

- ・行政説明、基調説明、グループ討議

(イ) 北関東3県・山梨県、新潟県、長野県、静岡県日常生活自立支援事業情報交換会

期 日 平成29年7月28日(金)

会 場 栃木県社会福祉協議会 とちぎ福祉プラザ 会議室

参加者 2名

内 容

・各県の実施状況の報告、質疑・応答、情報交換等

(ウ) 平成29年度関東甲信越静ブロック都県社協成年後見担当職員連絡会議

期 日 平成29年10月31日(火)

会 場 全国社会福祉協議会 会議室

参加者 2名

内 容

・各県の実施状況の報告、質疑・応答、情報交換等

(2) 成年後見制度との連携

ア 後見関係団体連絡会議の開催

〔第1回〕

期 日 平成29年5月31日(水)

会 場 群馬県市町村会館 501研修室

出席者 31名

前橋家裁(3)、群馬弁護士会(2)、リーガルサポート群馬(3)、
ぱあとなあ群馬(3)、行政書士会(3)、前橋市社協(2)、
高崎市社協(2)、太田市社協(2)、館林市社協(2)、群馬県
(5)、事務局(3)

内 容

- ・自己紹介
- ・県社協説明
- ・情報交換

～県内の権利擁護、成年後見制度の利用促進体制の構築について～

イ 市町村社協における法人後見専門員養成研修会の開催

〔第1回〕

期 日 以下のとおり

会 場 以下のとおり

出席者 15名

内 容 以下のとおり

【第1日(6月7日(水))】

●会場：群馬県社会福祉総合センター 203会議室

	研修テーマ	科目	講師
I	開講式・オリエンテーション		
	成年後見制度の基礎	成年後見制度概論	群馬弁護士会 高齢者・障害者支援センター 委員長 板橋俊幸氏
		成年後見制度各論Ⅰ 法定後見制度	
		成年後見制度各論Ⅱ 任意後見制度	
成年後見制度と市町村責任			

【第2日（6月15日（木））】

●会場：(AM) 群馬県社会福祉総合センター201会議室 (PM) 前橋家庭裁判所

II	成年後見の実務①	申立手続書類の作成	前橋家庭裁判所 訟廷記録係長 田端 清氏 訟廷事件係長 富澤英美子 氏
	成年後見の実務②	財産目録の作成	
	成年後見の実務③	後見計画・収支予定の作成	
	成年後見の実務④	報告書の作成	
	成年後見の実務⑤	報酬付与申立の実務	
	成年後見の実務⑥	後見事務終了時の手続き／死後事務	
III	家庭裁判所の役割	家庭裁判所見学 家庭裁判所の実際	前橋家庭裁判所 主任書記官 金子 恵 氏

【第3日（6月22日（木））】

●会場：群馬県社会福祉総合センター 203会議室

IV	民法の基礎	家族法	小淵弁護士事務所 弁護士 小淵喜代治 氏
		財産法	
V	成年後見の実務⑦	社会福祉協議会における法人後見マニュアルについて	

【第4日（6月29日（木））】

●会場：群馬県社会福祉総合センター 202会議室

VI	成年後見人実践報告	成年後見人の取組	社会福祉士 大矢和則 氏 (はあとらんど 理事)
VII	法人後見の実践報告	法人後見実践社協の取組	木更津市社会福祉協議会 管理係長兼きさらづ成年後見支援センター長 高木淳佳 氏
まとめ・閉講式			

ウ 法人後見推進事業の実施

(ア) 成年後見制度における法人後見に関する情報交換会

県内4ブロックにおいて、家裁、市町村行政、市町村社協等を集めて、法人後見、成年後見等についての情報交換を行った。

※内容は全回共通

内 容

・説明①「成年後見制度利用促進基本計画における市町村の役割について」

説明者：群馬県 健康福祉課 補佐兼地域福祉係長

青柳 尚志 氏

・説明②「地域における成年後見体制・権利擁護体制について」

説明者：高齢者・障害者支援センター委員長 板橋 俊幸 氏

・情報交換：「各市町村における権利擁護体制の構築について」

[北毛地区]

期 日 平成29年10月19日（木）

会 場 高山村保健福祉センター センター室

出席者 26名

家裁（1）、弁護士会（1）、市町村行政（12）、市町村社協（8）、県行政（3）、県社協（3）

[中毛地区]

期 日 平成29年10月23日(月)
会 場 前橋市総合福祉会館 第1, 2会議室
出席者 35名
家裁(2)、弁護士会(1)、市町村行政(17)、市町村社協(8)、県行政(4)、県社協(3)

[西毛地区]

期 日 平成29年10月24日(火)
会 場 高崎市総合福祉センター 会議室4
出席者 34名
家裁(1)、弁護士会(1)、市町村行政(16)、市町村社協(9)、県行政(4)、県社協(3)

[東毛地区]

期 日 平成29年10月26日(木)
会 場 太田市総合健康センター 研修室
出席者 33名
家裁(2)、弁護士会(1)、市町村行政(15)、市町村社協(10)、県行政(3)、県社協(3)

- エ 市町村社協における成年後見・法人後見についての情報交換会
市町村社協の法人後見の取組を促進させるために、県内の法人後見実施社協による事業紹介と情報交換会を実施した。

期 日 平成30年2月23日(金)
会 場 群馬県公社総合ビル 第2会議室
出席者 32名
家裁(4)、市町村社協(20)、群馬県(5)、県社協(3)

内 容

・説明

「成年後見制度・法人後見の状況について」

講師 前橋家庭裁判所 主任書記官 金子 恵 氏

・事例報告

「社協における法人後見の取組について」

太田市社会福祉協議会 説明者 サブリーダー 清水佳代 氏

館林市社会福祉協議会 説明者 課長 廣川 明 氏

・情報交換

～今後の市町村社協における成年後見制度、法人後見の取組について～
オブザーバー 前橋家庭裁判所 主任書記官 金子恵 氏

- オ 成年後見制度利用促進基本計画に係わる説明・意見交換会

期 日 平成29年12月19日(火)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
出席者 108
家裁(2)、弁護士会(3)、リーガルサポート(6)、
ぱあとなあ群馬(4)、市町村行政(66)、市町村社協(25)、群馬県(3)、県社協(3)

内 容

・説明

「成年後見制度利用促進計画について」

～中核機関、地域連携ネットワークを中心に～

講師：内閣府 大臣官房 成年後見制度利用促進担当室

(成年後見制度利用促進委員会 事務局)

主任 高橋 愛 氏

・質疑応答・意見交換

「今後の市町村における地域連携ネットワークをどう構築するか」

助言：内閣府 大臣官房 成年後見制度利用促進担当室

(成年後見制度利用促進委員会 事務局)

主任 高橋 愛 氏

カ 平成29年度市町村社会福祉協議会成年後見推進事業

今後、法人後見を推進していくための基盤整備を行う予定の市町村社協に対して、1カ所あたり10万円の助成金を交付した。

助成社協

前橋市社会福祉協議会

高崎市社会福祉協議会

太田市社会福祉協議会

館林市社会福祉協議会

(3) 関係機関・団体との連携と啓発

ア 関係機関連絡会議の開催

期 日 平成30年1月17日(水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者 関係機関・団体関係者31名、基幹社協専門員11名、事務局3名

内 容

- ・日常生活自立支援事業の事業概要及び実施状況について
- ・事業運営における情報交換
- ・事業課題についてのご意見・ご要望等

イ 運営監視部会への協力

県内4(高崎、沼田、館林、安中)基幹社協訪問調査の実施に伴う連絡調整を行った。

V 福祉人材の充実と定着支援の強化

1 福祉人材確保の安定化・定着化

(1) 群馬県福祉マンパワーセンターの管理・運営

ア 県福祉マンパワーセンター運営委員会の開催

(ア) 運営委員会の開催

期 日：平成30年2月26日（月）

会 場：群馬県社会福祉総合センター B01会議室

出席者：19名（委員15名・県社協4名）

NO	区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
1	学識経験者	◎久田 信行	群馬大学名誉教授
2	需 要 者	信澤 真由美	群馬県社会福祉協議会 高齢福祉部会会長
3	需 要 者	佐藤 憲秀	群馬県社会福祉協議会 高齢福祉部会
4	需 要 者	中塚 美子	群馬県社会福祉協議会 障害福祉部会副部会長
5	需 要 者	中島 穰	群馬県知的障害者福祉協会会長
6	需 要 者	小暮 明彦	群馬県精神障害者社会復帰協議会理事長
7	需 要 者	恩田 初男	群馬県地域密着型サービス連絡協議会会長
8	需 要 者	井田 泉	群馬県社会福祉法人経営者協議会理事
9	需 要 者	松橋 亮	群馬県市町村社会福祉協議会会長
10	従 事 者	高田 裕史	群馬県福祉施設従事者会会長
11	従 事 者	山田 剛	群馬県内社協職員連絡協議会会長
12	職 能 団 体	滝澤 俊幸	群馬県社会福祉士会会長
13	職 能 団 体	小池 昭雅	群馬県介護福祉士会会長
14	職 能 団 体	大澤 誠	群馬県介護支援専門員協会会長
15	供 給 者	○鈴木 利定	群馬県介護福祉士養成校協議会会長
16	供 給 者	石井 學	育英短期大学学長
17	群馬労働局	鈴木 勉	群馬労働局職業安定部職業対策課長
18	関係団体	荻原 京子	群馬県看護協会専務理事
19	関係団体	上野 晴二	介護労働安定センター群馬支所長
20	群馬県	吉田 誠	群馬県健康福祉部健康福祉課長
21	群馬県	黒岩 隆治	群馬県健康福祉部介護高齢課介護人材確保対策室長
22	群馬県	村山 義久	群馬県教育委員会高校教育課長
23	市町村	田端 洋司	太田市福祉こども部社会支援課長（県市長会）
24	市町村	原澤 博美	片品村保健福祉課長（県町村会）

内 容

◎；委員長 ○；副委員長

- ・平成29年度事業実施状況報告について
- ・平成30年度群馬県福祉マンパワーセンター事業方針について
- ・認証・評価制度と福祉サービス第三者評価事業について
- ・キャリアパス対応生涯研修課程への移行について

イ 福祉マンパワーセンター運営委員会研修・企画部会の開催

No.	区分	所属	役職	氏名	備考
1	利用者代表	障害者支援施設 誠光荘	施設長	◎真下 宗司	群馬県身体障害者施設協議会
2	学識経験者	高崎健康福祉大学健康福祉学部 社会福祉学科	准教授	○永田 理香	学識経験者
3	利用者代表	特別養護老人ホーム川場春光園	施設長	信澤 真由美	群馬県老人福祉施設協議会
4	利用者代表	社会福祉法人館邑会 陽光園	施設長	黒田 香代美	群馬県知的障害者福祉協会
5	利用者代表	児童養護施設フランシスコの町	施設長	日下 幸夫	群馬県児童養護施設連絡協議会
6	利用者代表	高崎市社会福祉協議会	事務局長	須藤 智子	群馬県市町村社会福祉協議会会長会
7	県	群馬県健康福祉部健康福祉課地域福祉推進室地域福祉係	課長補佐	青柳 尚志	群馬県
8	県	群馬県健康福祉部介護高齢課人材確保対策室人材確保係	係長	小内 宏美	群馬県

◎：部会長 ○：副部会長

	期 日	会 場	出 席 者
第 1 回	平成29年 8月22日(火)	群馬県社会福祉総合センター602研修室	10名 (委員8名・県社協2名)
第 2 回	平成30年 1月23日(火)	群馬県社会福祉総合センター201会議室	11名 (委員8名・県社協3名)

内 容

- ・人材確保の現状と群馬県福祉マンパワーセンターの方向性について
- ・マンパワーセンター階層別研修の現状とキャリアパス対応生涯研修課程への移行について
- ・群馬県福祉マンパワーセンター事業への「福祉サービス第三者評価事業」、「群馬県いきいきGカンパニー」情報の活用について

ウ 高崎市・太田市福祉人材バンクとの連携強化

(ア) 連絡会議開催状況

	期日	会 場	内 容	出席者
第1回	平成29年 6月13日 (火)	群馬県社会福祉 総合センター 201会議室	・平成28年度事業報告について ・平成29年度事業計画について ・離職した介護福祉士等届出制度 の窓口対応について	8名
第2回	平成29年 10月30日 (月)	群馬県社会福祉 総合センター 特別会議室	・「指定管理更新(30～32 年)における方針」について ・29年度事業進捗について ・その他	10名
第3回	平成30年 3月5日 (月)	群馬県社会福祉 総合センター 特別会議室	・平成29年度事業報告について ・求職者定着支援について ・その他	8名

(イ) 大学、短大、専門学校等への出張説明会

県内の専門学校・大学・介護職員養成研修実施機関等に出向き、最近の求人・求職の動向や施設の状況・就職者の意識・勤務状況等福祉職場の内容を説明し、学校や生徒、受講者に就職に対する認識を新たにさせていただき、福祉従事者の確保に努めた。

福祉人材センター・バンク	期 日	会 場
群馬県福祉マン パワーセンター	平成29年5月12日(金)	スマイル渋川校 初任者研修受講生
	平成29年5月15日(月)	群馬医療福祉大学 社会福祉士コース
	平成29年5月17日(水)	群馬医療福祉大学短期大学部 介護福祉士コース
	平成29年5月23日(火)	群馬医療福祉大学子ども専攻
	平成29年5月30日(火)	群馬医療福祉大学短期大学部 医療事務・秘書コース
	平成29年7月19日(水)	介護労働安定センター
	平成29年9月4日(月)	群馬社会福祉専門学校 介護福祉専攻科
	平成29年10月20日(金)	群馬社会福祉専門学校 実務者研修受講生

福祉人材センター・バンク	期 日	会 場
群馬県福祉マンパワーセンター	平成29年11月9日(木)	さくらカルチャー伊勢崎校 初任者研修受講生
高崎市福祉人材バンク	平成29年6月23日(金)	認定NPO法人じゃんけんぼん
	平成29年9月1日(金)	認定NPO法人じゃんけんぼん
	平成29年9月5日(火)	ケアサポートセンターようざん
	平成29年10月31日(火)	認定NPO法人じゃんけんぼん
	平成29年12月14日(木)	ケアサポートセンターようざん
	平成29年12月18日(月)	群馬県立安中総合学園高等学校
	平成29年12月18日(月)	群馬県立藤岡北高等学校
	平成30年1月17日(水)	認定NPO法人ケアサポート・愛
	平成30年1月19日(金)	認定NPO法人じゃんけんぼん
	平成30年3月26日(月)	認定NPO法人じゃんけんぼん
太田市福祉人材バンク	平成29年7月5日(水)	さくらカルチャーセンター
	平成29年10月6日(金)	群馬社会福祉専門学校 館林サテライト

(ウ) 他機関が実施する就職面接会等への協力

他の機関が実施する就職面接会へ出席し、介護・福祉分野の就職に関する相談コーナーの相談員として求職者の相談に対応し、福祉従事者の確保に努めた。

福祉人材センター・バンク	名 称	主 催	期 日	会 場
群馬県福祉マンパワーセンター	東京福祉大学 学内合同就職 面接会	東京福祉 大学	平成29年 9月2日(土)	東京福祉大学 伊勢崎キャンパス
	晶賢学園就職 面接会	学校法人 昌賢学園	平成29年 9月20日(水)	群馬医療福祉大学
	平成29年度 介護職就職面 接会	ハローワ ーク館林	平成29年 11月10日(金)	館林市文化会館

福祉人材センター・バンク	名称	主催	期日	会場
群馬県福祉マンパワーセンター	看護職&介護職ミニ就職面接会	上毛新聞社	平成29年 11月18日(土)	上毛新聞社本社
高崎市福祉人材バンク	子育て中の方応援！ 就職面接会in TAKASAKI	ハローワーク高崎	平成30年 2月27日(火)	高崎アリーナ
太田市福祉人材バンク	太田市保育園連絡協議会就職説明会	太田市保育園連絡協議会	平成29年 7月30日(日)	ティアラグリーンパレス太田
	おおた子育て支援就職面接会	太田市	平成30年 2月16日(金)	マリエール太田

(2) 次代の福祉人材の育成と福祉・介護分野のイメージアップ

ア 高校生のための福祉セミナーの開催

福祉課程を有する県内高等学校の生徒を対象に、福祉職への理解を深めるとともにイメージアップを図ることを目的とし、出前型講座形式で実施した。

(ア) 期日：平成29年12月1日(金)

会場：県立伊勢崎高等学校 福祉と人間を学ぶ系列(1年生)

出席者：33名

(イ) 期日：平成30年1月30日(火)

会場：県立安中総合学園高等学校 生活文化系列福祉系(1年生)

出席者：16名

イ 福祉の仕事・魅力発見セミナー専門員派遣事業の実施

小・中・高校生のうちから福祉分野の魅力を知ること、関心を高め、将来的に職業として進路選択に繋げ、福祉分野を支える人材の裾野を広げることを目的とし、専門員を小・中・高校の授業に派遣した。

期日	会場	出席者数
平成29年6月30日(金)	群馬県立渋川女子高等学校	29名
平成29年11月19日(日)	富岡市立高瀬小学校	530名
平成29年12月12日(火)	伊勢崎市立第一中学校	560名
平成29年12月12日(火)	群馬県立板倉高等学校	11名
平成30年1月26日(金)	群馬県前橋市立筑井小学校	24名

期 日	会 場	出席者数
平成30年3月14日(水)	高崎市立吉井西小学校	50名

ウ 福祉従事者養成校に対する情報提供

(ア) 就職指導担当者情報交換会の開催

福祉従事者養成校の就職指導担当者との情報交換会を開催することにより、養成校と県福祉マンパワーセンター相互の理解を深め、今後の人材確保に資するため開催した。

期 日：平成29年7月10日(月)

会 場：県社会福祉総合センター B01会議室

出席者：25名

内 容：・「ぐんま介護人材育成宣言制度について」
 ・群馬県福祉マンパワーセンター事業について
 ・県社協が実施する貸付事業について
 ・意見交換

エ 福祉・介護の職場見学バスツアーの開催

福祉・介護分野への就職希望者や福祉の仕事に関心のある方を対象に、実際に福祉施設や事業所を見学して、現場の雰囲気を知ることによって福祉の仕事への理解を深めてもらうを目的にバスツアーを開催した。

期 日：平成29年12月22日(金)

会 場：社会福祉法人恵の園
 社会福祉法人鎌倉会

参加者：20名

オ あらゆる媒体を介した積極的な広報活動の展開し、介護職のイメージアップを図るとともに、県福祉マンパワーセンターを広く一般県民に周知した。

(ア) 上毛新聞「テレナイン」における広告掲載

(イ) 「施設で過ごすお年寄りの生活」フォト作品展

a 主 催 群馬県老人福祉施設協議会

(a)期 日：平成29年8月5日(土)

会 場：イオンモール太田

利用者：約2,100名

(b)期 日：平成29年8月15日(火)

会 場：イオンモール高崎

利用者：約3,400名

(ウ) 「保育就活フェスタ」

主 催：群馬県保育協議会、群馬県

(a)期 日：平成29年6月10日(土)

会 場：ヤマダグリーンドーム前橋

利用者：約200名

(エ) 「ぐんま介護フェス2017」

主 催：群馬県

(a)期 日：平成29年11月18日(土)

会 場：けやきウォーク前橋

利用者：約1500名

[高崎市福祉人材バンク]

「知ってる？介護の仕事」

主 催：群馬県老人福祉施設協議会西毛ブロック

期 日：平成29年9月16日(土)

会 場：ヤマダ電機LABI1高崎イベントホール
「第17回福祉ふれあいまつり2017」

主 催：安中市社会福祉協議会
期 日：平成29年9月17日（日）
会 場：安中市スポーツセンター

「第31回高崎ふれあいの広場」

主 催：高崎市社会福祉協議会
期 日：平成29年9月23日（土）
会 場：もてなし広場（高崎市）

(オ) 福祉・介護人材確保等に関するPRの実施

「群馬県社会福祉協議会民間社会福祉施設等職員共済事業」の退職者を対象に県福祉マンパワーセンター及び各バンクの面接会・セミナー等のチラシを送付し周知した。

1, 533部

(3) 福祉人材無料職業紹介所の利用促進

ア 福祉人材無料職業紹介所の運営

福祉人材センター・バンク	群馬県福祉マンパワーセンター	高崎市福祉人材バンク	太田市福祉人材バンク	合計
新規求人・件数	3,030人 1,506件	4,116人 1,999件	1,773人 968件	8,919人 4,473件
新規求職	1,105人 (インターネット登録105人)	612人 (インターネット登録159人)	305人 (インターネット登録72人)	2,022人 (インターネット登録336人)
紹介数	83件	175件	36件	294件
応募数	4件	12件	3件	19件
採用数	64件 (140件) (COOLシステム以外14件)	129件 (190件) (COOLシステム以外9件)	23件 (70件) COOLシステム以外0件)	216件 (COOLシステム) (COOLシステム以外23件)
求人・求職相談	求人相談 2,359件 求職相談 1,919件	求人相談 1,184件 求職相談 1,521件	求人相談 670件 求職相談 592件	求人相談 4,213件 求職相談 4,032件
求職者窓口利用状況	712人 (1,600人)	662人 (1,200人)	257人 (800人)	1,631人 (3,600人)

注1) () 内の数字は、今年度当初目標数となります。

注2) 紹介数：センター・バンクが求人事業所に対し紹介した求職者数
 応募者数：求職者がシステムを通して発行した応募用紙の件数と、モバイル版で応募ボタンが押下された回数の合計

イ インターネット職業紹介システム（COOLシステム）の効果的運用

(ア) 内 容

全国で統一のプログラムを開発し、現在47都道府県及び支所としている福祉人材バンクで活用している。

(イ) COOLシステム内容

- a 開発業者：ディーアイエスソリューション株式会社
- b 所有権：各都道府県センター及び中央センターの共同所有
中央センターが一括管理

(ウ) COOLシステム管理

中央福祉人材センターがサーバを管理し、インターネット回線を使い各都道府県センターが情報を管理する。

(エ) インターネット職業紹介システムの運用

インターネットによる全国統一の職業紹介システムを運用している。29年度4月からシステム改修に伴い、求人の受付・修正・抹消の申請に加えて、求職者もパソコンやスマートフォンから登録が可能となった。求人事業所・求職者に対するへの迅速な対応が可能。

ウ 「離職した介護福祉士の届出制度」開始のための周知

(ア) 内 容

社会福祉法等の一部を改正する法律（平成28年法律第21号）が平成29年4月より施行された。これにより、介護福祉士が離職した場合、社会福祉事業等に従事しなくなった場合、または介護福祉士の登録を受けた後、社会福祉事業等に直ちに従事する見込みがない場合は、都道府県福祉人材センターに届け出るよう努めなければならないこととなった。開始年度にあたり周知に取り組んだ。

(イ) 登録者数

85名

(ウ) 周知内容

関係機関（養成校・ハローワーク・商業施設）への広報
 地域広報誌への掲載
 インターネットホームページ上への掲載

(4) 福祉人材の確保・育成・定着対策の充実・強化

ア 福祉人材確保相談事業の実施

社会福祉事業経営者に対して、社会福祉法の基本指針に基づく人材確保相談事業を実施し、福祉人材の確保に役立てた。

項 目	実 績
相談件数	4, 213件 (内訳) ・来所相談279件 ・電話相談2, 683件 ・郵送相談495件 ・FAX相談701件 ・メール相談55件 ・職場説明会0件

(イ) 求人開拓

施設を訪問し、求人開拓を行う

求人開拓内容 求人実績がない事業所を中心に、求人開拓を行った。

180施設訪問（福祉人材確保相談事業確保88件+マッチング支援事業92件）

イ 介護職員等確保対策事業の実施

(ア) 特別養護老人ホーム等における介護職員及び看護職員の確保対策の一環として、専門相談員の配置など求人開拓業務を実施した。

項目	実績（延べ数）	内訳（延べ数）
a. 専門相談員による特別養護老人ホームを中心とした求人・求職開拓の実施	(a) 求人先開拓 88件	特養等訪問 88件
	(b) 求職者開拓 7件	養成校訪問 0件 高校訪問 2件 初任者研修実施事業所訪問 5件
	(c) 新規就労支援に向けた活動 34件	就職面接会出席 17件 相談面談回数 17件
b. 関係先機関訪問・協議	53件	ハローワーク等 12件 福祉人材バンク 23件 介護人材確保対策室 18件 老施協 0件
c. ホームページの更新	(a) 介護職員等PRサイト（ホームページ開設及び運営）	12回更新

ウ 福祉ハートフルフェアの開催

福祉関係への就職を希望する学生や一般の方々に対して、福祉施設等との就職面接会をとおして福祉職場への就職を促進した。

（共催）群馬労働局、ハローワーク、群馬県、介護労働安定センター群馬支所

(ア) 期 日：平成29年7月31日（月）

会 場：ヤマダグリーンドーム前橋

参加対象：福祉の職場に就職を希望する一般県民

出席者：118名（採用内定者23名）

内 容

・就職面接会

参加事業所 84法人 162事業所

・就職相談コーナー

エ 地区別ミニ就職面接会の開催

福祉関係への就職を希望する学生や一般の方々に対して、福祉施設等との就職面接会をとおして福祉職場への就職を促進した。また、地区別に開催することにより効果的なマッチングを図った。

主催	名称	期日	会場	参加法人	参加者
群馬県福祉マンパワーセンター	地区別ミニ就職面接会in伊勢崎	平成29年 9月2日（土）	伊勢崎市市民文化会館	14法人	14名 （採用内定者1名）

主催	名称	期日	会場	参加法人	参加者
	地区別ミニ就職面接会in前橋	平成29年 9月30日(土)	群馬県社会福祉総合センター	20法人	19名 (採用内定者4名)
高崎市福祉人材バンク	夕方からの就職面接会inたかさき	平成29年 10月11日 (水)	高崎市労使会館	24法人	32名 (採用内定者6名)
	夕方からの就職面接会inたかさき	平成30年 2月7日(水)	高崎市労使会館	26法人	17名 (採用内定者6名)
太田市福祉人材バンク	地区別ミニ就職面接会(太田)	平成29年 8月5日(土)	太田市社会教育総合センター	15法人	24名 (採用内定者5名)
	地区別ミニ就職面接会(桐生)	平成29年 12月9日(土)	桐生市総合福祉センター	15法人	19名 (採用内定者0名)
	地区別ミニ就職面接会(館林)	平成30年 3月10日(土)	館林市文化会館	15法人	16名 (採用内定者2名)

オ 福祉の就職ガイダンスの開催

求職登録者等で、なかなか就職に結びつかない方や介護職等の未経験者を対象にガイダンスを実施することにより円滑な就職活動を支援した。

主催	内容	期日	会場	参加者
群馬県福祉マンパワーセンター	アイスブレイク・コミュニケーションの基本	平成29年 11月16日 (木)	群馬県社会福祉総合センター	15名
	自分を知ろう・面接の常識・履歴書の基本・職務経歴書の必要性	平成29年 11月16日 (木)	群馬県社会福祉総合センター	20名
高崎市福祉人材バンク	「介護の魅力」～笑顔の生まれる介護～	平成29年 7月12日 (水)	高崎市労使会館	17名
	笑顔で生き生きと働ける職場	平成29年 12月5日 (火)	高崎市労使会館	13名

主催	内 容	期 日	会 場	参加者
	「介護の仕事をはじめませんか！」～働く前に労働法について考えよう！	平成30年 3月6日（火）	高崎市労使会館	9名
太田市福祉 人材バンク	福祉の現場で求められる人材と心構え	平成29年 9月28日 （木）	太田市福祉会館	24名
	福祉の現場で求められる人材と心構え	平成30年 2月20日 （火）	太田市福祉会館	14名

カ 出張相談会の実施 (ハローワーク相談人数)

福祉・介護人材マッチング機能強化事業と連携し、県内ハローワーク等において福祉・介護分野に就職を希望する求職者に対し、相談会を実施した。

主 催	会 場	相 談 日	相 談 件 数 (延べ数)
群馬県福祉 マンパワー センター	ハローワーク渋川	毎月1回不定期	13件
	ハローワーク中之条	毎月第4月曜日	3件
	ハローワーク沼田	毎月第1火曜日	3件
	職業支援センターいせさき	毎月第4木曜日	3件
	伊勢崎市社会福祉協議会境支所	奇数月第4金曜日	4件
高崎市福祉 人材バンク	ハローワーク藤岡	毎月第4火曜日	16件
	ハローワーク安中	毎月第3火曜日	6件
	ハローワーク富岡	毎月第4水曜日	7件
太田市福祉 人材バンク	ハローワーク桐生	毎月第2水曜日	7件
	ハローワーク館林	毎月第3火曜日	8件

キ 福祉・介護人材マッチング機能強化事業の実施・施設見学会の開催、ミニ就職説明会の開催

福祉・介護分野での質の高い人材を確保するため、福祉・介護に関する専門知識をもつキャリア支援専門員を配置し、個々の求職者にふさわしい職場を開拓するとともに働きやすい職場づくりに向けた指導・助言を行い、円滑な就労・定着を図った。

(ア) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業の実施状況

a キャリア支援専門員による施設・事業所への訪問実施

福祉人材センター・バンク	施設・事業所 (延べ数)	内訳 (延べ数)
群馬県福祉マンパワーセンター	92施設・事業所	高齢者関係分野 71施設・事業所
		障害関係分野 16施設・事業所
		児童関係分野 5施設・事業所
高崎市福祉人材バンク	87施設・事業所	高齢者関係分野 79施設・事業所
		障害関係分野 4施設・事業所
		児童関係分野 4施設・事業所
太田市福祉人材バンク	15施設・事業所	高齢者関係分野 11施設・事業所
		障害関係分野 3施設・事業所
		児童関係分野 1施設・事業所

b キャリア支援専門員による福祉従事者養成校等への訪問実施

(a) 県福祉マンパワーセンター 33件

(b) 高崎市福祉人材バンク 29件

(c) 太田市福祉人材バンク 4件

c キャリア支援専門員による県内ハローワークへの訪問実施 (出張相談以外)

(a) 県福祉マンパワーセンター 26件

(b) 高崎市福祉人材バンク 40件

(c) 太田市福祉人材バンク 19件

d キャリア支援専門員による求職相談の実施

福祉人材センター・バンク	施設・事業所 (延べ数)	内訳 (延べ数)
群馬県福祉マンパワーセンター	相談件数 528件	来所相談 103件
		電話相談 195件
		出張相談 230件 (ハローワーク、ハローワーク以外、 マッチング事業等)
	採用件数 34件	coolシステム以外14件
高崎市福祉人材バンク	相談件数 362件	来所相談 87件
		電話相談 134件

福祉人材センター ・バンク	施設・事業所（延べ数）	内訳（延べ数）
		出張相談 141件 (ハローワーク、ハローワーク以外、 マッチング事業等)
	採用件数 32件	coolシステム以外9件
太田市福祉人材バ ンク	相談件数 28件	来所相談 10件
		電話相談 0件
		出張相談 18件 (ハローワーク、ハローワーク以外、 マッチング事業等)
	採用件数 23件	coolシステム以外0名

e キャリア支援専門員による就労後相談の実施

福祉人材センター ・バンク	相談件数（延べ数）	内訳
群馬県福祉マンパ ワーセンター	相談件数 13件	来所相談 6件
		電話相談 7件
		訪問相談 0件
高崎市福祉人材バ ンク	相談件数 8件	来所相談 5件
		電話相談 3件
		訪問相談 0件
太田市福祉人材バ ンク	相談件数 0件	来所相談 0件
		電話相談 0件
		訪問相談 0件

f キャリア支援専門員連絡会議の開催

回数	期日	会場	出席者数
第1回	平成29年5月31日（水）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	6名

回数	期日	会場	出席者数
第2回	平成29年8月7日(月)	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	8名
第3回	平成29年10月2日(月)	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	6名
第4回	平成29年11月30日(木)	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	7名
第5回	平成30年1月29日(月)	群馬県社会福祉総合センター 203会議室	10名
第6回	平成30年3月19日(月)	群馬県社会福祉総合センター 301会議室	6名

(イ) 施設見学会の開催

主催	期日	会場	参加者数
群馬県福祉マンパワーセンター	平成29年 6月26日(月)	障害者支援センターまるべりー・ 県立障害者リハビリセンター	12名
	平成29年 7月13日(木)	社会福祉法人春日園 (特別養護老人ホーム 春日園)	6名
	平成29年 8月30日(水)	医療法人大誠会・社会福祉法人久仁会 (介護老人保健施設大誠苑、特別養護老人ホームくやはら等)	5名
	平成29年 10月25日(水)	社会福祉法人一葉 (GreenRose)	15名
	平成30年 3月13日(火)	社会福祉法人清栄会(特別養護老人ホーム清里荘)	5名
高崎市福祉人材バンク	平成29年 4月28日(金)	社会福祉法人民善会(特別養護老人ホーム妙義・するすみ)	2名
	平成29年 5月26日(金)	社会福祉法人あんなか福祉会 (特別養護老人ホーム明嶺荘・ のどの荘)	3名

主催	期日	会場	参加者数
	平成29年 7月27日(木)	社会福祉法人健生会(特別養護老人ホーム高崎花の園)	11名
	平成29年 8月29日(火)	社会福祉法人清光会(特別養護老人ホーム泉の園)	12名
	平成29年 12月6日(水)	株式会社孫の手ぐんま(デイホーム孫の手・いいづか)	21名
太田市福祉人材バンク	平成29年 6月8日(木)	社会福祉法人同仁会(特別養護老人ホーム鶴生田園)	6名
	平成29年 7月4日(火)	社会福祉法人美幸会(特別養護老人ホームかさかけの里)	9名
	平成29年 11月10日(金)	社会福祉法人明光会 (特別養護老人ホーム清和荘)	3名
	平成29年 11月28日(火)	社会福祉法人三晃福祉会(児童養護施設東光虹の家他)	10名
	平成30年 2月7日(水)	社会福祉法人桐生療育双葉会 (医療型・障害児入所施設・療養介護両毛整枝療護園他)	6名

(ウ) ハローワーク等における出張相談(平成24年7月から実施)

主催	会場	相談日	相談件数 (延べ数)
群馬県福祉マンパワーセンター	ハローワーク渋川	毎月1回不定期	13件
	ハローワーク中之条	毎月第4月曜日	3件
	ハローワーク沼田	毎月第1火曜日	3件
	職業支援センターいせさき	毎月第4木曜日	3件
	伊勢崎市社会福祉協議会境支所	奇数月第4金曜日	4件
高崎市福祉人材バンク	ハローワーク藤岡	毎月第4火曜日	16件
	ハローワーク安中	毎月第3火曜日	6件
	ハローワーク富岡	毎月第4水曜日	7件

主催	会場	相談日	相談件数 (延べ数)
太田市福祉人材バンク	ハローワーク桐生	毎月第2水曜日	7件
	ハローワーク館林	毎月第3火曜日	8件

(エ) 地区別ミニ就職面接会の開催

主催	名称	期日	会場	参加法人数	参加者数
群馬県福祉マンパワーセンター	高齢・障害の仕事ミニ就職面接会in前橋	平成30年 2月10日 (土)	前橋市総合福祉会館	20法人	27名(採用内定者2名)
高崎市福祉人材バンク	地区別ミニ就職面接会(子育て中の方のための再就職面接会inソシアス)	平成29年 6月23日 (金)	高崎市市民活動センター ソシアス	21法人	24名(採用内定者7名)
	地区別ミニMini就職面接会①	平成29年 6月21日 (水)	高崎市総合福祉センター	4法人	3名(採用内定者1名)
	地区別ミニMini就職面接会②	平成29年 7月19日 (水)	高崎市総合福祉センター	4法人	5名(採用内定者1名)
	地区別ミニMini就職面接会③	平成29年 8月16日 (水)	高崎市総合福祉センター	5法人	5名(採用内定者0名)
	地区別ミニMini就職面接会④	平成29年 9月20日 (水)	高崎市総合福祉センター	3法人	1名(採用内定者0名)
	地区別ミニMini就職面接会⑤	平成29年 10月18日 (水)	高崎市総合福祉センター	3法人	6名(採用内定者1名)
	地区別ミニMini就職面接会⑥	平成29年 11月15日 (水)	高崎市総合福祉センター	4法人	8名(採用内定者1名)

主催	名称	期日	会場	参加法人数	参加者数
	地区別ミニMini就職面接会⑦	平成29年12月20日(水)	高崎市総合福祉センター	4法人	6名(採用内定者0名)
	地区別ミニMini就職面接会⑧	平成30年1月17日(水)	高崎市総合福祉センター	4法人	6名(採用内定者1名)
	地区別ミニMini就職面接会⑨	平成30年2月21日(水)	高崎市総合福祉センター	4法人	8名(採用内定者0名)
	地区別ミニMini就職面接会⑩	平成30年3月22日(木)	高崎市総合福祉センター	4法人	3名(採用内定者0名)

ク 福祉・介護人材定着支援セミナーの開催

福祉・介護分野の人材確保は、引き続き喫緊の課題となっている。施設・事業所と求職者との直接面談の場である「福祉ハートフルフェア2017」には大きな期待が寄せられています。

そこで、セミナーでは、本フェアを通して優秀な人材を1人でも多く確保するとともに定着支援を推進するため、各施設・事業所が職場の魅力や特徴を最大限に表現し理解をしていただくためのブースの作り方や、福祉・介護分野が取り組むべき採用活動のポイント等について学ぶことを目的に開催した。

(ア) 期 日 平成29年6月8日(木)

会 場 群馬県市町村会館 大研修室

出席者 91名

内 容

・講義「職員採用活動から始まる定着支援」

講師 らしさ研究所

代表 門野 友彦 氏

ケ 福祉のお仕事「就活応援セミナー」の実施

社会福祉施設等への就職を希望される者及び平成30年3月末の大学・専門学校等の卒業予定者を対象として、自分に合う職場の見つけ方と福祉職場の理解を一層深めていただくとともに、就職活動の支援に資することを目的に開催した。

(ア) 期 日 平成29年7月31日(月)

会 場 ヤマダグリーンドーム前橋 104会議室

出席者 34名

内 容

・第1部(講演)

テーマ 「自分に合う職場の見つけ方」

講 師 らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏

・第2部(トークセッション)

テーマ 「この仕事を選んだきっかけと魅力」

話し手 ○高齢者分野

社会福祉法人 吾妻養護老人ホーム
桑原 拓也 氏

○障害者分野

社会福祉法人東毛会 はるかぜ荘
清野 真嗣 氏

進行 ○らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏

コ 求職者に対する情報提供

(ア) 「福祉マンパワーニュース」紙面等を利用して、求人情報、各種イベント情報を提供した。6回発行、1回当たり発行部数 約650部

サ インターネットホームページの積極的活用

群馬県社会福祉協議会ホームページ上に、新規求人情報を掲載し、求職者並びに一般県民に対して情報を提供した。

また併せて、県福祉マンパワーセンター・福祉人材バンクをPRするとともに、実施する各種事業の紹介を行った。

(ア) 内容

- ・名称 新規求人情報
- ・掲載日 毎月20日前後

シ 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

群馬県指定試験実施機関として介護支援専門員実務研修受講試験を実施した。

(ア) 試験係員説明会の実施

a 第1回

期 日 平成29年9月25日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

内 容

- ・試験係員心得について

b 第2回

期 日 平成29年9月28日(木)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

内 容

- ・試験係員心得について

(イ) 試験実施概要

期 日 平成29年10月8日(日)

会 場 上武大学伊勢崎キャンパス
群馬県立県民健康科学大学
前橋医療福祉専門学校

- a 出願者数 2,184名
- b 受験者数 1,939名
- c 合格者数 428名
- d 合格率 22.1%

ス 福利厚生センター(ソウェルクラブぐんま)事業の実施

(ア) 加入状況(平成29年10月1日現在)

契約法人 101法人、228事業所 加入職員数 4,269人

(イ) 「ソウェルクラブぐんま」企画委員会の開催

a 企画委員15名

(任期 平成28年4月1日～平成30年3月31日)

NO	氏名	所属
1	◎内藤 浩一郎	母子生活支援施設 のぞみの家
2	○羽鳥 守	特別養護老人ホーム 愛老園
3	福島 馨	綿打保育園
4	松下 公子	認定こども園 はなぞの
5	柴宮 佑介	Kids Island うちがしま
6	新井 佳子	特別養護老人ホーム 船尾苑
7	真藤 秀樹	障害者支援施設 つつじヶ丘光の園
8	飯塚 美由紀	障害者支援施設 清泉園
9	岩丸 貴子	特別養護老人ホーム 吉井セピア
10	樋口 梢	安中市社会福祉協議会
11	中島 美和	邑楽町社会福祉協議会
12	芝崎 満由子	指定障害者支援施設 第二天啓園
13	遠藤 弘美	介護老人保健施設 いずみの里
14	山後 秀明	県社会福祉協議会
15	松村 喜義	県社会福祉協議会福祉人材課

◎委員長 ○副委員長

b 企画委員会

期日 平成29年4月27日(木)
 会場 群馬県社会福祉総合センター 301会議室
 出席者 14名
 内容

- ・平成28年度会員交流事業実施報告について
- ・平成29年度会員交流事業の実施について
- ・その他

(ウ) 「ソウェルクラブぐんまだより」の発行
 県内のソウェルクラブ会員施設等に対し情報提供を行った。
 ・第42号 平成29年6月発行

(エ) 余暇支援事業

a 会員交流事業

(a) 「GBGBロックコンサート」

期日 平成29年6月24日(土)
 会場 ヤマダ グリーンドーム前橋
 参加者 66名

(b) 「グルメでリフレッシュ第1弾『レストランスワン』お食事券」

期 日 平成29年7月1日(土)～9月30日(土)
会 場 欧州料理 レストラン「ヴォレ・シーニョ」
現代仏蘭西料理「朔詩舎」
新欧州料理「ル・シーニュ」

参加者 332名

(c) 「東京ディズニーランドツアー」

期 日 平成29年7月8日(土)

会 場 東京ディズニーシー

参加者 279名

(d) 「劇団四季ミュージカル『アンデルセン』前橋公演」

期 日 平成29年7月20日(木)

会 場 前橋市民文化会館

参加者 100名

(e) 「ドラムストラック・しながわ水族館」

期 日 平成29年8月19日(土)

会 場 天王洲 銀河劇場・しながわ水族館

参加者 45人

(f) 「巨人VS阪神戦(東京ドーム)観戦ツアー」

期 日 平成29年8月27日(日)

会 場 東京ドーム

参加者 45名

(g) 「東京ディズニーシーツアー」

期 日 平成29年12月9日(土)

会 場 東京ディズニーシー

参加者 185名

(h) 「新春浅草歌舞伎観劇ツアー」

期 日 平成30年1月6日(土)

会 場 浅草公会堂

参加者 45名

(i) 「グルメでリフレッシュ第2弾『焼き肉燈・しゃぶしゃぶランチ山下さんち』お食事券」

期 日 平成30年2月3日(土)～3月17日(土)

会 場 焼き肉 炭火だいにんぐ「燈」
しゃぶしゃぶランチ「山下さんち」

参加者 278名

b その他の事業(福利厚生センター事業)として下記の事業を実施した。

(a) 健康管理

健康生活用品給付、生活習慣病予防健診費用助成、電話健康相談等

(b) 慶事お祝い

結婚祝、出産祝、入学祝、資格取得記念品、永年勤続記念品

(c) 資質向上

メンタルヘルス講習会、接遇講習会、広報講習会等

(d) 余暇活用

クラブ・サークル活動助成、国内・海外旅行、レンタカー等

(5) 福祉職をめざす人への支援

ア 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

介護福祉士修学資金等貸付事業は、介護福祉士修学資金貸付事業、実務者研修受講資金貸付事業、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業を実施し、貸

付決定をした。

介護福祉士修学資金については、平成29年度より平成30年度に介護福祉士養成施設に入学予定の者を対象に入学前の申請の受付開始し、2名を貸付決定した。

本貸付事業の制度周知を目的として、群馬テレビと本貸付事業利用者の協力を得て、群馬テレビ番組内特集（「介護の日」）で制度紹介を行った。

(ア) 介護福祉士修学資金貸付事業

貸付決定者

・新規貸付者 24名(退学者1名)

・継続貸付者 25名

貸付者送金額 23,277千円

(イ) 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業

貸付決定者 52名

貸付者送金額 4,580千円

(ウ) 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業

貸付決定者 8名

貸付者送金額 1,600千円

イ 保育士修学資金貸付事業

保育士修学資金貸付事業として、平成30年度に保育士養成施設に入学予定の者を対象に募集し、貸付決定した。

貸付決定者

・新規決定者 49名

・継続貸付者 50名(退学者2名)

貸付者送金額(新規決定者の早期貸付分含む) 16,364千円

ウ 「離職した介護福祉士の届出制度」開始のための周知

(ア) 内容

社会福祉法等の一部を改正する法律(平成28年法律第21号)が平成29年4月より施行され、介護福祉士が介護の仕事から一度離れても、いつでも介護の仕事で再び活躍できるよう、都道府県福祉人材センターに届け出るよう努めることとなり、開始年度にあたりその周知に取り組んだ。

(イ) 平成29年度登録者数

85名

(ウ) 周知内容

関係機関(養成校・ハローワーク・商業施設)への広報

地域広報誌への掲載

インターネットホームページ上への掲載

VI 研修事業の充実による人材育成

1 研修機能の強化

(1) 研修体系の見直しと体制整備の充実

ア 階層別研修の開催

99ページ研修事業実績のとおり

イ 介護支援専門員の実務、主任、現任、更新、再研修の実施

99ページ研修事業実績のとおり

ウ 介護支援専門員の研修の質の向上

介護保険法に基づく介護支援専門員の研修の質の向上を図るため、群馬県介護支援専門員研修向上委員会を開催した。

(ア) 群馬県介護支援専門員研修向上委員会の開催

No.	氏名	区分	所属
1	◎山後 秀明	指定研修実施機関	群馬県社会福祉協議会
2	○中沢かよ子	群馬県介護支援専門員協会	居宅介護支援事業所 あいりプランニング
3	高橋 理恵	群馬県健康福祉部介護高齢課	群馬県健康福祉部介護高齢課
4	宮田 昌弘	県内保険者（市）	伊勢崎市長寿社会部高齢政策課地域包括支援センター
5	石原 美佐子	県内保険者（町村）	玉村町地域包括支援センターやくば
6	山田 圭子	群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会	前橋市地域包括支援センター西部
7	伊藤 慎一	群馬県地域密着型サービス連絡協議会	グループホームおおいど
8	村上 忠明	群馬県老人福祉施設協議会	特別養護老人ホーム永光荘
9	新井 健五	群馬県老人保健施設協議会	介護老人保健施設ミドルホーム富岡
10	永田 理香	学識経験者	高崎健康福祉大学
11	河村 俊一	講師委員	街の相談室 アンクル

◎：委員長 ○：副委員長

a 第1回研修向上委員会

期 日 平成29年5月30日（火）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 602研修室

出席者 15名（委員11名・県社協4名）

内 容

- ・介護支援専門員法定研修事業について
- ・平成28年度介護支援専門員法定研修報告について
- ・介護支援専門員専門研修課程プログラムについて
- ・研修の評価方法について

b 第2回研修向上委員会

期 日 平成30年2月2日(金)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 14名(委員11名・県社協3名)

内 容

- ・平成29年度介護支援専門員法定研修実施報告及び進捗状況報告
- ・介護支援専門員研修の方針について
- ・講師・ファシリテーターの養成方法について
- ・研修の評価方法について

エ 福祉従事者の自己啓発促進

(ア) 群馬県福祉マンパワーセンター研修実績

直営研修 10コース

実施状況 99ページ参照

オ「研修事業のご案内」の送付

福祉マンパワーセンターの実施する研修をまとめた案内を、県内の社会福祉施設・事業所等2,533カ所に送付

平成29年度群馬県福祉マンパワーセンター研修実績総括表

区分	研修名	研修対象	定員	参加人数	日数	回数	延べ日数			
OFF・JT（職務を離れての集合研修）	現任研修	階層別研修	1	福祉施設等新任職員研修	採用後2年未満の施設職員等	80	301	3	4	12
			2	福祉施設等中堅職員研修Ⅰ	中堅施設等職員（概ね3～6年）	80	179	3	2	6
			3	福祉施設等中堅職員研修Ⅱ	中堅施設等職員（概ね7～10年）	80	177	3	2	6
			4	チームリーダーキャリアアップ研修	チームリーダー的施設職員	72	143	2	2	4
			5	福祉施設等施設長・管理者研修 （群馬県社会福祉法人経営者協議会と共催）	施設長、管理者等	300	339	1	1	1
			6	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ・Ⅱ、 更新（実務未経験者）・再研修	介護支援専門員としての資格の更新をする者	1,500	993	専門研修Ⅰ 7 ※（12）	1	12
								専門研修Ⅱ 5 ※（17）	1	17
								更新・再研修 12 ※（13）	1	12
			7	主任介護支援専門員研修	介護支援専門員として5年以上の実務に携わっている者等	80	41	12	1	12
			8	主任介護支援専門員更新研修	主任介護支援専門員	90	128	8	1	8
SDS（自己啓発援助制度）	資格取得等研修	専任者研修	9	介護支援専門員実務研修	県内介護支援専門員試験合格者	500	411	※ 16 （29）	2	29
			10	介護支援専門員法定研修に係るファシリテータースキルアップ研修	介護支援専門員法定研修のファシリテーター（従事希望者）	160	163	2	1	2

※（ ）内の数字はコース別全ての研修開催日数です。

項目	コース数	参加人数	延べ日数
合計	10	2,875	121

平成29年度 群馬県福祉マンパワーセンター研修事業実績

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
1. 福祉施設等 新任職員研修	採用後2年未満の福祉施設等職員を対象に、職場における基本的態度やコミュニケーション技術、チームワーク等職業生活の基本を学ぶ。	採用後2年未満の福祉施設、社会福祉協議会等職員(福祉施設等の経験年数2年未満) ・定員 80名×4回 320名 ・受講者 301名	A日程 4/28 5/1 5/11 B日程 5/2 5/8 5/12 C日程 5/9 5/15 5/25 D日程 5/19 5/22 5/26 3日間 4回	講義Ⅰ 〈講義〉 ・「社会福祉の動向と福祉専門職の役割：入職後5カ月の業務のふりかえりを踏まえて」 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木 敏彦 講義Ⅱ ・「社会人としての基本的マナー」 株式会社群馬銀行 法人部 ・「よりよい援助者になるために～援助的コミュニケーション技法の基礎～」 グループインサイト心理教育研究所所長 臨床心理士 加藤 昌弘 講義Ⅲ 〈講義〉 ・「社会福祉における仕事の意義 ～価値・倫理・専門性～」 〈演習〉 ・「社会福祉実践の意義を確認する～自らの実践をふりかえる～」 東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 高山 直樹
2. 福祉施設等 中堅職員研修Ⅰ	福祉施設及び社会福祉協議会の職員として、概ね3～6年程度の勤務経験を有する中堅職員を対象に、自律的実践力の向上や、職場における中堅職員としての役割等についての理解を深める。	福祉施設及び社会福祉協議会における勤務経験が、概ね3～6年の中堅職員 ・定員 80名×2回 160名 ・受講者 179名	A日程 5/30 7/19 8/7 B日程 6/2 7/20 8/8 3日間 2回	・「福祉サービスの理念・動向と中堅職員に求められる基本的役割」 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 鈴木 敏彦 ・「職場の問題解決 ～対人トラブルの心理学～」①② 日本ケア・カウンセリング研究所所長 臨床心理士 品川 博二 ・「職場における効果的なコミュニケーション」①② 高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 松沼 記代
3. 福祉施設等 中堅職員研修Ⅱ	福祉施設及び社会福祉協議会の職員として、概ね7～10年程度の勤務経験を有する中堅職員を対象に、自律的実践力の向上や、職場における中堅職員としての役割等についての理解を深める。	福祉施設及び社会福祉協議会における勤務経験が、概ね7～10年の中堅職員 ・定員 80名×2回 160名 ・受講者 177名	A日程 7/6 7/31 8/17 B日程 7/7 8/1 8/18 3日間 2回	・「福祉サービスの理念・動向」①② 東洋大学社会学部 社会福祉学科 教授 高山 直樹 ・「相談技術研修」 グループインサイト心理教育研究所所長 臨床心理士 加藤 昌弘 ・「職場のチームワーク」 C&P, etc. (シー・アント・ピー、エトセラ)代表 尾崎 眞三

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
4. チームリーダー キャリアアップ 研修 (福祉施設指導 的職員研修)	チームリーダー 職員として役割 を遂行するため の能力を段階的 ・体系的に習得 し、チームリー ダーとしてのキ ャリアアップの 方向性を示唆す るとともに、資 質の向上及び職 場における指導 力の一層の向上 を図る。	福祉施設・社会 福祉協議会にお いてチームリー ダーにあたる職 員(主任～係長 の役職) ・定員 72名×2回 144名 ・受講者 A70名 143名 B73名	A日程 9/26 9/27 B日程 10/11 10/18 2日間 2回	A日程 ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 「チームリーダーキャリアアップ研修」 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 B日程 ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 「チームリーダーキャリアアップ研修」 日本女子大学人間社会学部 教授 久田 則夫
5. 福祉施設等施 設長・管理者 研修	福祉職場の管理 者等としての役 割や運営管理全 般に関する知識 、技術等の再 確認や社会福祉 法人を取り巻く 内外の環境変化 ・組織課題等に 対し必要な判断 力と管理能力の 向上を図る。	社会福祉法人 の理事長他役 員(施設長を 含む)、社会福 祉協議会役員 及び事務局長 等 ・定員 300名 ・受講者 339名	11 / 6	・「どうすれば人が育ち定着する組織作りができるか ～今、トップリーダーとして取り組むべき事～」 日本女子大学 教授 久田 則夫
6. 介護支援専門員 専門・更新研修	介護保険法改正 に伴い、介護支 援専門員の資格 管理、研修等につ いて見直しがあ げられ、5年ご との更新制が導 入されました。 それに伴い、介 護支援専門員 が、継続的に研 修を受講すること により、ソー シャルワーカー として必要な知 識やケアマネジ メント技能を習 得し、介護支援 専門員としての 資質の向上が図 られることを目 的とする。	研修課程は次 の区分を基本 とする。 ■専門研修 課程Ⅰ ケアマネジメ ントの仕事に就 いて6か月以上 の方を対象に、 様々な専門的分 野の知識・技術 を習得し、より 資質の向上を図 っていくための 研修 ・受講者 210名 ・修了者 208名 (繰越者含)	■専門研修 課程Ⅰ 受講者 共通日程 7/14 205名 7/21 208名 コース別日程 <1組> 8/2 129名 8/23 129名 9/6 128名 9/11 126名 9/20 127名	【共通日程】 ①「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状」 群馬県介護高齢課担当職員 ②「対人個別援助技術及び地域援助技術」 大泉保育福祉専門学校 福祉課主任講師 根岸 昭人 ③「個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習」 介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁 ④「ケアマネジメントの実践における倫理」 居宅支援あいりプランニング 中沢 かよ子 ⑤「ケアマネジメントに必要な医療との連携及び 他職種協働の実践」 群馬県看護協会訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所 管理者 金井 敏江 医療法人あずま会大井戸診療所 理事長・院長 大澤 誠 ⑥「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び 課題の設定」 前橋川原ケースマネジメント 管理者 坂井 崇

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
	介護支援専門員の習熟度に応じて「専門研修課程Ⅰ」「専門研修課程Ⅱ」に区分するとともに、演習課程等に「居宅コース」「施設コース（特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム）の選択科目を設け、実際のサービスや施策の状況を踏まえた研修内容で実施する。		<p><2組> 8/9 81名 8/24 82名 9/8 80名 9/12 81名 9/21 83名</p>	<p>【演習科目一覧】</p> <p>⑦「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」 介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁 居宅支援あいりプランニング 中沢 かよ子</p> <p>⑧「家族への支援の視点が必要な事例」 居宅介護支援 元助 小沼説雄</p> <p>⑨「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」 認定NPO法人じゃんけんぼん生活支援室 管理者 須田 和也</p> <p>⑩「状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例」 特別養護老人ホーム 永光荘 施設長 村上 忠明 介護老人保健施設ミドルホーム富岡 副施設長 作業療法士 新井 健五 認定NPO法人じゃんけんぼん生活支援室 管理者 須田 和也</p> <p>⑪「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」 NPO法人在宅福祉かんわケア大地 居宅介護支援事業所さくら 新井 薫</p> <p>⑫ 「入退院時等における医療との連携に関する事例」 NPO法人在宅福祉かんわケア大地 居宅介護支援事業所さくら 新井 薫</p> <p>⑭「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」 介護老人保健施設ミドルホーム富岡 副施設長 作業療法士 新井 健五</p> <p>⑮「認知症に関する事例」 介護老人保健施設ミドルホーム富岡 副施設長 作業療法士 新井 健五</p> <p>⑯「ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定」 群馬県介護支援専門員研修指導班</p> <p>⑰研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り 群馬県介護支援専門員研修指導班</p> <p>【共通日程】</p> <p>①「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開」 群馬県介護高齢課</p> <p>②「最新の高齢者消費者被害の実態とその対処」 弁護士法人龍馬おこのぎ法律事務所 舟木 諒</p> <p>③「課題整理総括表及び評価表の活用」 居宅支援あいりプランニング 中沢 かよ子</p> <p>【演習科目一覧】</p> <p>④「認知症に関する事例」 介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁</p> <p>⑤「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」 介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁</p>
		<p>■専門研修 課程Ⅱ</p> <p>ケアマネジメントの仕事に就いて、3年以上の方を対象に、事例への対応技術などを身につけ、中堅ケアマネジャーとしての役割を担うための研修</p>	<p>■専門研修 課程Ⅱ</p> <p>受講者 共通日程 10/6 633名</p> <p>コース別日程 ー1組ー 10/13 166名</p>	

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
		・受講者 634名	10/23 164名	⑥「入退院時等における医療との連携に関する事例」 NPO法人在宅福祉かんわケア大地
		・修了者 633名	11/15 167名	居宅介護支援事業所さくら 新井 薫
			12/11 166名	⑦「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」 NPO法人在宅福祉かんわケア大地
		【内訳】		居宅介護支援事業所さくら 新井 薫
		・居宅コース 464名	－2組－	⑧「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」
		・医療コース 47名	10/16 153名	認定NPO法人じゃんけんぽん生活支援室
		・福祉コース 122名	10/24 153名	管理者 須田 和也
			11/17 152名	⑨「状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例」
			12/12 152名	特別養護老人ホーム永光荘 施設長 村上 忠明
			－3組－	⑩「家族への支援の視点が必要な事例」
			10/17 152名	介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁
			10/27 148名	居宅介護支援 元助 小沼 説雄
			11/20 157名	⑪「研修の振り返り」
			12/13 153名	介護老人保健施設若宮苑 副施設長 安藤 繁
				居宅介護支援 元助 小沼 説雄
			－4組－	【演習科目一覧】
			10/20 163名	※1組④～⑪に同じ
			11/14 160名	
			11/22 167名	
			12/15 162名	

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研修内容
		<p>■更新・再研修 (実務未経験者 更新研修) 群馬県に登録され、介護支援専門員証有効期間が1年以内に満了する方で、実務に従事した経験を有しない方を対象とした研修</p> <p>(再研修) 介護支援専門員証の更新を行わなかった方で、再度実務に従事するための介護支援専門員証の交付を希望される方を対象とした研修</p> <p>(実務未経験者 更新研修) ・受講者 88名 ・修了者 87名</p> <p>(再研修) ・受講者 62名 ・修了者 60名</p>	<p>■更新研修 (実務未経験者) 12/25 ①②③ 146名 12/27 ④⑤ 145名 1/10 ⑥※希望制 66名</p> <p>H30年 ⑦※希望制 1/29, 1/30 47名</p> <p>2/5 ⑧ 146名</p> <p>2/6 ⑨⑩ 145名</p> <p>2/9 ⑪ 146名</p> <p>2/13 ⑫ 146名</p> <p>2/16 ⑬ 146名</p> <p>2/19 ⑭ 147名</p> <p>2/21 ⑮ 146名</p> <p>2/22 ⑯ 147名</p>	<p>【講義】</p> <p>①「介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント」 群馬県介護高齢課担当職員</p> <p>②「ケアマネジメントに係る法令等の理解」 群馬県介護高齢課担当職員</p> <p>③「人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理」 一般社団法人 認知症予防&サポート研究所アソクル 代表理事 河村 俊一</p> <p>④「地域包括ケアシステム及び社会資源」 邑楽町社会福祉協議会 事務局長 堀井 雅明</p> <p>⑤「ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義」 群馬県医療ソーシャルワーカー協会会長 前橋赤十字病院医療社会事業課長 中井 正江</p> <p>⑥「介護保険認定調査員研修」 群馬県介護高齢課担当職員</p> <p>⑦「アセスメントツールによる居宅サービス計画の作成手法について」 アセスメントツール開発団体講師 〈インターライ〉 地域包括支援センター和合 山下いづみ 〈全社協〉 前橋市地域包括支援センター西部 山田圭子 〈訪問看護〉 県看護協会訪問看護ステーション 近江康子 〈社会福祉士会〉 群馬県社会福祉士会 吉野 崇 〈三団体〉 小規模多機能 しょうわ 永井庫人</p> <p>⑧「自立支援のためのケアマネジメントの基本」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子</p> <p>⑨「介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子</p> <p>⑩「ケアマネジメントの展開・基礎理解」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子</p> <p>⑪「ケアマネジメントの展開・看取りに関する事例」 県看護協会訪問看護ステーション居宅介護支援事業所 金井 敏江</p> <p>⑫「ケアマネジメントの展開・認知症に関する事例」 群馬医療福祉大学 山口 智晴</p> <p>⑬「ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例」 高崎健康福祉大学 保健医療学部理学療法学科 田中 聡一</p> <p>⑭「ケアマネジメントの展開・内臓の機能不全に関する事例」 高崎健康福祉大学 保健医療学部理学療法学科 田中 聡一</p> <p>⑮「ケアマネジメントの展開・筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」 群馬大学医学部保健学科 准教授 山路 雄彦</p> <p>⑯「アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子</p>

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
7. 主任介護支援専門員研修	介護保険サービスや他の保健・医療・福祉サービスを提供する者との連絡調整、他の介護支援専門員に対する助言・指導などのケアマネジメントが適切かつ円滑に提供されるために必要な業務に関する知識及び技術を習得する事を目的とする。	主に専任の介護支援専門員の実務経験が5年（60ヶ月）以上他 ・定員 80名 ・受講者 41名 ・修了者 41名	第1回 6/6 41名	第1回 ・主任介護支援専門員の役割と視点 (地域包括支援センターの運営を含む) 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			第2回 6/12 41名	第2回 ・対人援助者監督指導 1 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道
			第3回 6/13 41名	第3回 ・対人援助者監督指導 2 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道
			第4回 6/14 41名	第4回 ・対人援助者監督指導 3 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道
			第5回 6/21 41名	第5回 ・地域援助技術 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道
			第6回 7/3 41名	第6回 ・ケアマネジメントに必要な医療との連携及び他職種協働の実現(新) ケアプランセンター老研管理者 野中 和英
			第7回 7/7 41名	第7回 ・人材育成及び業務管理 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子 ・ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援 ケアプランセンター老研管理者 野中 和英
			第8回 7/11 41名	第8回 ・運営管理におけるリスクマネジメント 伊勢崎市地域包括支援センター殖蓮管理者 根岸 信貴 ・ターミナルケア 群馬看護協会訪問看護ステーション 梨木 恵美子
			第9回 7/13 41名	第9回 ・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・ 支援の展開 1 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			第10回 7/24 41名	第10回 ・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・ 支援の展開 2 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			第11回 8/3 41名	第11回 ・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・ 支援の展開 3 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			第12回 8/10 41名	第12回 ・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・ 支援の展開 4 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研修内容
8. 主任介護支援専門員更新研修	主任介護支援専門員に対して、主任介護支援専門員に係る有効期限の更新時に併せて、研修の受講を課すことにより、継続的な資質向上を図るための定期的な研修受講の機会を確保し、主任介護支援専門員の役割を果たしていくために必要な能力の保持・向上を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員に係る研修の企画、講師やファシリテーターの経験がある者 ・地域包括支援センターや職能団体等が開催する法定外の研修等に年4回以上参加した者他 ・定員 160名 ・受講者 128名 ・修了者 126名 	H29年 1日目 5/10 128名 2日目 5/16 128名 3日目 5/17 128名 4日目 5/23 127名 5日目 6/5 128名 6日目 6/9 128名 7日目 6/23 128名 8日目 7/5 127名	1日目 ・研修の進め方について 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子 ①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の動向 群馬県介護高齢課担当職員 2日目 ②認知症に関する事例 駒澤大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道 3日目 ③家族への支援の視点が必要な事例 駒澤大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道 4日目 ④リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 群馬県POS連絡協議会 高麗 寿史 5日目 ⑤看取り等における看護サービスの活用に関する事例 県看護協会訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所 金井 敏江 6日目 ⑥社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 邑楽町社会福祉協議会 事務局長 堀井 雅明 7日目 ⑦入退院時等における医療との連携に関する事例 群馬県医療ソーシャルワーカー協会 会長 中井 正江 8日目 ⑧状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例 群馬県地域密着型サービス連絡協議会 会長 恩田 初男 監事 櫻場 一典
9. 介護支援専門員実務研修	介護支援専門員実務研修受講試験合格者に対し、介護支援専門員として必要な知識、技能の習得を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ■介護支援専門員実務研修受講試験合格者 ・受講者 411名 ・修了者 407名 	<ul style="list-style-type: none"> ■実務研修 【前期】 1日目 12/25 ①②③ 1組・2組 407名 2日目 12/27 ④⑤ 1組・2組 406名 3日目 ⑥⑦⑧ 1/8(1組) 201名 1/9(2組) 207名 	【前期：講義】 ①介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント 群馬県介護高齢課担当職員 ②ケアマネジメントに係る法令等の理解 ③人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 一般社団法人 認知症予防&サポート研究所アングル 代表理事 河村 俊一 ④地域包括ケアシステム及び社会資源 邑楽町社会福祉協議会 事務局長 堀井 雅明 ⑤ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義 群馬県医療ソーシャルワーカー協会会長 前橋赤十字病院医療社会事業課長 中井 正江 ⑥相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎 ⑦利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意 ⑧ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「受付及び相談並びに契約」 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研 修 内 容
			4日目 1/10 ⑨⑩⑪ 1組・2組 406名	【前期： 講義・演習】 ⑨介護保険認定調査員研修 群馬県介護高齢課担当職員 ⑩ケアマネジメントのプロセス ⑪実習オリエンテーション
			5日目 ⑫ 1/15(1組) 201名	⑫自立支援のためのケアマネジメントの基本 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			1/16(2組) 207名	⑬ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「アセスメント及びニーズの把握の方法」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			6日目 ⑬ 1/18(1組) 201名	⑭ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「居宅サービス計画等の作成」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			1/22(2組) 207名	⑮介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント) ケアプランセンター老研管理者 野中 和英
			7日目 ⑭⑮ 1/25(1組) 201名	⑯アセスメントツールによる居宅サービス計画の作成手法について アセスメントツール開発団体講師ー
			1/26(2組) 205名	〈インターライ〉 地域包括支援センター和合 山下いづみ 〈全社協〉 前橋市地域包括支援センター西部 山田圭子
			8日目 ⑯⑰ 1/29(1組) 200名	〈訪問看護〉 県看護協会訪問看護ステーション 近江康子 〈社会福祉士会〉 群馬県社会福祉士会 吉野 崇 〈三団体〉 小規模多機能 しょうわ 永井庫人
			1/30(2組) 206名	⑰ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「サービス担当者会議の意義及び進め方」 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子
			9日目 ⑱ 2/1(1組) 201名	群馬県介護支援専門員実務研修指導班
			2/2(2組) 205名	⑱ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「モニタリング及び評価」 ⑲ケアマネジメントの基礎技術に関する実習
			【実習期間】 (約3週間 の中で、概ね 3日間) ⑲ 1組 2/2～3/18 2組 2/3～3/19	【実習】 利用者への居宅訪問を行い、アセスメントの実施、居宅サービス計画の作成、サービス担当者会議の準備・同席、モニタリングの実施、給付管理業務の方法など一連のケアマネジメントプロセスの実習を行う。
			【後期】 10日目 ⑳㉑ 2/27(1組) 200名	【後期： 講義・演習】 アセスメント及び居宅サービス計画書作成の総合演習 ⑳ケアマネジメントの展開「脳血管疾患に関する事例」 高崎健康福祉大学 保健医療学部理学療法学科 田中 聡一
			2/28(2組) 206名	㉑ケアマネジメントの展開「認知症に関する事例」 群馬医療福祉大学 山口 智晴
			11日目 ㉒ 3/2(1組) 200名	㉒ケアマネジメントの展開「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」 群馬大学医学部保健学科 准教授 山路 雄彦
			3/5(2組) 209名	
			12日目 ㉓ 3/7(1組) 201名	㉓ケアマネジメントの展開「内臓の機能不全に関する事例」 高崎健康福祉大学 保健医療学部理学療法学科 田中 聡一
			3/9(2組) 207名	

研修事業名	研修目的	対象・参加人員	開催期日	研修内容
			13日目②④ 3/13(1組) 197名 3/15(2組) 207名 14日目②⑤ 3/14(1組) 200名 3/16(2組) 207名 15日目②⑥ 3/19(1組) 200名 3/20(2組) 207名 16日目 ②⑦⑧ 3/23(1組) 197名 3/26(2組) 210名	②④ケアマネジメントの展開「看取りに関する事例」 県看護協会訪問看護ステーション居宅介護支援事業所 金井 敏江 ②⑤実習振り返り 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子 ②⑥ケアマネジメントの展開「基礎理解」 群馬県介護支援専門員実務研修指導班 ②⑦アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 群馬県介護支援専門員実務研修指導班 ②⑧研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り 群馬県介護支援専門員実務研修指導班
10. 介護支援専門員 法定研修に係る ファシリテータ ースキルアップ 研修	介護支援専門員 法定研修のファ シリテーターを 対象に、ファシ リテーション技 術の向上とケア プラン指導のポ イントを学び、 ファシリテータ ーとしての資質 の向上と養成を 図る。	現在介護支援専 門員業務に従事 している主任介 護支援専門員で 次の①又は②に 該当する方 ①平成28年度 介護支援専門員 法定研修の講師 又はファシリテ ーターとして従 事した方 ②新たに、介護 支援専門員法定 研修のファシリ テーターとして 従事することを 希望する方 定員 160名 受講者 163名 修了者 163名	1日目 7/15 160名 2日目 7/16 159名	1日目 ・ファシリテーション技術を学ぶ 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道 2日目 ・ファシリテーション技術を学ぶ 駒沢大学文学部社会学科 教授 荒井 浩道 ・ケアプラン指導のポイント～ファシリテーション技術 を使って実践する～ 前橋市地域包括支援センター西部 山田 圭子

Ⅶ 社会福祉法人への支援と福祉サービスの質の向上への取組

1 社会福祉法人・社会福祉施設における経営の強化

(1) 福祉施設経営相談事業

社会福祉法人及び社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と適切な利用者処遇の向上を目指して、県社会福祉法人経営者協議会と連携のもとに情報提供、人材確保・育成、経営相談事業等を次のように実施した。

ア 経営指導事業

(ア) 対 象 県内の社会福祉法人

(イ) 実施主体 群馬県社会福祉協議会、群馬県社会福祉法人経営者協議会

※ 福祉施設経営指導員の配置状況は次のとおりである。

経営指導員	兼 任		備 考
	会計経理 (税理士)	労 務 (社会保険労務士)	
2	1	1	

・相談事項の内容別件数

内 容	訪問相談	来所相談	電話相談	その他	計
1 入所者処遇					
2 施設経営一般			14		14
3 職員処遇			3		3
4 会計・税務			40		40
5 安全・防災					
6 衛生管理					
7 施設整備					
8 人材確保対策					
9 労使問題					
10 預り金					
11 地域交流					
12 その他			1		1
合 計	0	0	58	0	58

イ 群馬県社会福祉法人経営者協議会との連携

県内社会福祉法人・施設の実践力強化に向けたセミナーを、県経営協と共催で開催した。

(ア) 社会福祉法人の地域公益活動推進セミナー

期 日 平成30年3月15日(木)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

出席者 160名

内 容

・テーマ「オールぐんまで行う地域貢献を考える」

(2) 社会福祉法人の機能強化への支援

ア 民間社会福祉施設等関係者海外研修

県内の社会福祉施設等に携わる者の資質の向上とその識見を広めることにより、社会福祉の増進につなげていくことを目的に海外研修を実施。

- 日 程 平成29年11月7日(火)～11月14日(火)
 訪問先 ドイツ
 参加者 15名(会員12名、非会員1名、県社協2名)
- イ 群馬県社会福祉法人経営者協議会研修会
 期 日 平成30年2月20日(火)
 会 場 群馬県JAビル第4会議室
 参加者 79名
 内 容
 ・行政説明：「外国人介護人材の受け入れ制度について」
 講 師：群馬県健康福祉部介護高齢課介護人材確保対策室
 人材確保係長 小内 宏美 氏
 ・講 義①：「外国人技能実習生受入制度を通じた人材活用について」
 講 師：社会福祉法人同仁会 事業企画室 室長
 協同組合経営情報サービス 理事 木村 隆行 氏
 ・講 義②：「社会福祉法人に期待される地域での役割について
 ～地域貢献事業の創設と災害福祉支援ネットワーク～」
 講 師：群馬県社会福祉協議会・施設福祉課 職員
- ウ 全国経営協・災害福祉支援ネットワーク構築モデル事業
 群馬県災害福祉支援ネットワーク構成団体に声かけを行い、災害派遣福祉チームの組織化を行う共に、先進地視察等を通して、災害派遣チーム員の養成カリキュラムの検討を行う等、災害時に備える種別を横断したつながりの強化を図った。
 (ア) 災害派遣福祉チーム員(先遣隊)の組織化 25名
 (イ) 災害派遣福祉チーム員養成カリキュラムの検討(年5回)
 (ウ) 災害派遣福祉チーム員の登録 136名

(3) 青年経営者として求められる知識と実践的能力の取得

ア 「群馬県社会福祉法人経営青年会」の支援

(ア) 総会

- 期 日 平成29年5月16日(火)
 会 場 群馬県市町村会館 502研修室
 出席者 出席者33名 委任状13名
 内 容
 ・議案 平成28年度事業報告・決算について
 平成29年度事業計画・予算について
 任期満了に伴う役員の選任について

(イ) 勉強会

[第1回] ※総会後に開催

- 期 日 平成29年5月16日(火)
 会 場 群馬県市町村会館 502研修室
 出席者 41名(会員33名、非会員8名)
 内 容
 ・テーマ「働きやすい職場づくりに向けた取組について」
 講師 ①群馬労働局 雇用環境・均等室 職員
 ②株式会社MWS日高 医療支援事業部
 課長 小此木 洋平 氏

[第2回]

期 日 平成29年9月8日(金)～9日(土)
会 場 伊香保温泉 千明仁泉亭
出席者 23名(会員23名)
内 容

- ・テーマ「社会福祉施設の防災対応力の強化をめざす」
講師 ①群馬県県土整備部 職員
②NPO法人日本防災士会群馬県支部

〔第3回〕

期 日 平成30年3月13日(火)
会 場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
出席者 32名(会員27名、非会員5名)
内 容

- ・講義Ⅰ「群馬の歴史的な偉人から学ぶ福祉経営の視点
～社会福祉法人の社会的使命を振り返る～」
講師 前橋学センター長 手島 仁 氏
- ・講義Ⅱ「群馬内の社会福祉法人の動向について」
講師 群馬県社会福祉協議会施設福祉課 職員

(4) 地域における公益的な取組実践への支援

ア 関係団体との連携

県社協部会・分科会構成団体の代表者や社会福祉法人で構成される団体とが協働し、社会福祉の情勢について課題を共有したり、解決に向けての協議を行う場として勉強会を開催した。また、地域における公益的な取組を推進するため、群馬県社会福祉法人連絡会・作業部会の運営による協議を行った。

(ア) 群馬県社協部会・分科会構成団体代表者会議・勉強会

期 日 平成29年7月28日(金)
会 場 前橋商工会議所 リリィ室
出席者 32名(県社協部会・分科会構成の17団体、県行政 他)
内 容

- ・講演「「我が事・丸ごと」地域共生社会の構築に向けた施策の基本事項について」
講師 独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンター
リサーチグループチームリーダー 本地 央明 氏

(イ) 群馬県社会福祉法人連絡会・作業部会の運営

地域公益活動部会と生活困窮者自立支援部会の運営を行った。事業の概要は以下のとおり。

・地域公益活動部会

「地域における公益的な取組」の効果的な実施に向けた協議を行う部会。県内の社会福祉法人による地域貢献事業として「群馬県ふくし総合相談支援事業」を創設、H30年度中に実施する運びとなった。

・生活困窮者自立支援部会

社会福祉法人が取組む生活困窮者支援の具体的なイメージを持って、実践につなげていく仕組みを協議する部会。県内の社会福祉法人向けに実践事例を含む手引きを作成した。

月 日	事 業 内 容	会 場
7月11日	群馬県社会福祉法人連絡会 第3回作業部会	縣市町村会館
9月22日	群馬県社会福祉法人連絡会 第4回作業部会	県社会福祉総合センター
11月28日	群馬県社会福祉法人連絡会 第5回作業部会	縣市町村会館
1月22日	群馬県社会福祉法人連絡会 第6回作業部会	県社会福祉総合センター
2月27日	第3回群馬県社会福祉法人連絡会	県社会福祉総合センター

(ウ) 社会福祉法人監事等研修会（県と共催）

期 日 平成30年1月15日（月）
 会 場 前橋市総合福祉会館 多目的ホール
 出席者 343名
 内 容

・講演

テーマ「監事監査のポイントについて」

講師 永田会計事務所 所長

群馬県社会福祉協議会監事 税理士 永田 智彦 氏

(エ) 社会福祉法人における生活困窮者支援のあり方セミナー

期 日 平成30年2月21日（水）
 会 場 群馬県公社総合ビル ホール
 出席者 168名
 内 容

・講演

テーマ「社会福祉法人における生活困窮者等支援のあり方について考える」

(オ) 社会福祉法人の地域公益活動推進セミナー（県、県経営協と共催）

期 日 平成30年3月15日（木）
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
 出席者 160名
 内 容

・講演

テーマ「オールぐんまで行う地域貢献を考える」

講師 日本福祉大学福祉経営学部 教授 田島 誠一 氏

(5) 積極的な情報発信のための支援

社会貢献・地域貢献の取組事例等を本会の広報媒体を通じて発信し、組織や取組の「見える化」を行った。

ア 福祉ぐんまNo. 260春号への実践事例の掲載

(ア) 対象法人 社会福祉法人みどの福祉会

2 障害者福祉施策への取組

(1) 障害者の就労・自立への支援

ア「群馬県社会就労センター協議会」の支援

(ア) 群馬県障害者施設等共同受注窓口の運営支援

障害者施設等共同受注窓口の運営支援をすることにより、障害者の就労機会を増やし、工賃水準の向上、社会参加と自立促進に努めた。

- a 総会 年1回
- b 理事会 年2回
- c 役員会 年8回
- d 推進・評価委員会 年2回
- e あったかぐんまのハートバザール(障害者施設等製品共同販売会) 年3回
- f 全国ナイスハートバザール2017 in ぐんま

3 社会福祉法人・社会福祉施設への支援

(1) 群馬県社会福祉協議会民間社会福祉施設等職員共済事業の実施

ア 民間社会福祉施設等職員共済制度

(ア) 加入状況(H30.3.31現在) 452法人・1,125施設/18,218人

- a 老人福祉施設等関係施設 512施設/7,763人
- b 児童・障害福祉関係施設 298施設/4,631人
- c 保育園関係施設 270施設/4,868人
- d 社会福祉団体 45団体/956人

(イ) 退職手当支払資金・福利厚生給付金決定状況

- a 退職手当支払資金 1,412件/106,559,733円
- b 福利厚生給付金 17,720件/150,813,970円
 - ・死亡弔慰金 37件/4,060,000円
 - ・傷病見舞金 158件/3,714,000円
 - ・結婚祝金 441件/13,230,000円
 - ・災害見舞金 3件/600,000円
 - ・出産祝金 543件/13,575,000円
 - ・入学祝金 1,357件/11,774,000円
 - ・長期勤続者慰労金 795件/13,255,000円
 - ・退職慰労金 1,471件/62,005,000円
 - ・特例退職慰労金 415件/3,603,000円
 - ・障害厚生年金見舞金 1件/300,000円
 - ・遺児育英資金 2件/400,000円
 - ・厚生保養費 148件/148,000円
 - ・生活習慣病予防検診助成金 5,242件/17,836,430円
 - ・レクリエーション事業助成金 7,107件/5,685,600円
- c 福利厚生資金貸付事業 3件/3,700,000円

(ウ) 運営委員会の開催

a 運営委員 11名 (任期 平成29年11月1日～平成31年10月31日)

NO	氏 名	職 名
1	○ 真下 誠治	県社協経営者部会代表
2	須田 啓美	県社協社会的養護分科会代表
3	山田 浩史	県社協高齢福祉部会代表
4	佐藤 憲秀	県社協子ども福祉部会代表
5	中島 穰	県社協障害福祉部会(知的障害福祉分科会)代表
6	吉田 典子	県保協保育士分科会代表
7	高田 裕史	県福祉施設従事者会代表
8	小淵 香代子	県身体障害者施設協議会代表
9	◎ 永田 智彦	永田会計事務所長
10	吉田 誠	県健康福祉部健康福祉課長
11	山後 秀明	県社協常務理事兼事務局長

◎委員長 ○副委員長

b 開催状況

[第1回]

期 日 平成30年3月5日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 301会議室

出席者 9名

内 容

- ・ 県単共済の事業概要について
- ・ 社会福祉法人会計基準の改正に伴う県単共済会計等の取扱いについて
- ・ 資金管理要綱の改正について

(エ) 全国会議・ブロック会議等

関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会(当番県 茨城県)

期 日 平成29年10月27日(金)

会 場 ホテルレイクビュー水戸

出席者 23名

内 容

- ・ 協議・意見交換、情報交換、全体会

(2) 福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済事業の実施

ア 退職届等提出書類の確認及び委託元への送付

(3) 教員免許特例法による介護等体験事業の推進

ア 教員免許特例法による介護等体験事業

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」により、小学校及び中学校の教諭の普通免許状取得希望者に社会福祉施設等での介護等体験が義務づけられていることから、社会福祉施設等での円滑な受け入れを推進するため、本会において受入調整事業を行った。

(ア) 申込状況

学校区分	申込大学等数	体験実施者数
大 学	34	643
短期大学	2	14
合 計	36	657

(イ) 受入状況

種別	施設種	施設数	体験者数
保護施設	救護施設	2	6
	計	2	6
高齢者	養護老人ホーム	5	10
	特別養護老人ホーム	61	126
	老人デイサービスセンター	122	326
	有料老人ホーム	5	8
	介護老人保健施設	26	59
	計	219	529
障 害	障害者支援施設	11	20
	知的障害者更生施設	3	8
	知的障害者授産施設	2	6
	生活介護事業	17	33
	就労移行支援事業	3	4
	就労継続支援事業	12	27
	地域活動支援センター	1	7
	身体障害者療護施設	2	3
	計	51	108
児 童	乳児院	1	1
	児童養護施設	2	2
	児童デイサービス	4	5
	知的障害児通園施設	2	4
	重症心身障害児施設	2	2
	計	11	14
合 計		283	657

(ウ) 介護体験事業事前説明会

a 期 日 平成29年10月2日(月) 関東学園大学

対 象 各大学の学生(教員免許取得希望者)及び担当職員

内 容

- ・介護等体験の概要、意義、心構え、注意事項等

- b 期 日 平成30年1月10日(水) 高崎商科大学
 対 象 各大学の学生(教員免許取得希望者)及び担当職員
 内 容
 ・介護等体験の概要、意義、心構え、注意事項等

4 種別協議会活動への支援

(1) 全国・関東ブロック研修会開催(当番県)に対する支援

ア 全国ナイスハートバザール2017 in ぐんま

期 日 平成29年12月2日(土)～6日(水)

会 場 けやきウォーク前橋

来場者 約10,000名

内 容

- ・全国の社会就労センターで生産・製造された商品の展示販売

5 福祉サービスの質の向上への取組強化

(1) 第三者評価機関並びに評価調査者確保

ア 評価機関連絡会議の開催

期 日 平成30年2月2日(金)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室

出席者 12名

内 容

- ・群馬県内の保育所の評価受審状況について
- ・保育所及び認定こども園版の評価の試行について
- ・評価機関の抱える課題、問題点等について
- ・推進センターに対する要望等

(2) 第三者評価事業の受審促進

ア 福祉サービス評価推進センターぐんまの運営

(ア) 運営委員会の開催

期 日 平成30年3月9日(金)

会 場 群馬県庁 141会議室

出席者 委員5名

内 容

- ・群馬県版共通評価基準(認定こども園版)の策定状況について
- ・群馬県版共通評価基準判断マニュアル(保育所版)の見直しについて
- ・群馬県版共通評価基準判断マニュアル(高齢者版)の見直しについて
- ・評価調査者養成研修会・継続研修会について
- ・無認可保育所に対する評価の実施と公表について

[運営委員会名簿]

No.	職	区 分	氏 名	所属・役職
1	委員長	学識経験者	細井 雅生	高崎経済大学教授
2	副委員長	学識経験者	高橋 勝男	群馬弁護士会所属弁護士 (高橋三兄弟法律事務所)

No.	職	区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職
3	委員	経営者	茂木 和弘	群馬銀行県庁支店長
4	委員	消費者	八田 直樹	群馬県消費者団体連絡会事務局長
5	委員	報道機関	田中 茂	上毛新聞社経理局長
6	委員	行政	吉田 誠	群馬県健康福祉課長
7	委員	認証・公表専門委員会	松田 直	高崎健康福祉大学教授
8	委員	調査・研究専門委員会	佐藤 達全	育英短期大学教授
9	委員	研修企画専門委員会		

(イ) 委員長連絡会議

a 第1回連絡会議

期 日 平成29年4月24日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室
 出席者 運営委員会、各専門委員会の長 2名
 内 容

- ・平成29年度の事業計画について
- ・評価基準の見直し等について
- ・評価機関連絡会議について

b 第2回連絡会議

期 日 平成29年12月27日(水)
 会 場 群馬県社会福祉協議会 打合せスペース
 出席者 運営委員会、各専門委員会の長 2名
 内 容

- ・保育園、認定こども園への評価の試行について
- ・評価機関連絡会議について

c 第3回連絡会議

期 日 平成30年1月22日(月)
 会 場 群馬県社会福祉協議会 打合せスペース
 出席者 運営委員会、各専門委員会の長 2名
 内 容

- ・保育園、認定こども園の受審拡大に向けた検討について
- ・評価機関連絡会議について

イ 群馬県版共通評価基準の策定・見直し

(ア) 第三者評価判断基準(認定こども園版)の策定に向けた作業委員会等の開催

a 第4回作業委員会

期 日 平成29年5月19日(金)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
 出席者 8名
 内 容

- ・第三者評価基準(認定こども園版)の策定に向けた検討

b 第5回作業委員会

期 日 平成29年6月19日(月)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室
 出席者 10名
 内 容

・第三者評価基準（認定こども園版）の策定に向けた検討

c 第6回作業委員会

期 日 平成29年7月24日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室

出席者 7名

内 容

・第三者評価基準（認定こども園版）の策定に向けた検討

c 第7回作業委員会

期 日 平成29年8月18日（金）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室

出席者 5名

内 容

・第三者評価基準（認定こども園版）の策定に向けた検討

・評価基準の試行について

(イ) 群馬県版共通評価基準（保育所版）判断マニュアルの見直し検討会の開催

a 第5回

期 日 平成29年4月24日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室

出席者 3名

内 容

・保育所版の見直し

b 第6回

期 日 平成29年5月8日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

出席者 3名

内 容

・保育所版の見直し

c 第7回

期 日 平成29年6月12日（月）

会 場 群馬県福祉マンパワーセンター 602研修室

出席者 4名

内 容

・保育所版の見直し

d 第8回

期 日 平成29年7月10日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

出席者 3名

内 容

・保育所版の見直し

・評価基準の試行について

(ウ) 群馬県版共通評価基準（高齢分野）判断マニュアルの見直し検討会の開催

a 見直し準備

期 日 平成30年2月21日（水）

会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム

出席者 4名

内 容

・高齢分野の見直し

b 第1回

期 日 平成30年3月5日 (月)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
出席者 8名

内 容

・高齢分野の見直し

c 第2回

期 日 平成30年3月28日 (水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
出席者 4名

内 容

・高齢分野の見直し

ウ 第三者評価事業の啓発

(ア) 説明会等の開催

群馬県児童養護施設連絡協議会	平成29年4月26日 (水)
群馬県社会福祉法人経営者協議会	平成29年5月12日 (金)
群馬県身体障害者施設協議会	平成29年12月7日 (木)

(イ) 個別出張相談

15法人・38事業所 (高齢者：16、障害者：12、児童：10)

(学法) 花園学園	平成29年8月10日 (木)
(社福) さかい福祉会	平成29年8月23日 (水)
(社福) 植竹会	平成29年8月23日 (水)
(社福) パトリア	平成29年11月29日 (水)
(社福) 伊勢崎市愛のはぐるま会	平成29年12月27日 (水)
(社福) ことぶき	平成29年12月27日 (水)
(公立) 高崎市あすなろ寮	平成30年1月15日 (月)
(社福) 豊延会	平成30年1月25日 (木)
(社福) 幸会	平成30年1月25日 (木)
(社福) あすみ福祉会	平成30年2月19日 (月)
(社福) 三晃福祉会	平成30年2月19日 (月)
(社福) 緑陽会	平成30年3月16日 (金)
(社福) 愛友会	平成30年3月16日 (金)
(社福) 桃源会	平成30年3月19日 (月)
(社福) 幸養の会	平成30年3月19日 (月)

エ 評価機関・評価調査者の資質向上及び事業所への支援

(ア) 評価機関との連携強化

a 評価機関連絡会議の開催

期 日 平成30年2月2日 (金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
出席者 12名

内 容

- ・群馬県内の保育所の評価受審状況について
- ・保育所及び認定こども園版の評価の試行について
- ・評価機関の抱える課題、問題点等について

- ・推進センターに対する要望等
- b 評価機関及び評価調査者向けの研修会等の情報提供の実施
 - ・平成28年度全国社会福祉協議会主催研修の情報提供
 - ・平成29年度実施予定研修等の情報提供
- (イ) 第三者評価結果の公表と受審認定証の交付 ※増の可能性あり
 - 社会福祉法人永光会 特別養護老人ホーム清流の郷
 - 〃 清流の郷デイサービスセンター
 - 桐生市社会福祉協議会 沼の上保育園

オ 全国社会福祉協議会との連携等

(ア) 全国社会福祉協議会主催研修等への参加

- a 全国社会福祉協議会評価事業普及協議会
 - 期 日 平成29年6月5日(月)
 - 会 場 全国社会福祉協議会
 - 内 容
 - ・全国社会福祉協議会説明
 - ・行政説明、質疑・意見交換
- b 平成29年度「評価調査者指導者研修会」
 - 期 日 平成29年6月26日(月)～27日(火)
 - 会 場 全国社会福祉協議会
 - 内 容
 - ・全国社会福祉協議会説明
 - ・講義、演習
- c 平成29年度 社会的養護関係施設 第三者評価事業「評価調査者」養成研修会
 - 期 日 平成30年2月26日(月)～2月28日(水)
 - 会 場 全国社会福祉協議会
 - 内 容
 - ・行政説明
 - ・講義 各種別ごとの特徴と関係施策の動向について
 - ・演習 評価の実際(流れ、事前準備、訪問調査等)

(3) 行政との連携・協力

- a 評価基準の見直し及び策定に関する打合せ
 - 期 日 平成29年9月12日(火)
 - 会 場 群馬県子育て・青少年課 打合せスペース
 - 出席者 3名
 - 内 容
 - ・保育所版の見直し
 - ・認定こども園版の策定
- b 評価機関連絡会議の開催にかかる助言
 - 期 日 平成30年2月2日(金)
 - 会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
 - 出席者 12名

内 容

- ・群馬県内の保育所の評価受審状況について
- ・保育所及び認定こども園版の評価の試行について
- ・評価機関の抱える課題、問題点等について
- ・推進センターに対する要望等

(4) 運営適正化委員会への支援強化

ア 福祉サービスに係る苦情解決事業の推進

(ア) 福祉サービス苦情解決部会

〔第1回〕

期 日 平成29年4月19日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
出席者 委員6名

議 題

- ・前回からの相談受付状況について (H28-⑳、H29-①～②)
- ・その他

〔第2回〕

期 日 平成29年6月14日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
出席者 委員6名

議 題

- ・前回からの継続協議について
- ・苦情受付状況について (③～⑥)
- ・苦情解決セミナー案について

〔第3回〕

期 日 平成29年8月8日(火)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
出席者 委員5名

議 題

- ・苦情受付状況について (⑦～⑱)
- ・苦情解決セミナー決定について

〔第4回〕

期 日 平成29年10月11日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
出席者 委員6名

議 題

- ・苦情受付状況について (⑳～㉔)
- ・苦情解決セミナー、関プロ報告について

〔第5回〕

期 日 平成29年12月13日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
出席者 委員5名

議 題

- ・苦情受付状況について (㉕～㉙)
- ・今後のスケジュールについて

〔第6回〕

期 日 平成30年2月14日(水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室
 出席者 委員6名
 議 題

- ・ 苦情受付状況について (㉓～㉗)
- ・ 苦情体制整備状況に係る事業所訪問 (報告) について
- ・ その他

(イ) 苦情相談対応状況

a 受付件数 (月別、受付方法別)

	受 付 方 法						備 考		
	来 所		書 面 ・ 電 話		そ の 他 (メー ル)			計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他		苦情	その他
4月			2	1			2	1	
5月	1		2	6			3	6	
6月			4	4			4	4	
7月	2		6	2			8	2	
8月			3	1			3	1	
9月	1		7	1			8	1	
10月				3				3	
11月	1		3	1			4	1	
12月			2	4			2	4	
1月			2				2		
2月			4	3			4	3	
3月	1		8	1			9	1	
合 計	6		43	27			49	27	

b 種別・申出人の属性

	利用者		家 族		代理人		職 員		そ の 他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
高齢者	4	5	6	3					2		12	8
障害者	23	4	5	1		1		1	2	2	30	9
児 童			3	3				1	2		5	4
その他	1	1						1	1	4	2	6
合 計	28	10	14	7		1		3	7	6	49	27

c 種別並びに受付内容の区分

苦情の相手先	区 分	苦 情							
		苦情受付の件数	苦情解決の結果						
			① 相談 助言	② 紹 介 伝 達	③ あ っ せ ん	④ 通 知	⑤ そ の 他	⑥ 継 続 中	⑦ 意 見 ・ 要 望
高 齢 者	①サービス内容（職員の接遇）	7	3	2		1	1		
	②サービス内容(サービスの質や量)								
	③利用料	1		1					
	④説明・情報提供	3	1	1		1			
	⑤被害・損害								
	⑥権利侵害								
	⑦その他	1				1			
障 害 者	①サービス内容（職員の接遇）	14	10	3		1			
	②サービス内容(サービスの質や量)	6	5			1			
	③利用料	2	1			1			
	④説明・情報提供	4	3	1					
	⑤被害・損害	2	1			1			
	⑥権利侵害	2	1			1			
	⑦その他								
児 童	①サービス内容（職員の接遇）	3	1	2					
	②サービス内容(サービスの質や量)								
	③利用料								
	④説明・情報提供								
	⑤被害・損害	1	1						
	⑥権利侵害								
	⑦その他	1		1					
そ の 他	①サービス内容（職員の接遇）	1	1						
	②サービス内容(サービスの質や量)								
	③利用料								
	④説明・情報提供								
	⑤被害・損害								
	⑥権利侵害								
	⑦その他	1						1	
合 計	①サービス内容（職員の接遇）	25	15	7		2	1		
	②サービス内容(サービスの質や量)	6	5			1			
	③利用料	3	1	1		1			
	④説明・情報提供	7	4	2		1			
	⑤被害・損害	3	2			1			
	⑥権利侵害	2	1			1			
	⑦その他	3		1		1		1	
合 計		49	28	11		8	1	1	

(ウ) 事業者訪問

- a 第三者委員会議への参加・助言
社会福祉法人富士見会 平成29年 6月 8日(水) 事務局1名
- b 苦情対応研修会への参加
社会福祉法人富士見会 平成29年 6月 8日(水) 事務局1名
- c 事業所訪問(第三者評価事業担当者と協力)
- (社福) 愛のはぐるま会 平成29年12月27日(水)
 - (社福) 伊勢崎市ことぶき 平成29年12月27日(水)
 - (社福) 豊延会 平成30年 1月25日(木)
 - (社福) 幸会 平成30年 1月25日(金)
 - (社福) あすみ福祉会 平成30年 2月19日(月)
 - (社福) 三晃福祉会 平成30年 2月19日(月)
 - (社福) 緑陽会 平成30年 3月16日(金)
 - (社福) 愛友会 平成30年 3月16日(金)
 - (社福) 桃源会 平成30年 3月19日(月)
 - (社福) 幸養の会 平成30年 3月19日(月)

イ 福祉サービス苦情解決セミナーの開催

期 日 平成29年9月5日(火)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール
参加者 262名
内 容

- ・講演「苦情解決におけるコミュニケーションのあり方」
講師 株式会社 安全な介護 山田 滋 氏

ウ 運営適正化委員会による福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)の運営監視

(ア) 福祉サービス利用援助事業運営監視部会

[第1回]

期 日 平成29年6月14日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
出席者 委員5名
議 題

- ・平成28年度日常生活自立支援事業の実施状況について
- ・平成28年度基幹社協訪問調査における指摘事項への回答について
- ・平成29年度基幹社協訪問調査の実施について

[第2回]

期 日 平成29年11月22日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 201会議室
出席者 委員6名
議 題

- ・日常生活自立支援事業の実施状況について
- ・基幹社協訪問調査の報告について

(イ) 福祉サービス利用援助事業実施社協に対する訪問調査

- a 館林市社会福祉協議会
平成29年7月26日(水) [訪問者] 委員1名、事務局1名
- b 高崎市社会福祉協議会
平成29年8月 7日(月) [訪問者] 委員1名、事務局1名
- c 安中市社会福祉協議会

- 平成29年8月10日(木) [訪問者] 委員1名、事務局1名
- d 沼田市社会福祉協議会
- 平成29年8月23日(水) [訪問者] 委員1名、事務局1名
- エ 福祉サービス運営適正化委員会
- 期 日 平成29年6月14日(水)
- 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
- 出席者 委員11名
- 議 題
- ・平成28年度福祉サービス運営適正化委員会の事業報告について
 - ・平成29年度福祉サービス運営適正化委員会の事業計画について
- オ 広報・啓発実施状況
- (ア) 福祉サービス苦情解決セミナー
委員会の活動と苦情解決制度の周知を実施
- (イ) リーフレットの配布
苦情解決セミナーその他研修会においてリーフレットの配布
- (ウ) 県社協ホームページ
委員会の紹介や、県内事業所の苦情解決体制整備状況等の資料を掲載
苦情体制整備WEBマニュアルの充実、セミナー広報
- カ 全国及び地方会議・研修会等の出席状況
- (ア) 運営適正化委員会事業研究協議会
- 期 日 平成29年7月19日(水)
- 会 場 全社協 第3～5会議室
- 出席者 事務局1名
- 内 容
- ・行政説明 厚生労働省社会・援護局
 - ・報 告 全国社会福祉協議会
 - ・講義、グループ協議
- (イ) 関東甲信越静岡ブロック運営適正化委員会委員長等連絡会・相談員連絡会
- 期 日 平成29年10月6日(金)
- 会 場 全社協 第3～5会議室
- 出席者 事務局1名
- 内 容
- ・講義、情報交換、事例検討、実践報告
- (ウ) 運営適正化委員会相談員研修会
- 期 日 平成29年10月26日(木)～27日(金)
- 会 場 飯田橋セントラルプラザ
- 当番県 群馬県
- 出席者 委員長、副委員長、事務局3名、県社協職員1名
- 内 容
- ・情報交換

Ⅷ 組織基盤と財政・経営の強化

1 事務局体制の充実

(1) 法人運営の強化

ア 理事会、評議員会、正副会長会議、監事会の開催

(ア) 正副会長会議

年月日	議案	場所
29. 6. 2	理事会提出案件について (ア) 副会長の選任について (イ) 平成28年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算専決処分の承認について (ウ) 平成28年度事業報告について (エ) 平成28年度決算について (オ) 平成28会計年度にかかる定時評議員会について (カ) 理事及び監事の選任について (キ) 役員報酬規程の制定について (ク) 評議員報酬規程の制定について (ケ) 評議員選任・解任委員会委員の選任について (コ) 評議員候補者案について (サ) 経理規程の一部改正の専決処分の承認について (シ) 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分の承認について	県社会福祉総合センター
29. 12. 22	理事会提出案件について (ア) 平成29年度会長及び常務理事の職務執行状況について (イ) 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分について (ウ) 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会給与規程の一部改正について (エ) 本会入会申込について (オ) 平成30年度群馬県社会福祉協議会会費について	県社会福祉総合センター
30. 3. 8	理事会提出案件について (ア) 経理規程の一部改正について (イ) 平成29年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算について (ウ) 定款の一部改正について (エ) 定款施行細則の一部改正について (オ) 就業規則の一部改正について (カ) 組織規程の一部改正について (キ) 給与規程の一部改正について (ク) 平成30年度事業計画(案)について (ケ) 平成30年度資金収支予算(案)について (コ) 役員の報酬等に関する規程の一部改正について (サ) 本会入会申込について (シ) 評議員会の招集について	県社会福祉総合センター

(イ) 理事会

年月日	議案	場所
29. 6. 2	第1号議案 副会長の選任について 第2号議案 平成28年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算専決処分の承認について 第3号議案 平成28年度事業報告について 第4号議案 平成28年度決算について 第5号議案 平成28年会計年度にかかる定時評議員会について 第6号議案 理事及び監事の選任について 第7号議案 役員報酬規程の制定について 第8号議案 評議員報酬規程の制定について 第9号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について 第10号議案 評議員候補者案について 第11号議案 経理規程の一部改正の専決処分の承認について 第12号議案 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分の承認について	県社会福祉総合センター
29. 6. 21	第1号議案 会長、副会長、常務理事の選任について 第2号議案 名誉会長、顧問の選任について 第3号議案 理事選任にかかる評議員会について	県社会福祉総合センター
29. 8. 9	第1号報告 会長及び常務理事の職務執行状況について 第1号議案 副会長の選任について 第2号議案 評議員候補者の推薦について 第3号議案 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会経理規程の一部改正の専決処分の承認について 第4号議案 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分の承認について	県社会福祉総合センター
29. 12. 22	第1号報告 会長及び常務理事の職務執行状況について 第2号報告 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分について 第1号議案 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会給与規程の一部改正について 第2号議案 本会入会申込について 第3号議案 平成30年度群馬県社会福祉協議会会費について	県社会福祉総合センター
30. 3. 8	第1号議案 経理規程の一部改正について 第2号議案 平成29年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算について 第3号議案 定款の一部改正について 第4号議案 定款施行細則の一部改正について 第5号議案 就業規則の一部改正について	県社会福祉総合センター

年月日	議案	場所
	第6号議案 組織規程の一部改正について 第7号議案 給与規程の一部改正について 第8号議案 平成30年度事業計画(案)について 第9号議案 平成30年度資金収支予算(案)について 第10号議案 役員の報酬等に関する規程の一部改正について 第11号議案 本会入会申込について 第12号議案 評議員会の招集について	

(ウ) 評議員会

年月日	議案	場所
29. 6. 20	第1号議案 平成28年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算専決処分の承認について 第2号議案 平成28年度事業報告について 第3号議案 平成28年度決算について 第4号議案 理事及び監事の選任について 第5号議案 役員報酬規程の制定について 第6号議案 評議員報酬規程の制定について 第7号議案 平成29年度一般会計収支補正予算専決処分の承認について	県社会福祉総合センター
30. 3. 22	第1号議案 平成29年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算について 第2号議案 定款の一部改正について 第3号議案 平成30年度事業計画(案)について 第4号議案 平成30年度資金収支予算(案)について 第5号議案 役員の報酬等に関する規程の一部改正について	県社会福祉総合センター

(エ) 監事会

年月日	監査事項	場所
29. 5. 19	(ア) 平成28年度事業報告について (イ) 平成28年度決算について	県社会福祉総合センター

(オ) 評議員選任解任委員会

年月日	議題	場所
29. 6. 6	(ア) 評議員の選任について	県社会福祉総合センター
29. 8. 28	(ア) 評議員の選任について	県社会福祉総合センター

イ 各部会等の開催

(ア) 市町村社会福祉協議会部会・市町村社会福祉協議会会長会

年 月 日	実 施 内 容	場 所
29. 7. 19	〔第1回〕市町村社協部会 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協部会部会長の選出について ・県社協理事・評議員候補者の選出について ・全社協地域福祉推進委員会委員の選出について ・その他 市町村社会福祉協議会会長会 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協会長会会長の選出について ・平成28年度事業報告について ・平成28年度決算について ・市町村社協会長会会則の一部変更について ・市町村社協会長セミナー（宿泊研修）について ・その他 	縣市町村会館
29. 9. 12 ～13	市町村社協会長セミナー（宿泊研修会） <ul style="list-style-type: none"> ・基調説明「地域福祉施策の動向と社会福祉協議会の役割」 講師 全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷 篤男 氏 ・情報交換 	ホテル木暮
29. 12. 13	〔第2回〕市町村社会福祉協議会会長会 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協会長セミナー（宿泊研修会）の報告について ・市町村社協トップセミナーの開催について ・群馬県社会福祉法人連絡会の取り組みについて ・群馬県市町村社協活動強化方針について ・その他 	縣市町村会館
30. 1. 24	市町村社協トップセミナー テーマ「『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現に向けた施策の動向と社協に求められる役割」 講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏	県社会福祉総合センター
30. 3. 14	〔第3回〕市町村社会福祉協議会会長会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画について ・平成30年度予算について ・地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について ・群馬県市町村社協活動強化方針について ・群馬県ふくし総合相談支援事業の実施について ・その他 災害派遣福祉チーム（DWAT）について	県公社総合ビル

(イ) 障害福祉部会

年月日	実施内容	場所
29. 4. 19	障害福祉部会 総会 ・平成28年度事業報告案並びに決算案について ・平成29年度事業計画案並びに予算案について ・部会役員等の改選について	県社会福祉総合センター
29. 7. 26	障害福祉部会第1回定例会 ・役員交代に伴う部会役員及び県社協評議員の選任について ・平成30年度県社会福祉関係予算要望について ・県との懇談会について	県社会福祉総合センター
29. 11. 14	障害福祉部会と県との懇談会 参加者 部会を構成する各種別の代表者、県	県社会福祉総合センター
30. 1. 16	障害福祉部会第2回定例会 ・平成29年度事業の実施状況について ・平成30年度総会について	県社会福祉総合センター
30. 3. 1	広報紙「障害福祉部会だより(第13号)」発行	

ウ 情報管理と個人情報保護の徹底

(ア) 情報管理システムの継続運用により個人情報保護の徹底に努めた。

(イ) 情報の開示・提供体制の整備

群馬県社会福祉協議会文書ファイル一覧を作成し体制整備を図った。

- ・情報開示請求件数 3件
- ・苦情の受付件数 0件

(ウ) 個人情報保護研修の開催

個人情報の流出を受け、職員を対象に個人情報保護の必要性・重要性を理解し、流出防止のための対応策等を学ぶことを目的に研修会を開催した。

- ・日時 平成30年3月27日(火)
- ・会場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
- ・参加者 24名
- ・内容 「個人情報流出の取扱いと漏洩リスク」

講師 たかさき法律事務所 弁護士 田島 慎太郎 氏

エ 局内LAN環境等の適切な維持管理

老朽化機器、PCの更新を含むLAN環境の適切な維持管理に努めた。

オ 課長会議の開催

毎週火曜日、毎月月末に課長会議を実施した。

(2) 災害時における危機管理体制の構築

職員災害初動マニュアルの見直し等内部検討会

(ア) 第1回

日時 平成29年9月25日(月)

会場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

(イ) 第2回

日 時 平成30年3月23日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 東フロア

(3) 社会福祉関係制度への対応強化

ア 北関東三県総務担当者会議の開催

法人運営や経理全般、制度改正に伴う対応状況等について、北関東3県社協で情報交換・共有を行った。

期 日 平成29年7月5日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
参加者 14名(茨城県3、栃木県4、群馬県7)
内 容 法人運営等について

(4) 働きやすい職場環境の整備

ア 群馬県いきいきGカンパニーのゴールド認証取得

育児・介護休業制度の利用促進や職場における女性の活躍推進、従業員の家庭教育等ワーク・ライフ・バランスの推進に先導的な取組を進めており、男性、女性を問わずすべての労働者が働きやすい職場環境づくりを推進している県内事業所として、群馬県いきいきGカンパニーのゴールド認証を取得した。

イ ストレスチェックの実施

職員がメンタルヘルス不調になることを未然に防止するため、職員のストレスの状況について検査を行い、本人にその結果を通知して自らのストレスの状況について気付きを促し、個人のメンタルヘルス不調のリスクを低減させるとともに、検査結果を集団的に分析し産業医へ報告した。

ウ 高年齢者雇用および障害者雇用の促進

急速な高齢化の進行に対応し、高年齢者が意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備を目的として、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、希望者を対象に継続雇用を行った。(継続雇用者数：3名)

また、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、適正な雇用管理・職場環境の整備等を行うことにより障害者雇用の安定および推進に努めた。
(障害者雇用率：2%)

(5) 職員の育成強化

ア 社協職員の専門性の向上

県社協職員として必要な能力の養成ならびに専門性の向上を図ることを目的に下記のとおり職員研修を実施した

(ア) 新任研修の実施

- a 新任職員研修(現場体験研修) 11日、2名
- b 新任職員研修・嘱託職員等研修会 2日、9名

(イ) 職員研修の実施

a メンタルヘルス研修

日 時 平成29年12月7日(木)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
参加者 22名
内 容 「セルフケアとコミュニケーション」
講師 産業カウンセラー協会 田嶋 広士 氏

(ウ) 職場外研修(OFF-JT)への参加

- a 福祉人材課主催「福祉施設等初任職員研修」3日、2名
- b 福祉人材課主催「福祉施設等中堅職員研修I」3日、3名
- c 全社協主催「会計実務講座(初級)」3名

- e 全社協主催「会計実務講座（中級）」 2名
- f 全社協主催「新任職員研修」 2名
- g 全社協主催「管理職員研修」 1名
- h 全社協主催「社会福祉主事資格認定通信課程」 2名
- i 全社協主催「災害VC運営支援者研修」 2名
- j 職連協主催「ステップアップ研修」 2名
- k 職連協主催「第54回関東ブロック群市区町村社協職員合同研究協議会」 2名
- l 職連協主催「パワーアップ研修」 7名
- m 片品村社協主催「上州雪かき道場2018」 2名
- イ 職員同士による職場研修（OJT）の実施
研修内容の企画を行うため研修企画推進委員会を組織し、研修内容の企画及び各課の連携強化ならびに充実に努めた。
（ア）研修企画推進委員会の開催
各課より委員を選出し、企画推進委員会を開催（年4回）
（イ）内部職員研修の実施（月1回開催） 8日、184名
- ウ 資質向上のための環境整備～SDS
（ア）資格取得促進助成事業
職員が社会福祉に関する資格を取得した際、その取得経費の一部を補助する制度を創設することにより職員の資格取得意欲の増進を促し、もって資質の向上と地域福祉の増進を図ることを目的とし、職員の資格取得促進助成の周知を行った。
（イ）職員自己啓発助成事業
本会職員が、自ら問題意識を持ち、新しい知識及び必要な知識を積極的に吸収するために自己啓発を行う場合、研修の受講や知識・技能の習得に要した経費を助成することにより、職員の自己啓発意欲の高揚及び専門能力の向上を図り、もって効率的な業務運営に資することを目的とし助成を行った。
b 自己啓発助成 2名

（6）調査研究・政策提言機能の強化

- ア 群馬県・全国社会福祉協議会等への施策要望書の提出
（ア）平成30年度群馬県等の社会福祉施策に対する要望書の提出
期日 平成29年9月8日（金）
提出先 群馬県健康福祉部長、群馬県こども未来部長
（イ）平成30年度社会福祉施策への要望書の提出
期日 平成29年10月5日（木）
提出先 全国社会福祉協議会長

2 財政の健全化と経営の透明性の確保

（1）基盤となる人件費・事業費の確保と正規職員の比率向上

ア 補助・委託事業の取りまとめ

県からの補助・委託事業を取りまとめ、国や県の動向を踏まえながら、適切な時期に交付申請・概算払い等を行った。平成30年度予算編成にあたっては、事業の安定かつ充実が図られるよう県と協議を行った。

（2）多様な財源の確保と財源体質の改善

ア 自主財源の確保

斡旋、広告料、手数料（書籍、医薬品、ホームページバナー広告）により、

自主財源確保に努めた。

(3) 経営の透明性の確保

ア 会計専門家による執行状況の検査・点検

4半期ごとに会計専門家による執行状況の点検・検査を実施した。

監査人 税理士 根本 明人 氏

[第1回]

期 日 平成29年4月28日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・平成28年度決算について

[第2回]

期 日 平成29年8月18日(金)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・平成29年度第1四半期分について

[第3回]

期 日 平成29年11月8日(水)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・平成29年度第2四半期分について

[第4回]

期 日 平成30年2月1日(木)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・平成29年度第3四半期分について

3 社協の広報機能の強化

(1) 県社協ホームページと機関紙の充実

ア ホームページを活用した福祉関係情報の提供

本会事業や県内福祉活動の周知等について適切かつ円滑に運用をした。

ホームページ委員会

職員による編集委員会 [第1回] 平成29年4月24日(月)
[第2回] 平成29年7月27日(木)
[第3回] 平成29年10月10日(火)
[第4回] 平成30年1月11日(木)

イ 機関誌「福祉ぐんま」の発行

社会福祉施設、市町村社協、民生委員・児童委員等本会会員向けに本会事業や社会福祉に関する各種情報を提供した。外部委員による編集委員会を発足した。

発行部数 1回 12,000部
発行時期 7月、10月、1月、3月 年4回発行
職員による編集委員会 [第1回] 平成29年4月24日(月)
[第2回] 平成29年7月27日(木)
[第3回] 平成29年10月10日(火)
[第4回] 平成30年1月11日(木)
外部委員による編集委員会 [第1回] 平成29年5月17日(水)
[第2回] 平成29年8月3日(木)
[第3回] 平成29年10月17日(火)

[第4回] 平成30年1月16日(火)

ウ 地元新聞社等への定期的な情報発信

(ア) 上毛新聞社との情報交換会

毎月1回、県社協事業及び社会福祉関係情報を上毛新聞社に提供し、報道機関の協力により、県民に社会福祉の最新情報を提供した。

エ 福祉週間・月間の広報

(ア) 児童福祉週間ポスター 75部

(イ) 敬老の日・老人週間ポスター 75部

(ウ) 歳末たすけあい運動ポスター 1,900部

オ 福祉インフォメーションセンターの運営

(ア) フィルムライブラリーの運営

資材名	年間利用回数
ビデオソフト	2

4 関係団体との連携の強化

(1) 県社協会長表彰の実施と社会福祉大会等の開催

ア 平成29年度県社協会長表彰・感謝の実施

表彰

部 門	人数等
民生委員・児童委員功労者	150名
保護司功労者	47名
社会福祉施設及び団体の役職員功労者	268名
県郡市町村社会福祉協議会役職員功労者	38名
特別優良社会福祉地区	2地区
模範自立障害者	4名
里親功労者	4組7名
児童青少年健全育成功労者	1名
ホームヘルパー功労者	4名

感謝

部 門	人数等
協力団体	3団体

イ 群馬県社会福祉協議会会長表彰審査会

期 日 平成29年8月9日(水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会義室

内 容

・表彰審査

ウ 平成29年度群馬県社会福祉大会の開催

(ア) テーマ「互いに支えあう地域共生社会の実現をめざして」

(イ) 趣 旨

近年、地域社会において、少子高齢化・人口減少をはじめ生活困窮や虐待、社会的孤立・排除など、地域における福祉課題・生活課題が深刻化している。

一方で、今年は民生委員制度創設100周年を迎え、「地域共生社会」をキーワードに社会福祉法や介護保険法等の制度改正が行われるなど、社会福祉制度・施策において大きな節目の年でもある。

そのような中で、われわれ社会福祉関係者には、その役割・使命として、地域の多様化・複雑化した生活課題を受け止め、地域のつながりの再構築を図り、多機関協働による総合的な包括支援体制の構築に向けた「我が事・丸ごと」の地域づくりが求められている。

本大会は、県内の社会福祉関係者が一堂に会し、社会福祉に関する課題の解決に向けた決意を新たにするとともに、多年にわたり社会福祉の発展に功績等のあった方々に感謝と敬意を表し、本県における福祉活動の更なる普及と社会福祉の一層の充実を図ることを目的として開催した。

(ウ) 開催日時：平成29年11月20日(月) 10:30～14:30(受付開始9:45)

(エ) 会 場：昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館） 大ホール

(オ) 参加者：1,056名

(カ) プログラム：

a 開会のあいさつ

b 記念講演 10:30～11:45【第1部】

演題「伝えるのは命の輝き」

講師：坂東 元 氏（旭山動物園 園長）

c 式 典 13:00～14:30【第2部】

1 開式のことば

2 国歌斉唱

3 物故社会福祉関係者に対する黙とう

4 主催者あいさつ：群馬県知事 大澤 正明

5 来賓あいさつ：群馬県議会代表、市町村議会代表

6 来賓紹介

7 表彰・感謝

(1) 群馬県知事表彰

(2) 民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰（伝達）

(3) 福祉ボランティア顕彰

(4) 群馬県社会福祉協議会会長表彰・感謝

(5) 群馬県共同募金会会長表彰・共同募金運動70年記念特別感謝

8 受賞者代表あいさつ

9 ボランティア顕彰受賞校による活動状況発表

10 大会宣言

d 閉会のあいさつ

(キ) 開催準備

a 群馬県社会福祉大会第1回打合せ会

期 日 平成29年5月17日(水)

会 場 県社協・東側事務所打合せスペース

内 容

- ・大会の期日・会場等について
- ・大会の日程(案)について
- ・当日運営係員について
- ・大会の内容について

b 群馬県社会福祉大会第2回打合せ会

期 日 平成29年6月12日(月)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 501会議室

内 容

- ・大会の次第・進行順序について
- ・大会役員の役割について
- ・大会当日の係員依頼について
- ・大会開催要綱(案)について
- ・大会宣言(案)について

- ・記念講演講師について
- (ク) 群馬県社会福祉大会運営委員会
 - 期 日 平成29年8月9日(水)
 - 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会義室
 - 内 容
 - ・平成29年度群馬県社会福祉大会の運営について
 - ・大会宣言(案)について
- (ケ) 群馬県社会福祉大会係員説明会
 - [第1回]
 - 期 日 平成29年11月1日(水)
 - 会 場 群馬県社会福祉総合センター 203研修室
 - 出席者 県社協・県共同募金会職員
 - 内 容
 - ・群馬県社会福祉大会の運営について
 - ・係員の役割分担と業務内容について
 - [第2回]
 - 期 日 平成29年11月6日(月)
 - 会 場 群馬県庁 222会議室
 - 出席者 県庁職員
 - 内 容
 - ・群馬県社会福祉大会の運営について
 - ・係員の役割分担と業務内容について

(2) 各種社会福祉団体の活動支援、連携強化

ア 各種社会福祉団体への支援と連携強化

(ア) 保育就活フェスタ2017 (群馬県、群馬県保育協議会との共催)

県内の保育所(園)や認定こども園の特色や保育・教育内容、採用情報などを保育の道を目指す方々に提供するとともに、保育の楽しさや保育実践に触れる機会を通して、就職や実習に繋げる契機として開催した。

期 日 平29年6月10日(土)

会 場 ヤマダグリーンドーム前橋

参加者 保育士養成校の学生並びに教職員、保育士・保育教諭として就職を目指す方、保育・教育・福祉施設の職員(保育士・保育教諭・栄養士・調理師等)

内 容

・就活セミナー

「本当の自己分析講座」、「面接対策講座」

講師 キャリアフィールド株式会社 代表取締役 都築 裕一 氏

・各ブースの設置

会員園紹介ブース、保育士との懇親ブース、保育実践発表ブース、
県マンパワーセンターブース

(イ) 第45回群馬県保育研究大会 (群馬県、群馬県保育協議会との共催)

テーマ「すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして」

期 日 平30年1月17日(水)

会 場 群馬会館、群馬県庁

参加者 認可保育所・認定こども園職員（施設長・保育士・保育教諭・給食関係者等）、保育行政機関、指定保育士養成校関係者、社会福祉協議会関係者、保護者、その他保育事業関係者

内 容

- ・基調講演 演題「新保育所保育指針の改訂とこれからの保育について」
講師：白梅学園大学 学長 汐見 稔幸 氏
- ・分科会
 - 第1分科会 新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～
 - 第2分科会 保育者の資質向上を図る
 - 第3分科会 家庭や地域との連携による食育の推進
 - 第4分科会 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～
 - 第5分科会 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(ウ) 第32回あすなろ祭（群馬県知的障害者福祉協会との共催）

知的障害を持つ方々が、施設・事業所での学習や創作活動を通して作成した作品を展示すると共に、豊かな生活を目指して練習を重ね学習した演劇・楽器演奏・合唱等をステージで発表し、地域社会の知的障害者に対する理解と認識を深め地域生活への移行を推進するため開催した。

期 日 平成30年2月16日（金）・17日（土）

会 場 昌賢学園まえばしホール 大ホール・展示室

参加者 県内の知的障害者（児）関係施設・事業所の利用者及び関係者

内 容

- ・展示部門
絵画、書道、写真、手工芸、生花等
- ・ステージ部門
楽器演奏、ダンス、演劇等

(エ) 社会福祉振興基金の実施

県内の社会福祉団体への助成（民間社会福祉活動助成事業）

団体：28団体 事業数：31事業 金額：4,368,620円

(オ) 事業の後援

共催：9件 後援：103件 協賛：4件

(カ) 福祉の保険の周知及び事故防止への取組

全社協が実施する福祉の保険の周知、問い合わせに対応するとともに事故防止マニュアル「ボランティア・福祉活動における事故対応」を配布し事故防止に努めた。

- ・ボランティア活動保険等加入促進を行った。
 - ボランティア活動保険取扱 951件（県内合計49,972件）
 - ボランティア行事用保険取扱 56件（県内合計1,115件）
 - 福祉サービス総合補償 12件（県内合計125件）
 - 送迎サービス補償 3件（県内合計28件）

イ 福祉バス「愛の募金号」の運行

福祉バス「愛の募金号」は、県民の暖かい浄財により心身障害者の社会活動の

ため上毛新聞社「愛の募金委員会」より県に寄贈され、県より運営・管理の委託を受け、昭和58年6月より福祉バスの運行を開始した。

平成27年3月11日に、4代目となる福祉バス「愛の募金号」が上毛新聞社より群馬県へ贈与され、県より継続委託を受け、運行している。

(ア) 月別運行状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
運行回数	9	15	17	16	13	14	15	13	6	5	9	17	149

(イ) 県内、県外運行状況

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
県内	7	7	10	8	10	7	6	5	2	2	3	10	77
県外	2	8	7	8	3	7	9	8	4	3	6	7	72

(ウ) 利用人数及び異動困難者

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用人数	302	492	497	419	409	445	396	348	179	173	308	488	4,456
うち異動困難者	74	259	133	61	19	81	148	138	32	13	77	101	1,136

(エ) 宿泊利用状況及び運行キロ数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
宿舎利用回数	0	2	3	2	0	2	4	3	0	0	1	1	18
運行キロ数	1,209	2,634	3,088	2,925	1,419	2,802	3,682	2,891	808	805	1,520	3,555	27,338

(オ) 利用目的

視察及び研修会	10回	スポーツ及びレクリエーション	46回
機能回復訓練	8回	社会見学	51回
各種大会参加	6回	施設見学	23回
保養事業	5回		

(3) 事務局団体の運営支援

ア 事務局団体の運営支援

(ア) 群馬県民生委員児童委員協議会

群馬県民生委員児童委員協議会事務局として、役員会、研修会、研究委員会等の開催や関係機関との連絡調整を図ることにより円滑な民生委員・児童委員活動の推進に努めた。

主な事業内容は以下のとおりである。

月 日	事 業 内 容	会 場
4月17日	研修企画推進委員会〔第1回〕	県社会福祉総合センター
5月9日	監事会	県社会福祉総合センター
5月16日	正副会長会議〔第1回〕	県社会福祉総合センター
5月16日	民生委員制度100周年記念事業実行委員会〔第4回〕	県社会福祉総合センター
5月16日	理事会〔第1回〕	県社会福祉総合センター
5月19日	県と県民児協との意見交換会	群馬ロイヤルホテル
5月25日	総会	県社会福祉総合センター
6月1日	主任児童委員連絡会議代表者会議〔第1回〕	県社会福祉総合センター
6月12日	正副会長会議〔第2回〕	県社会福祉総合センター
6月28日	主任児童委員連絡会議代表者会議〔第2回〕	群馬県市町村会館
6月28日	子ども福祉研究委員会・主任児童委員連絡 会議合同会議〔第1回〕	群馬県市町村会館
7月4日	自立支援研究委員会	群馬県市町村会館
7月9日 ～10日	民生委員制度創設100周年記念全国民生委 員児童委員大会	東京ビックサイト
7月12日	正副会長会議〔第3回〕	県社会福祉総合センター
7月12日	正副会長・各委員長等連絡会議	県社会福祉総合センター
7月24日	研修企画推進委員会〔第2回〕	県社会福祉総合センター
7月24日	研修活動委員会	県社会福祉総合センター
7月26日	地域福祉研究委員会〔第1回〕	県社会福祉総合センター
7月31日	副会長等中核的委員研修会	群馬県市町村会館
8月2日	正副会長会議〔第4回〕	県社会福祉総合センター
8月2日	県老協との情報交換会	県社会福祉総合センター
8月21日 ～22日	民生委員・児童委員のための相談技法研修 会	新横浜国際ホテル
9月12日	正副会長会議〔第5回〕	県社会福祉総合センター
9月14日 ～15日	全国主任児童委員研修会（東日本）	東京ベイ幕張ホール
9月19日	研修企画推進委員会〔第3回〕	県社会福祉総合センター
9月21日	指定民児協育成費事業視察（前橋市清里地区）	清里公民館
9月26日	「県民児協たより」編集委員会〔第1回〕	県社会福祉総合センター
9月28日 ～29日	第77回関東ブロック民生委員児童委員活 動研究協議会	新潟県湯沢市NASPAニュー オータニ
9月30日	指定民児協育成費事業視察（桐生市18区）	桜木西公民館
10月13日	民生委員制度創設100周年記念群馬県大会	ヤマダグリーンドーム前橋
10月20日	指定民児協育成費事業視察（桐生市10区）	北公民館
10月26日	指定民児協育成費事業視察（高崎市西地区）	神明公民館
11月13日 ～15日	民生委員・児童委員リーダー研修会	TOC有明
11月17日	主任児童委員連絡会議情報交換会	県社会福祉総合センター
11月17日	主任児童委員連絡会議代表者会議〔第3回〕	宝泉行政センター
11月24日	指定民児協育成費事業視察（高崎市乗附地区）	乗附公民館
11月27日	正副会長会議〔第6回〕	群馬県市町村会館
11月27日	理事会〔第2回〕	群馬県市町村会館
11月29日	指定民児協育成費事業視察（高崎市寺尾地区）	館公民館

月 日	事 業 内 容	会 場
1 1月30日	新任民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
1 2月 1日	新任民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
1 2月 4日	新任民生委員・児童委員研修会	JAビル
1 2月 6日	新任民生委員・児童委員研修会	JAビル
1 2月15日	新任民生委員・児童委員研修会	JAビル
1 2月20日	新任民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
1 2月21日	新任民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
1 2月22日	新任民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
1月18日	研修企画推進委員会〔第4回〕	県社会福祉総合センター
1月19日	正副会長会議〔第7回〕	県社会福祉総合センター
1月30日	民生委員・児童委員リーダー研修会	飯塚町第一公民館
1月24日	全国児童委員研究協議会	新横浜プリンスホテル
～25日		
2月 1日	中堅民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 2日	中堅民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 5日	中堅民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 6日	中堅民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 7日	中堅民生委員・児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 9日	主任児童委員研修会	群馬県市町村会館
2月 9日	各種表彰受賞者祝賀会	群馬ロイヤルホテル
2月14日	全国民生委員指導者研修会（第27回全国 ～16日 民生委員大学）	ロフォス湘南
2月26日	地域福祉研究委員会〔第2回〕	県社会福祉総合センター
2月28日	自立支援研究委員会〔第2回〕	県社会福祉総合センター
3月 8日	正副会長会議〔第8回〕	県社会福祉総合センター
3月14日	主任児童委員連絡会議代表者会議	県社会福祉総合センター
3月14日	子ども福祉研究委員会・主任児童委員連絡 会議合同会議	県社会福祉総合センター
3月19日	民生委員・児童委員相談援助研修会	群馬県市町村会館
3月20日	「県民児協たより」編集委員会〔第2回〕	県社会福祉総合センター
3月20日	広報広聴活動委員会	県社会福祉総合センター
3月26日	正副会長会議〔第9回〕	県社会福祉総合センター
3月26日	理事会〔第3回〕	県社会福祉総合センター

(イ) 群馬県内社協職員連絡協議会

群馬県内社協職員連絡協議会事務局として、各種役員会、研修会等の開催や情報を提供することによって社協職員の質の向上に努めた。

主な事業内容は以下のとおりである。

月 日	事 業 内 容	会 場
4月14日	第1回正副会長会議並びに会計監査	県社会福祉総合センター
4月21日	第1回役員会	県社会福祉総合センター
4月21日	総会・研修会(情報提供「地域福祉施策の 動向について」、講義「薬物依存症につい て理解を深める」)	県社会福祉総合センター
7月 3日	ステップアップ研修会(講義・演習「ディズ ニー流 笑顔の接遇」)	県社会福祉総合センター

月 日	事 業 内 容	会 場
7月13日 ～14日	第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	ソニックシティ
9月30日	広報紙「紙ふうせん」第51号発行	
12月11日	パワーアップ研修会（講義・演習「説明力向上研修」）	県公社総合ビル
2月 2日	関東ブロック社協職員の間連絡会理事会	さいたま市 貸会議室6F
2月 9日 ～10日	地域福祉活動研修会（講義「我が事・丸ごと の地域づくりに向けて」）	県社会福祉総合センター
3月31日	広報紙「紙ふうせん」第52号発行	

(ウ) 群馬県ホームヘルパー協議会

群馬県ホームヘルパー協議会事務局として、各種役員会、研修会等の開催や情報を提供することによってホームヘルプサービスの質の向上に努めた。

- a 総会 年1回
- b 役員会議
 - (a) 役員会議 年6回
 - (b) 三役員会議 年3回
 - (c) 各委員会会議 年8回
- c 監事会 年1回
- d 県・県社協・旧役員・介護技術トレーナーとの情報交換会 年1回
- e 全国ホームヘルパー協議会会員との情報交換会 年1回
- f ヘルパーサロン 年4回
- g 各種研修会
 - (a) 全体研修会 年1回
 - (b) ホームヘルパースキルアップ研修 年7回
 - (c) 訪問介護員フォローアップ研修 年1回
 - (d) サービス提供責任者養成研修（31.5h） 年1回
 - (e) 介護技術トレーナー現任研修 年4回
 - (f) 認知症VR体験研修 年1回
 - (g) 訪問介護事業所管理者等研修会 年1回
 - (h) 認知症ケア専門士認定受験準備講座 年1回
 - (i) 視察研修 年1回
- h 介護技術トレーナー派遣事業
 - (a) キャリア形成訪問指導事業
 - 期 日 平成29年6月～平成30年2月期間中計8回実施
 - 会 場 ①ホームヘルパーステーションはまかわ
 - ②吉岡町社会福祉協議会
 - ③東吾妻町社会福祉協議会東支所
 - ④あじさい介護センター太田
 - ⑤ホームケアまつかぜ
 - 対 象 上記所属近隣事業所職員
 - (b) 地域支援事業
 - 期 日 平成29年5月19日（金）
 - 会 場 ウインベル足利大前町
 - 期 日 平成29年9月11日（月）
 - 会 場 下仁田町公民館

期 日 平成30年2月21日(水)
会 場 一ノ宮ハッピーセンター縁

i 講師派遣事業

(a) 介護職員初任者研修事業

期 日 平成29年5月2日(火)
会 場 群馬県立藤岡北高校
対 象 園芸福祉コース 3年生

j 相談事業(電話対応) 月1回

k ぐんま介護フェス2017参加

(エ) 群馬県里親の会

群馬県里親の会事務局として、各種役員会、研修会等の開催や情報を提供することによって里親の養育技術の向上及び交流を図った。

a 総会 1回

b 役員会議 7回(正副会長会議2回含む)

c 監事会 1回

d 各委員会

(a) 広報委員会 7回

(b) 研修委員会 5回(合同開催含む)

e 研修会等

(a) 子ども料理教室 1回

(b) ふれあいプロジェクト 1回

f 広報啓発活動

(a) 「おしゃべり通信」発行(1号 150部・2号 150部)

(b) 会報「さとおや」の発行(700部)

(c) 群馬県里親の会ホームページ 運営

(d) 群馬県里親の会メーリングリスト 運営

(e) OneLoveキャンペーン

(10月4日里親の日に県内2ヶ所で里親制度の啓発)

g 里親活動への支援事業

(a) 各地区に関する活動助成(3千円×会員数を3地区に)

(b) 里親賠償責任保険への加入

(c) 里子の運転免許取得助成事業(対象里子1人あたり上限17万円助成)

(d) 全国大会等への大会参加経費助成金の交付

(e) 里子の自立支援情報(高校生向け)提供 15回

(f) 里親文庫運営(里親の資質向上に役立つ図書の貸出) 37冊貸出

(g) 里親養育指針ハンドブック配布(新規会員20世帯へ配布)

h 里親支援機関事業

(a) 里親家庭訪問 21回

(b) 里親による電話相談 152回

(c) 里親による来所訪問相談 1回

(d) 里親サロン参加(地区里親サロン含む) 16回

(e) 研修会・会議等参加 41回

(f) 新規里親希望者による来所相談・電話相談 3回

(g) 研修会等企画運営

・群馬県里親の会 里親の資質向上研修会 3回

・地区里親会と共催 里親の資質向上研修会 3回

・群馬県里親の会 おしゃべりの会 3回

・群馬県里親の会 赤ちゃんサロン 1回

(h) 養育・養子縁組里親研修における里親会の説明 2回

i 研修会・大会への参加

- ・平成29年度第1回関東甲信越静里親研究協議会代表者会議
- ・第63回関東甲信越静里親研究協議会さいたま市大会
- ・平成29年度関東甲信越静里親研究協議会臨時代表者会議
- ・女性リーダー会議 In 京都
- ・平成29年度全国里親大会会長（代表者）会議
- ・第62回全国里親大会京都大会
- ・平成29年度第2回関東甲信越静里親研究協議会代表者会議
- ・里親支援技術向上セミナー

(オ) 群馬県ボランティア連絡協議会

県内の各地域におけるボランティアグループ同士の交流、課題解決や活動の発展、地域福祉の向上を目指す。

a 運営委員会の開催状況

(a) 総会

期 日 平成29年6月26日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
内 容
・平成28年度事業報告・決算報告
・平成29年度事業計画・予算計画
・役員体制の変更

・その他

(b) 全体定例会議

[第1回]

期 日 平成29年10月10日（火）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
内 容
・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
・平成30年度群馬県ボランティア研究集会について
・その他

[第2回]

期 日 平成30年1月29日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
内 容
・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
・平成30年度事業について
・その他

b 役員会

[第1回]

期 日 平成29年6月8日（木）
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・平成29年度群馬県ボランティア連絡協議会総会について
・その他

[第2回]

期 日 平成29年12月4日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
内 容

- ・平成29年度ぐんまボランティアフォーラムについて
- ・平成30年度事業共同募金配分申請について
- ・その他

c ボランティア研究集会

期 日 平成29年8月27日(日)～28日(月)

会 場 雨情の湯「森秋」

内 容

- ・5ブロック活動報告「ボランティア活動の現状」
報告者 渋川市ボランティア連絡協議会(中部ブロック)
藤岡市ボランティア連絡協議会(西部ブロック)
東吾妻町ボランティア連絡協議会(吾妻ブロック)
川場村ボランティア連絡協議会(利根沼田ブロック)
館林市ボランティアサークル連絡会ほほえみ(東部ブロック)
- ・ラフターヨガ(笑いヨガ)
「笑顔あふれるボランティア活動の為に」
講師 笑いトレーナー 左右田 悦子 氏

d ブロック別研修会

(a) 西部ブロック研修会

期 日 平成29年11月6日(月)

会 場 高山社跡 他

内 容

- ・高山社跡見学・交流会
- ・ふれあい型食事サービスの視察・情報交換

(b) 利根沼田ブロック研修会

期 日 平成29年11月14日(火)

会 場 沼田市保健福祉センター 多目的ホール

内 容

- ・ヨガ(高齢者向け)教室・情報交換
講師 上牧ヨガ教室 飯村 貞子 氏

(c) 吾妻ブロック研修会

期 日 平成29年11月28日(火)

会 場 孀恋会館

内 容

- ・講習・実技「クイズで学ぶフレイル予防」
講師 地域医療振興協会ヘルスプロモーションセンター
高齢者体力づくり支援士 野藤 悠 氏
管理栄養士 川畑 照子 氏

(カ) 群馬県おもちゃの図書館連絡会

県内のおもちゃの図書館(15館)の普及と活動の活性化を支援。

a 群馬県おもちゃの図書館連絡会定例会

[総会・第1回]

期 日 平成29年4月18日(火)

会 場 前橋市総合福祉会館 第一作業室

内 容

- ・平成28年度事業報告・決算報告について
- ・平成29年度役員について
- ・平成29年度事業計画・予算について
- ・会則の変更について

[第2回]

期 日 平成29年6月19日(月)
会 場 前橋市総合福祉会館 第一作業室
内 容
・おもちゃと写真展について
・ふれあい・ゆうあい交流フェスタについて
・研修会について

[第3回]

期 日 平成29年11月13日(月)
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
内 容
・ふれあい・ゆうあい交流フェスタの報告
・研修会について
・リーフレットの作成について
・全国連絡会世話人の選出について

[第4回]

期 日 平成30年2月26日(月)
会 場 前橋市総合福祉会館 第一作業室
内 容
・研修会の報告について
・連絡会通信について
・リーフレットの作成について
・来年度役員・事業について

b わくわく子どもキッズフェスタ

期 日 平成29年8月19日(土)
会 場 前橋市プラザ元気21
参加者 約60名
内 容

- ・おもちゃと写真展として出展協力
- ・パネル展示
- ・出張おもちゃ図書館

c ふれあい・ゆうあい交流フェスタ

- ・フェスタ前日準備・研修会

期 日 平成29年10月14日(土)
会 場 群馬県青少年会館
内 容

- ・当日の進行について
- ・ボランティア注意事項
- ・スタッフ事前研修

- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタ当日

期 日 平成29年10月15日(日)
会 場 群馬県青少年会館
内 容

- ・ふれあい・ゆうあい交流フェスタにおいて、おもちゃの図書館ブースを担当

d 研修会

期 日 平成30年2月5日(月)
会 場 荒川区社会福祉協議会 他
内 容 先進おもちゃの図書館視察

(キ) 群馬県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会

- a 役員会の開催状況
- 〔第1回〕
- 期 日 平成29年5月19日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
- 〔第2回〕
- 期 日 平成30年3月16日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
- b 総 会
- 期 日 平成29年5月19日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター ボランティアルーム
- c 県外視察
- 期 日 平成29年7月20日（木）
場 所 栃木県高根沢町
参加者 20名
- d 国土交通大臣認定 移送サービス運転協力者講習会
- 〔1回目〕
- (a)期 日 平成29年9月21日（木）
会 場 群馬県勤労福祉センター
参加者 60名（講義）
- (b)期 日 平成29年9月25日（月）
会 場 沼田自動車教習所
参加者 15名
- (c)期 日 平成29年10月2日（月）
会 場 金山自動車教習所
参加者 20名
- (d)期 日 平成29年10月16日（月）
会 場 群馬県自動車教習所
参加者 25名
修了者 60名
- 〔2回目〕
- (a)期 日 平成30年2月27日（火）
会 場 太田市産業支援センター
参加者 58名（講義）
- (b)期 日 平成30年3月5日（月）
会 場 金山自動車教習所
参加者 28名
- (c)期 日 平成30年3月19日（月）
会 場 金山自動車教習所
参加者 30名
修了者 58名
- e 福祉サービス送迎運転者講習会
- (a)期 日 平成29年7月10日（月）
会 場 群馬県自動車教習所
修了者 18名
- (b)期 日 平成29年7月26日（水）
会 場 太田市学習文化センター
修了者 34名
- (c)期 日 平成29年9月19日（火）
会 場 群馬県勤労福祉センター

- 修了者 21名
 (d)期日 平成29年12月21日(木)
 会場 藤岡市総合学習センター
 修了者 11名
 (e)期日 平成30年1月24日(水)
 会場 館林美術館
 修了者 24名
 (f)期日 平成30年2月14日(水)
 会場 ハーモニー高崎ケアセンター
 修了者 15名
 (g)期日 平成30年3月12日(月)
 会場 金山自動車教習所
 修了者 13名
 f コープぐんまくらしのたすけあいの会交流会
 期日 平成29年6月21日(水)
 会場 伊勢崎市民プラザ
 g その他 講習会情報、助成金情報等をメールニュースにて会員宛に周知
 平成29年8月9日、平成30年1月、2月
 (ク)群馬県社会福祉法人経営者協議会
 a 総会
 期日 平成29年5月12日(金)
 会場 前橋マーキュリーホテル 新館3階「鶴の間・奥」
 b 正副会長会議
 [第1回]
 期日 平成29年8月29日(火)
 会場 群馬県公社総合ビル 第4会議室
 [第2回]
 期日 平成29年11月1日(水)
 会場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
 [第3回]
 期日 平成30年1月29日(月)
 会場 群馬県公社総合ビル 特別会議室
 c 理事会
 [第1回]
 期日 平成29年5月12日(金)
 会場 前橋マーキュリーホテル 本館2階「孔雀の間」
 [第2回]
 期日 平成30年3月22日(木)
 会場 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
 d 監事会
 期日 平成29年4月20日(木)
 会場 ボランティアルーム
 e 研修会
 (a)群馬県経営協研修会
 期日 平成30年2月20日(火)
 会場 JAビル
 (b)社会福祉施設等施設長・管理者研修(県社協福祉人材課と共催)
 期日 平成29年11月6日(月)
 会場 群馬県市町村会館 大研修室

(c) 民間社会福祉施設等関係者海外研修

期 日 平成29年11月7日(火)～11月14日(火)

訪問先 ドイツ

参加者数 15名(会員12名、非会員1名、県社協2名)

(d) 群馬県経営協セミナー(全国経営協と共催)

[前期]

期 日 平成29年8月29日(火)

会 場 群馬県公社総合ビル ホール

[後期]

期 日 平成30年1月29日(月)

会 場 群馬県公社総合ビル ホール群馬会館 ホール

(e) 社会福祉法人の地域公益活動推進セミナー(県、県社協と共催)

日 時 平成30年3月15日(木)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

内 容

・テーマ「オールぐんまで行う地域貢献を考える」

(f) 群馬県社会福祉法人連絡会への参画

平成28年12月13日に発足した県内16の関係種別団体で構成される連絡会及び地域公益活動部会、生活困窮者自立支援部会の2つの部会活動へ参画。

(ケ) 群馬県老人福祉施設協議会

a 総会 年2回

b 役員会議

(a) 正副会長会議 年13回

(b) 理事会 年6回

c 監事会 年1回

d 県との情報交換会 年1回

e 各ブロック

(a) 中毛ブロック

(b) 西毛ブロック

(c) 東毛ブロック

(d) 北毛ブロック

f 各委員会

(a) 総務委員会 年5回

(b) 研修委員会 年9回

(c) 広報委員会 年10回

(d) 養護老人ホーム委員会 年10回

(e) 特別養護老人ホーム委員会 年6回

(f) 軽費老人ホーム・ケアハウス委員会 年5回

(g) 老人デイサービス委員会 年5回

(h) 21世紀委員会 年11回

g 各職種別研究部会

(a) 生活相談員研究部会

(b) 介護研究部会

(c) 栄養調理研究部会

(d) 看護研究部会

(e) 事務研究部会

(f) 老人デイサービス研究部会

(コ) 群馬県保育協議会

a 総会 年2回

b 監事会 年1回

- c 役員会議
 - (a) 正副会長等会議 年12回
 - (b) 本部役員会 年6回
 - (c) 評議員会 年2回
 - d 各委員会
 - (a) 保育ぐんま編集委員会 年12回
 - (b) 予算対策委員会 年5回
 - (c) 施設長分科会 年9回
 - (d) ホームページ委員会 年3回
 - (e) 研修企画委員会 年14回
 - (f) 事務局会 年11回
 - (g) 特別委員会（合同就職説明会） 年5回
 - (h) 特別委員会（保育就活フェスタ） 年3回
 - (i) 予算編成会議 年1回
 - (サ) ぐんま子育て支援センター連絡会
 - a 地域子育て支援センター機能の充実
 - (a) ぐんま子育て支援センター連絡会運営委員会
運営委員会の開催状況
- 〔第1回〕
- 期 日 平成29年4月10日（月）
- 会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
- 参加者 16名
- 内 容
- ・平成28年度事業報告（案）・決算（案）について
 - ・平成29年度事業計画（案）・予算（案）について
監査について
 - ・平成29年度総会について
- 〔第2回〕
- 期 日 平成29年5月15日（月）
- 内 容 県社会福祉総合センター 301会議室
- 参加者 16名
- 内 容
- ・地域子育て支援特別研修会について
- 〔第3回〕
- 期 日 平成29年7月10日（月）
- 会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
- 参加者 12名
- 内 容
- ・事例報告・情報交換会について
 - ・専門研修会並びに課題別研修会について
 - ・地域連絡会補助金の申請について
- 〔第4回〕
- 期 日 平成29年8月28日（月）
- 会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
- 出席者 12名
- 内 容
- ・専門研修会Ⅰについて
 - ・視察研修会について
 - ・広報誌「るんるん」発行について

〔第5回〕

期 日 平成29年10月23日（月）
会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
出席者 9名
内 容
・専門研修会Ⅱについて
・子育て支援フェスタについて
・「平成29年度ぐんま子育て支援員研修」正式依頼について

〔第6回〕

期 日 平成29年12月4日（月）
会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
出席者 12名
内 容
・専門研修会Ⅱについて
・ぐんま子育て支援フェスタについて
・「平成29年度群馬県子育て支援員研修」講師について
・平成30年度子育て支援センター連絡会事業報告（案）について

〔第7回〕

期 日 平成30年2月5日（月）
会 場 県社会福祉総合センター 301会議室
参加者 12名
内 容
・ぐんま子育て支援フェスタについて
・平成29年度予算執行状況及び予算補正・流用について
・平成30年度予算編成について
・平成30年度総会について
・広報紙「るんるん」第7号の原稿について
・災害派遣福祉チーム員（支援隊）の募集に及び推薦について
・平成30年度事業計画について

(b) 総会の開催状況

期 日 平成29年5月15日（月）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
参加者 79名
内 容
・行政説明 群馬県こども未来部 子育て・青少年課
・議事
平成29年度事業報告（案）について
平成29年度収支決算（案）について
監査報告について
平成30年度事業計画（案）について
平成30年度収支予算（案）について
・記念講演「お母さんの心にふれてみよう」
講師 高崎健康福祉大学 人間発達学部子ども教育学科
教授 千葉 千恵美氏

b センター職員の資質の向上

(a) 子育て支援センター専門研修会

〔地域子育て支援特別研修会〕

期 日 平成29年6月29日（木）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

参加者 168名

内 容

・コーディネーター・講義・助言 大正大学人間学部児童福祉研究所
教授 西郷 泰之 氏

・講演「地域の子育て支援拠点の役割

・事例報告

①桃ヶ丘保育園 おはなひろば

②石原かがやきこども園 かがやき広場

〔専門研修会Ⅰ〕

期 日 平成29年9月11日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

参加者 90名

内 容

・講演

テーマ「子育て支援に必要なカウンセリング」

～親支援・親が子どもを理解して子育てがスムーズに行くアドバイス～

講師 千葉大学 カウンセラー・臨床心理士

大竹 直子 氏

〔専門研修会Ⅱ〕

期 日 平成30年1月15日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

参加者 82名

内 容

・講演

テーマ「豊かな遊びを支える保育者を目指す」

～子どもとおもちゃをつなぐ意味～

講師 子どもと育ち総合研究所

主任研究員 宍戸 信子 氏

(b) 課題別研修会

期 日 平成29年11月27日（月）

視察先 ①つきよのこども園

②渋川市子育て支援センター

参加者 35名

(c) ぐんま子育て支援フェスタ

期 日 平成30年2月17日（土）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール・ロビー

参加者 246名

内 容

・プログラム①「こいのぼりバンド&あいちゃん」

出演 こいのぼりバンド 榊原 あい 氏

・プログラム②ロビー展示「子どもたちが喜ぶ手作りおもちゃ展」

c 多様な子育て支援機関等との連携促進

(a) 子育て支援センター事例報告・情報交換会

期 日 平成29年8月7日（月）

会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室

参加者 81名

内 容

・コーディネーター・講義・助言者

社会福祉法人 泉の園 認定こども園 風の谷こども園

副園長 東京家政大学 非常勤講師 甲斐 恵美 氏

- ・事例報告
 - ①のびっこクラブ「茶々iタワー花の森保育園」(伊勢崎市)
 - ②プチポムクラブ「鉢の木こども園」(高崎市)
- ・講義 「地域子育て支援の喜び」
- ・情報交換 グループディスカッション

(シ) 群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会

群馬県内における地域包括支援センターと在宅介護支援センターによる相互の発展・強化を図り、主に連絡調整、調査研究、協議、研修等を実施し、地域包括ケア体制構築の推進に寄与することを目的とした群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会の支援を行った。

a 加入状況 77センター(包括62・在介15)

b 事業の実施状況

c 総会

期 日 平成29年6月26日(月)
会 場 群馬県市町村会館 大研修室
内 容

- ・議事 平成28年度事業報告・決算について
平成29年度事業計画・予算について
役員の改選について

研究大会

- ・基調講演「地域共生社会の実現を見据えた地域包括ケアのこれから」
講師：厚生労働省 老健局 総務課 課長補佐 石井 義恭 氏
 - ・導入講義「介護予防のための地域ケア個別会議の活用について」
講師：厚生労働省 老健局 総務課 課長補佐 石井 義恭 氏
 - ・パネルディスカッション「自立支援型地域ケア会議について考える」
パネリスト：
 - I 全国マイケアプラン・ネットワーク 代表 島村 八重子 氏
 - II 群馬県看護協会訪問看護ステーション居宅介護支援事業所
管理者 金井 敏江 氏
 - III 山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会
幹事 村山 正市 氏
- 助言者：厚生労働省 老健局 総務課 課長補佐 石井 義恭 氏
進 行：群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会
総務・研修企画委員 委員長 山田 圭子 氏

d 役員会 年2回

e 総務・研修企画委員会 年2回

f 広報情報委員会 年2回

g 会報「つながり」の発行 [第11号] 平成29年12月
[第12号] 平成30年3月

h 職業倫理・資質及び知識・技能の向上

(a) 専門研修、課題別研修会の開催

【初任者向け】

[第1回]

期 日 平成29年7月28日(金)
会 場 群馬県市町村会館 501研修室
内 容

- ・講義・演習「地域包括ケアシステムと包括センターのミッション」

〔第2回〕

期 日 平成29年12月22日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
内 容

・講義・演習「面接技術のスキルアップ～傾聴の技法～」

【現任者向け】

〔第1回〕

期 日 平成29年10月25日（水）
会 場 群馬県市町村会館 502研修室
内 容

・講義・演習「ファシリテーション研修」
～地域ケア会議などの多様な会議の進行スキルを学ぶ～

【指導者向け】

〔第1回〕

期 日 平成30年2月20日（火）
会 場 群馬県青少年会館 大会議室
内 容

・講義・演習「地域包括ケアシステムの構築に向けて
地域への働きかけを図るために必要な地域援助技術」

【実践研修】

〔多職種で学ぶ、実践事例検討会〕

期 日 平成29年8月21日（月）
会 場 群馬県市町村会館 501研修室
内 容

・講義・演習「本人の支援に役立たせる成年後見制度の活用／実践事例
を学ぼう」

〔認知症の方のケアマネジメント研修〕

期 日 平成29年11月22日（水）
場 所 群馬県青少年会館 大会議室
内 容

・講義「認知症の方の生活支援に必要な知識と視点を学ぶ」
～思いを察することから始まる生活（いき）ること支援～

(ス) 群馬県介護福祉士会

群馬県内における介護福祉士の職業倫理の向上、介護福祉に関する専門的教育及び教育を通してその専門性を高めることなどにより、県民の福祉の増進に寄与することを目的とした群馬県介護福祉士会の活動支援を行った。

[加入状況]

a 会員 894名

b 事業状況

(a) 介護福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業の実施

・介護実技基礎および応用研修

(b) 介護福祉士の倫理及び資質の向上に関する研修会等の実施

・総合的なキャリアアップを目的とする事業（初任者研修、介護福祉士実習指導者講習会、接遇研修会、メンタルヘルス講習会、実習指導者フォローアップ講習会）

・職能的研修（サービス提供責任者研修、介護技術講習会）

(c) 介護福祉士の社会的地位の向上と相互福祉に関する事業の実施

・介護の日に関する事業（介護相談およびPR活動・・・4会場）

・会報の発行（年6回）とホームページによる情報提供

(d) 介護福祉士を目指す人への情報提供及び講習会の開催

- ・介護福祉士国家試験受験対策事業
- ・介護福祉士国家試験受験対策全国一斉模擬試験
- (e)群馬県内の社会福祉専門職その他関係団体との連携に関する事業の実施
 - ・各関係機関、団体等へ委員および講師の派遣
- (f)その他、当法人の目的を達成するために必要な事業の実施
 - ・県民へ介護に関する知識及び技術を普及させるための研修
 - ・社員総会、理事会等組織運営上必要な会議の開催
 - ・日本介護福祉士会との連携強化を図るための会議および研修会への参加
- (セ)群馬県介護支援専門員協会

介護支援専門員の職業倫理・資質の向上、介護保険に関する知識・技術の向上、介護支援専門員の業務を円滑に遂行することなどにより、県民の福祉の増進に寄与することを目的とした群馬県介護支援専門員協会の活動支援を行った。

[加入状況]

 - a 会員 1, 088名
 - b 事業状況
 - (a)年6回の広報誌(会報)の発行・ホームページやインターネットを通じての情報提供
 - (b)ケアマネジャーの資質向上と学術研修・交流の場として、ケアマネジメント群馬フォーラムを開催。
 - (c)介護支援専門員を目指す人のための介護支援専門員実務研修受験対策講座の実施
 - (d)特別講演会・「30年介護保険制度改正及び介護報酬改定をめぐって」開催
 - (e)定時総会、理事会、各委員会等の会議の開催
 - (f)群馬県主催介護支援専門員研修に多数の講師を輩出
- (ソ)群馬県救護施設協議会
 - a 第43回群馬県救護施設研究協議会
 - 期 日 平成30年2月8日(木)～9日(金)
 - 会 場 渋川市 ホテル天坊
- (タ)群馬県身体障害者施設協議会
 - a 総会
 - 期 日 平成29年5月10日(水)
 - 会 場 渋川市 ホテル木暮
 - b 会議・研修
 - [第1回]
 - 期 日 平成29年5月10日(水)～11日(木)
 - 会 場 渋川市 ホテル木暮
 - [第2回]
 - 期 日 平成29年12月6日(水)～7日(木)
 - 会 場 渋川市 ホテル木暮
 - [第3回]
 - 期 日 平成30年2月7日(水)～8日(木)
 - 会 場 渋川市 ホテル木暮
- (チ)群馬県福祉医療施設連絡会
 - 期 日 平成30年3月16日(金)
 - 会 場 群馬県市町村会館 201会議室
- (ツ)群馬県児童養護施設連絡協議会
 - a 理事会
 - 期 日 平成29年4月26日(水)
 - 会 場 群馬県社会福祉総合センター 301会議室
 - b 施設長会

- 〔第1回〕
期 日 平成29年7月14日（金）
会 場 群馬県中央児童相談所
- 〔第2回〕
期 日 平成29年8月10日（木）
会 場 前橋 桃の木川グラウンド管理等内
- 〔第3回〕
期 日 平成29年8月19日（土）～8月20日（日）
会 場 群馬県中央児童相談所、群馬県社会福祉総合センター
- 〔第4回〕
期 日 平成29年12月20日（水）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 特別会議室
- 〔第5回〕
期 日 平成30年3月19日（月）
会 場 児童養護施設地行園
- (テ) 群馬県母子生活支援施設協議会
- a 定例会
- 〔第1回〕
期 日 平成29年4月28日（金）
会 場 群馬県社会福祉総合センター
- 〔第2回〕
期 日 平成29年10月4日（水）
会 場 群馬県庁
- 〔第3回〕
期 日 平成30年3月28日（水）
会 場 群馬県庁
- b 児童交流会
期 日 平成29年8月9日（水）
会 場 ぐんまの森
- c 全体研修会
- 〔第1回〕
期 日 平成29年6月19日（月）
会 場 のぞみの家
- 〔第2回〕
期 日 平成29年9月25日（月）
会 場 高崎市あすなろ寮
- 〔第3回〕
期 日 平成29年10月31日（火）
会 場 高崎市あすなろ寮
- d ほめトレ講座
期 日 平成30年2月4日（日）
会 場 虹ヶ丘園
- (ト) 群馬県ふれあい・いきいきサロン推進連絡会
- a 連絡会の開催状況
- 〔第1回〕
期 日 平成29年4月19日（水）
会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
出席者 40名
内 容
・役員改選、サロン調査内容協議、研修会企画、情報交換等

〔第2回〕

期 日 平成29年12月18日(月)
会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
出席者 41名
内 容

- ・サロン調査結果報告、サロン助成金調査結果報告、研修会企画、情報交換等

b ふれあい・いきいきサロン研修会

(a) 中部ブロック

期 日 平成29年9月29日(金)
会 場 前橋市総合福祉会館 多目的ホール
参加者 364名
内 容

- ・講演、シンポジウム
講師 武蔵野大学 名誉教授 川村 匡由 氏
- ・実践事例発表者
南町四丁目夜の居場所 岩谷 孝司 氏(前橋市)
田中町おしゃべりの会 須田 計伊子 氏(伊勢崎市)
下郷いきいきサロン 関口 純一 氏(渋川市)
下郷いきいきサロン 笠原 純男 氏(渋川市)

(b) 西部ブロック

期 日 平成29年10月20日(金)
会 場 藤岡市みかぼみらい館 ホール
出席者 514名
内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修
実践事例発表者
榛名元気サロン 植杉 誠 氏(高崎市)
介護予防サポーターによる筋トレ体操(藤岡市)
コーディネーター
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越信一
レクリエーション講師
ライフビジョンネットワーク 代表理事
高崎健康福祉大学 非常勤講師 高橋 紀子 氏

(c) 東部ブロック

期 日 平成29年10月2日(月)
会 場 太田市社会教育総合センター
出席者 455名
内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修
実践事例発表者
千津井ふれあいサロン 奈良原 宣子 氏(明和町)
コーディネーター
群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越信一
レクリエーション研修講師
東京都レクリエーション協会公認講師 湯川 恵子 氏

(d) 利根沼田ブロック

期 日 平成29年6月22日(木)
会 場 利根沼田文化会館

出席者 259名

内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修

実践事例発表者

川内町1丁目町会 ひだまりサロン 塚田 征子 氏 (桐生市)

母乳育児サークルおしゃべり会 後藤 ひとみ 氏 (沼田市)

コーディネーター

群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越信一

レクリエーション研修

内田病院 音楽療法士 高橋 由貴子 氏

(e) 吾妻ブロック

期 日 平成29年10月5日 (木)

会 場 中之条ツインプラザ

出席者 128名

内 容

- ・勉強会、レクリエーション研修

勉強会「地域のつながり ささえあいとサロン活動」

群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越 信一

レクリエーション研修講師

全国レクリエーション・コーディネーターネットワーク 副会長

東京都レクリエーション・コーディネーター会 会長 飯田 弘 氏

(f) 子育てサロン研修会

期 日 平成29年7月26日 (水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 大ホール

出席者 261名

内 容

- ・事例発表、レクリエーション研修

実践事例発表者

天川地区子育てひろば ぽかぽか 青木 由紀子 氏 (前橋市)

子育てサロン あゆむ 倉田 由美子 氏 (嬬恋村)

子育てサロン あゆむ 宮崎 飛鳥 氏 (嬬恋村)

社会福祉法人 みどの福祉会 丸茂 ひろみ 氏 (高崎市)

コーディネーター

群馬県社会福祉協議会 参事兼地域福祉課長 中越信一

レクリエーション研修講師

高崎健康福祉大学 人間発達学部 教授 岡本 拓子 氏

(4) 社会福祉関係予算要望会議の開催

ア 平成30年度社会福祉関係予算要望会議の開催

期 日 平成29年8月30日 (水)

会 場 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

参加者 41名

内 容

- ・自己紹介
- ・平成30年度群馬県社会福祉関係予算要望項目について
- ・群馬県等への社会福祉施策への要望項目について
- ・予算確保運動等の今後のスケジュールについて

(5) 本県社会福祉施策への要望活動の実施

ア 平成30年度群馬県社会福祉予算獲得のための要望行動

- (ア) 期 日 平成29年9月8日(金)
 会 場 【午後3時～】群馬県議会
 【午後3時30分～】自民党県連
 内 容 県議会会長、自由民主党群馬県支部連合会長に対して15団体からの25項目を要望した。
- (イ) 期 日 平成29年9月8日(金)
 会 場 【午後4時～】健康福祉部・こども未来部課長への説明
 (県庁15階 健康福祉部会議室)
 【午後4時50分～】副知事(不在のため秘書課長へ説明)
 【午後5時～】総務部長、財政課長へ説明
 内 容 県に対して15団体からの25項目を要望した。

イ 自由民主党政調懇談会

- 期 日 平成29年10月18日(水)
 会 場 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
 出席者 4名
 内 容 自由民主党群馬県支部連合会に対して4項目を陳情

ウ 平成30年度群馬県等の社会福祉施策に対する要望書の提出

- 期 日 平成29年9月8日(金)
 提出先 群馬県健康福祉部長、群馬県こども未来部長

エ 平成30年度社会福祉施策への要望書の提出

- 期 日 平成29年10月5日(木)
 提出先 全国社会福祉協議会長

5 社会福祉振興基金の運営

(1) 社会福祉進振興基金助成事業の実施

ア 事業概要

社会福祉振興基金は、県民からの寄付金等を基金に積み立て、その果実でもって県内民間社会福祉事業に対し必要な援助を行うことにより、社会福祉活動の健全な発展を図り、以て県民福祉の増進に寄与することを目的に実施してきた。

イ 寄付受入状況

(単位：円)

区 分	金 額	受入年月日
群馬県生活学校運動推進協議会	2,835円	29.4.21
一般社団法人群馬県ゴルフ振興基金	200,000円	29.10.24
使用済み切手等売上金	66,042円	29.12.22
株式会社パナホーム北関東	143,800円	30.2.28
合 計	412,677円	

ウ 新規基金積立額と基金残高

(単位：円)

項目	金額	備考
(前年度 基金額)	1,146,557,859円	
基金取崩額	△100,000,000円	債権満期償還に伴う取崩し 100,000千円
債券調整額	1,137,987円	償却減価法による満期償還及び 年度末調整額
新規基金積立額	412,677円	
平成29年度末 基金額	1,048,108,523円	

エ 基金運用実績

運用方法 国債・地方債・政府保証債を自家運用

債券保有数 10銘柄 1,083,451,193円

受取利息配当金収入 11,881,000円

オ 助成事業実施状況

a 母子児童福祉事業助成

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
1	地域子育て支援特別研修会	ぐんま子育て支援 センター連絡会	160,000	29.6.29	実施義務である「地域子育て支援」を再認識し、どのように取り組めば良いのかを考える機会となる研修会を開催する事業
2	ひとり親家庭体験研修 及び支援制度研修事業	県母子寡婦福祉協 議会	265,000	29.7.29	県内の母子家庭の母と子との相互の交流、他の母子との交流を図り、子育てについて語り合い、明日への勇気と希望を培うための事業
3	親子のつどい開催事業	ぐんま地域活動連 絡協議会	80,000	29.10.28	親子参加のミニ運動会を実施することにより、親子交流、遊びの場を提供し、家族でのふれあいを深め、児童の健全育成を図る事業
小計（3事業）			505,000		

b 心身障害児者福祉事業助成

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
4	第32回あすなろ祭開催事業	県知的障害者福祉協会	400,000	30.2.16～17	知的障害者の作品展示や演劇等のステージ発表を通じて、地域社会の人たちの知的障害者に対する正しい理解と認識を深める事業の準備費用
5	知的障害者福祉月間事業 第45回福祉パレード開催事業	県知的障害者福祉協会	20,000	29.9.5	知的障害者月間を広く県民に広報宣伝し、知的障害者についての理解を深めるとともに、教育の推進並びに福祉の向上と充実に寄与するための事業
6	群馬県身体障害者特別研修会開催事業	県身体障害者福祉団体連合会	100,000	29.8.31～9.1	身体障害者がある障害を理解し、日常生活や職業能力を回復し、社会参加できるよう、関係する身体障害者福祉施策や当面の課題に理解を深めて自立更生に資するとともに、その声を福祉行政に反映させるための事業
7	全国障害者スポーツ大会関東ブロック大会地区予選会予選突破事業	県障害者スポーツ協会	100,000	通年	全国障害者スポーツ大会出場に向け、競技指導者との連携体制を構築し、選手の育成強化を図る事業
8	知的障害者文化活動支援事業「あいあいレクリエーション大会」	県手をつなぐ育成会	95,000	29.9.22	県下の福祉作業所を利用する仲間達が一室に集い、楽しいゲームやアトラクションを通して親睦と交流を図り連帯感を深め、より豊かな人格形成をめざす事業
9	知的障害者本人活動支援事業(つるの会)	県手をつなぐ育成会(つるの会)	190,000	通年	県内の知的障害者本人で、働いている人、働く希望のある人を対象に、社会で孤立しないよう仲間づくりを進めると共に、研修やスポーツ等を通して交流と親睦を図る事業
10	第47回全国大会ろうあ女性集会inぐんま	県聴覚障害者連盟	150,000	29.10.27～29	全国各地のろうあ女性が一堂に会し、社会参加の様々な困難や問題、成果などを話し合い、お互いの意見・情報を交換し、視野を広げ、生活水準と社会福祉の向上をめざし、地域社会へのろうあ女性の抱えている問題を広く啓発していくことを目的とした事業

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
11	手話奉仕員養成事業・輪研 修会	県聴覚障害者連盟	186,000	30.2.12 2.18 3.18	県内における手話奉仕員養成事業を担う 人材を育成し、手話や聴覚障害者への理解 普及を図ることを目的とした事業
12	こころのふれあい・バザー 展開催事業	県精神保健福祉協会	62,000	29.9.2	精神障害者、家族、一般市民、福祉関係 者及び医療関係者がひとつに集い、こころ の病についての理解を深め、その回復と社 会復帰を促進するための事業
13	第63回全国盲女性研修大会 開催事業	県視覚障害者福祉 協会	150,000	29.9.5～7	日本盲人会連合傘下の女性部の代表・会員 関係者が一堂に会し、視覚障がい女性を取り 巻くさまざまな課題に対して、協議研修 と情報交換を行い、互いの連携を密にし組 織力の向上を目指す事業
14	文芸大会開催事業	県視覚障害者福祉 協会	72,000	29.10.19	視覚障害者が余暇活動として親し んでいる文芸（俳句、短歌）に関す る表彰・講演等を開催し、創作活動 に対する意欲と技能、会員の資質の 向上を図るための事業
15	ハンディスキー指導者 育成講習会開催事業	県身体障害者スキ ー協会	13,000	30.1.21 2.18 3.10	ハンディスキーの普及、技術向上 並びに指導者の育成を図ると共に、 スキーを通して障害者、健常者がお 互いの理解を深め、障害者の社会参 加の促進のための事業
小計（12事業）			1,538,000		

c 地域福祉事業助成

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
16	ぐんま認知症アカデミ ー第12回秋の研究発表 会開催事業	ぐんま認知症アカ デミー	64,000	29.12.3	県内の認知症の医療・リハビリテ ーションケアに関する専門職の連携 を深め、技術の向上、認知症予防や 支援に関する研究推進のための事業
17	第67回“社会を明るく する運動”事業	社会を明るくする 運動群馬県推進委 員会	100,000	通 年	全ての国民が犯罪と非行の防止と 罪を犯した人たちの更生について理 解を深め、犯罪や非行のない明るい 社会を築くための普及啓発事業

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
18	相談員の継続研修事業	群馬いのちの電話	400,000	通年	相談員の資質及び相談技術の向上と多様化する社会現象を的確に捉えられるよう継続的な研修事業
19	ケアマネジメントの周知と啓発事業	県介護支援専門員協会	300,000	29.11.12	ケアマネジメントの周知啓発を図り、介護保険制度やケアマネジメントに関し情報公開をしていくことにより、介護支援専門員の役割を周知し、介護を必要としている方々と他職種との協働の場を作るための事業
20	連携促進事業（ふれあいプロジェクト）	県里親の会	88,000	29.7.21	会員里親と児童養護施設との相互理解と連携促進を目的に、里親委託の促進を図るための事業
21	民間社会福祉施設等関係者海外研修報告書作成事業	県社会福祉法人経営者協議会	100,000	通年	民間社会福祉施設等関係者海外研修の実施に伴い、報告書を作成し、先進地域の取り組みについての普及啓発を図ると共に、職員の資質向上に資する事業
22	成年後見制度利用促進のための啓発事業	県社会福祉士会	75,620	29.7.9	成年後見利用促進法の施行により、成年後見制度がより利用されることによる、高齢者等の権利擁護のための啓発事業
23	「介護の日」啓発公開講座事業	県介護福祉士会	170,000	29.9.23	社会の一員として介護について考える機会として、共に介護について理解と認識を深め、介護がより身近に感じられる事を目的としたシンポジウムの開催事業
24	民生委員制度100周年記念事業	県民生委員児童委員協議会	500,000	29.10.13	民生委員制度100周年を記念し、これからの100年に向けた活動を考えるため、県内の約4,100名の委員が一堂に会する大会を開催する事業。また、要支援者に対してより効果的な支援実施の一助となるハンドブックの作成・配布事業
25	ソーシャルワーカーデー2017 in 群馬	県医療ソーシャルワーカー協会	50,000	29.7.9	ソーシャルワーク実践のあり方を理解し、地域包括ケアシステムを支えるソーシャルワーク活動の推進を目的とし、一般県民向けにソーシャルワーク活動について理解、関心を広げる啓発普及活動事業
26	訪問介護員向け研修テキスト作成事業「基礎介護技術編」	県ホールヘルパー協議会	200,000	通年	養成した介護技術トレーナーを講師に訪問介護員向けの研修テキストを作成し、群馬県独自の統一した介護技術を定着させるための基本テキストを作成する事業

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
27	「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアーinぐんま	「広がれ、こども食堂の輪！」全国ツアーinぐんま実行委員会	70,000	29.9.10	こども食堂の理解を深め、地域における「居場所」としてこども食堂を県内に広めることを目的とした事業
28	心配ごと相談事業	県社協生活支援課	502,210	通年	県民の生活上の悩みについて、群馬弁護士会と契約し、月2回弁護士による相談と市町村社協巡回研修会に講師派遣を行う事業
29	成年後見ネットワーク事業	県社協生活支援課	96,637	通年	群馬弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等、後見関係団体による日常生活自立支援事業、成年後見軽度の連携のための連絡会議するとともに、成年後見制度の啓発普及のため研修会を開催する事業
30	福祉施設経営指導事業	県社協施設福祉課	480,000	通年	社会福祉法人・社会福祉施設の適正で安定的な経営と適切な利用者処遇の向上のための事業
31	見守り支援・孤立防止セミナー開催事業	県社協地域福祉課	30,745	30.1.15	地域共生社会の実現に向けて「制度の狭間」の課題解決のための総合相談や社会的孤立を防ぐ事例を学び、地域における多様な見守り活動について理解を深めることを目的に研修会を開催する事業
32	ボランティアコーディネーション力強化事業	県社協地域福祉課	267,466	通年	市町村社協担当者に向けて、コーディネーターとして地域で活動するにあたり必要なスキル向上のため、テーマ別で研修会を開催する事業
33	日常生活自立支援事業利用料助成	県社協生活支援課	952,813	通年	基準利用料の一部減額相当分を基準社協に補助する事業
34	機関誌「福祉ぐんま」	県社協総務企画課	1,787,256	29.5.17 8.3 10.17 30.1.16	本会の活動内容や福祉活動情報等を掲載し、会員、県民に発信する広報事業
35	社会福祉法人支援事業(経営相談)	県社協施設福祉課	628,034	通年	社会福祉法人制度改革に伴う地域における公益的な取り組みへの支援事業
小計(20事業)			6,862,781		

d ボランティア事業助成

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
36	ボランティア活動の普及拡大	県ボランティア連絡協議会	120,000	29.11.6 11.14	県内ボランティア活動の普及啓発のため、県内3ブロックにおいて研修会を実施
37	おもちゃの図書館普及促進事業	県おもちゃの図書館連絡会	20,000	29.8.19 10.15 30.2.5	障害を持つ子どもたちが中心となる「おもちゃの図書館」の普及・啓蒙事業
38	生活支援現場視察研修	県住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会	42,000	29.7.20	生活支援体制の先進地域の現場視察を行い、会員団体の基本活動である住民主体の助けあいの具体的なイメージを地域に定着されることを目的とした事業
小計（3事業）			182,000		

e その他福祉事業助成

(単位：円)

番号	事業名	実施主体	金額	実施時期	助成事業内容
39	中国残留帰国者講習事業	県拓友協会	26,000	30.3.18	中国残留帰国者に年金制度について理解を深める講習会開催事業
小計（1事業）			26,000		
助成合計（39事業）			9,113,781		

カ 群馬県災害ボランティア初動資金積立金の状況と積立金残高

(単位：円)

支払先	金額	備考
(前年度繰越)	9,976,880	
藤岡災害ボランティアサークル	118,023	
桐生市ボランティア協議会	200,000	
平成29年度 積立額	9,658,857	平成30年3月31日現在